

消 防 年 報

平 成 2 3 年 度 版



香 川 県

三観広域行政組合消防本部

平成24年刊行

は　じ　め　に

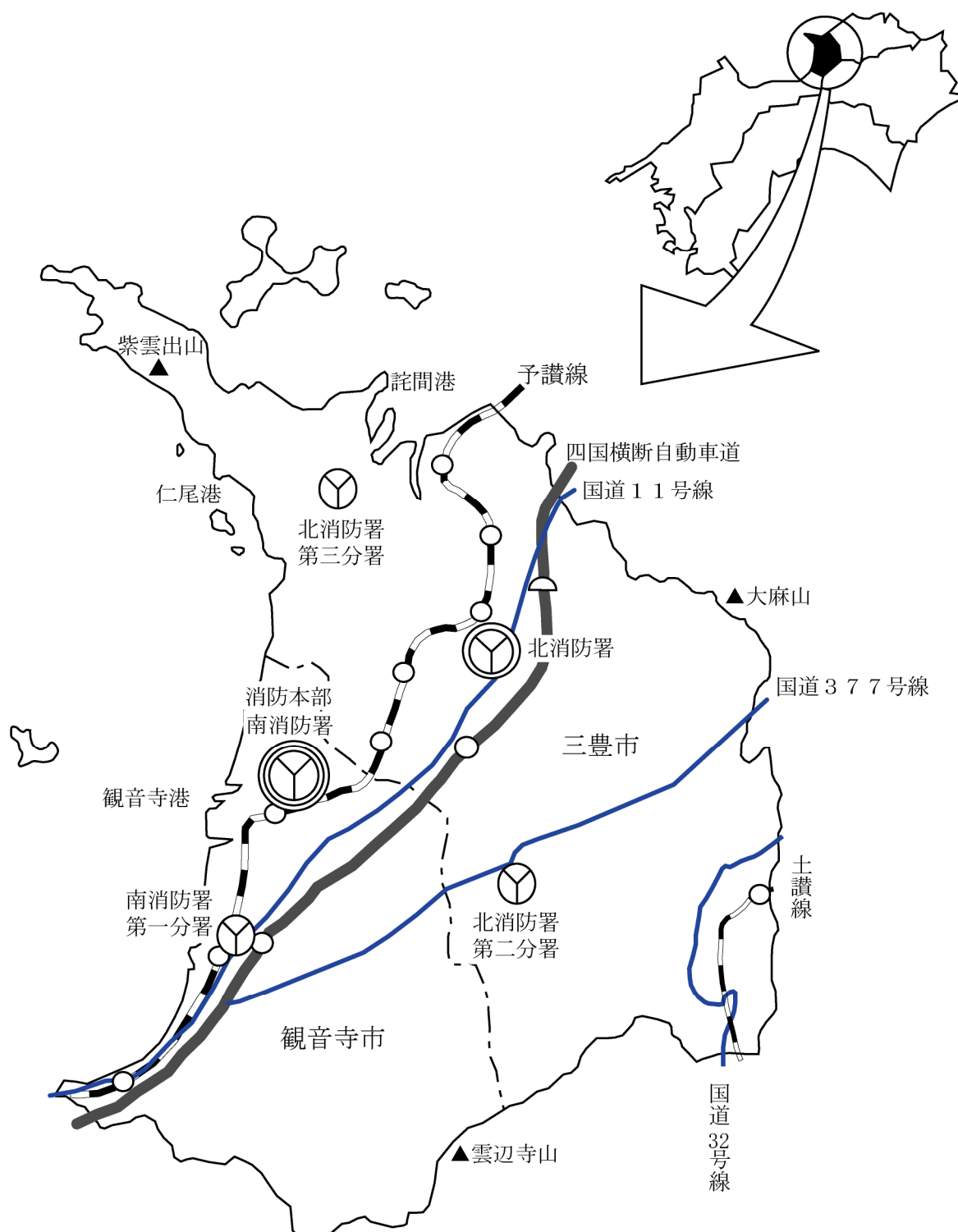
この年報は、三観広域行政組合消防行政をひろく一般に紹介するとともに近年ますます多様化現象の災害に対処するための資料として、本広域消防の現勢及び平成２３年中の消防業務の内容、火災、救急統計等を収録編さんしたものであります。

平成２４年　９月

三観広域行政組合消防本部

三観広域の位置及び管内図

三観広域行政組合は香川県の西端に位置し、総面積は約 340 km²、人口は約 130,000 人で、県全域面積の約 18%、人口では約 13%を占めています。圏域の西は濠洲に、北は備讃瀬戸に面し、東は大麻山（616.3m）系を境に中讃広域圏に接し、南は讃岐山脈を境に徳島県と愛媛県に接しています。そしてこれらの山系と、北西部で瀬戸内海に突出した荘内半島（紫雲出山 352.4m）に連なる七宝山系（最高 444.2m）に囲まれるようにして、中央部に三豊平野が広がっています。また気候は温暖で、山紫水明の恵まれた自然環境に包まれています。



三観広域行政組合消防本部の沿革

昭和44年	8月 1日	広域市町村圏設定の認可
昭和44年	8月12日	三豊地区広域市町村圏振興協議会の設立
昭和46年	3月20日	一部事務組合規約の許可
昭和46年	3月22日	三豊地区広域市町村圏振興事務組合の設立
昭和47年	3月14日	組合規約変更（消防事務加入）許可（昭和47年4月1日施行）
昭和47年	4月 1日	消防本部、南消防署設置 観音寺市消防職員35名派遣（職員定数92名） 消防本部業務全域開始（9名）南消防署観音寺市域業務開始（26名） （消防ポンプ車5台 救急車1台 指令車1台配置）
昭和47年	4月15日	政令指定告示（昭和48年4月1日効力発生）
昭和47年	9月 1日	三豊広域消防連絡協議会設置
昭和47年12月 1日		北消防署設置 業務開始（16名）（消防ポンプ車1台 救急車1台配置）
昭和47年12月 1日		消防本部と1市9町消防団との協定
昭和48年	4月 1日	南署第1分署、第2分署及び北署第3分署仁尾分駐所設置（消防本部2名増員、南署1名増員、南署第1分署15名、第2分署15名、北署2名増員、第3分署20名の配置）（職員定数108名） （南署第1分署、第2分署、北署第3分署にそれぞれ消防ポンプ車1台、救急車1台を配置）
昭和48年	4月 1日	三豊広域全域消防業務開始 本部消防救急指令装置設置
昭和49年	4月 1日	（職員定数117名）
昭和50年	3月31日	本部指令車1台及び広報車1台配置 本部指令車1台北署へ配置替
昭和50年	4月 1日	（職員定数122名）
昭和51年	3月28日	県共済農協連より救急自動車1台寄贈（共済号） 南署配置
昭和51年	3月31日	本部消防救急無線指令装置附加設置
昭和51年	4月 1日	（職員定数127名）
昭和51年	9月14日	水そう付き消防ポンプ車1台日本損保協会より寄贈 北署へ配置
昭和51年10月21日		はしご付消防ポンプ車（24m級）1台南署へ配置 消防ポンプ車1台北署へ配置
昭和52年	4月 1日	本部に課制をしき総務課に庶務係、経理係、警防課に予防係、保安係、警防係、通信係となる。
昭和52年	4月 1日	（職員定数134名）
昭和52年	4月 1日	消防音楽隊（同好会）発足
昭和52年12月21日		救助工作車1台、化学車1台南署へ配置 化学車1台北署第3分署配置
昭和53年	3月16日	県共済農協連より救急車1台寄贈 北署へ配置
昭和53年	4月 1日	（職員定数140名 発足時基本計画数充足）
昭和54年	1月19日	消防ポンプ車1台南署へ配置 搬送車1台北署第3分署へ配置
昭和54年	1月24日	日本損保協会より救急車1台寄贈、南署へ配置
昭和54年	7月31日	査察広報車1台（更新）北署へ配置
昭和54年10月25日		搬送車南署第1分署、第2分署へ各1台配置
昭和55年	9月18日	軽四バン（査察・広報用）本部へ配置
昭和55年	9月22日	搬送車、南・北署へ各1台配置
昭和55年12月15日		屈折はしご付消防ポンプ車15m級、北署へ配置
昭和56年	2月28日	県共済農協連より救急車1台寄贈、南署第2分署へ配置
昭和56年	3月19日	仁尾太陽博覧会々場救急業務用として救急車1台、北署第3分署仁尾分駐所へ配置

昭和57年 1月27日	軽四バン（査察用）南・北署へ各1台配置
昭和57年10月 4日	軽四バン（査察用）本部へ配置
昭和57年10月28日	軽四バン（査察・広報用）南署第1分署、第2分署、北署第3分署へ各1台配置
昭和57年10月30日	指令車本部へ配置
昭和58年11月21日	（財）日本防火協会より広報車1台寄贈（婦人防火クラブ連合会）
昭和59年 3月 6日	救急車1台（更新）南署へ配置
昭和59年 3月 9日	消防庁長官竿頭綬受賞
昭和59年 3月23日	消防ポンプ車（高圧ポンプ積載）（更新）北署へ配置
昭和59年 3月28日	指令車（更新）南署へ配置
昭和59年 7月20日	テレホンサービス業務（25-5000）を10回線で開始
昭和59年12月21日	消防ポンプ車（更新）南署第1分署、第2分署、北署第3分署へ各1台配置
昭和60年 3月30日	3県境を接点とする3組合2市7町1村間において広域消防相互応援協定締結
昭和60年10月25日	林野火災工作車南署第2分署へ配置
昭和61年 9月29日	軽四査察車1台（更新）本部へ配置
昭和61年12月 1日	香川県消防相互応援協定締結（5市38町6組合）
昭和62年 4月 1日	〈職員定数148名〉
昭和62年 4月 1日	南署に特別救助隊、北署に救助隊を設置
昭和62年 9月14日	（財）日本消防協会より救急車1台寄贈
昭和62年12月 1日	香川県消防相互応援協定に基づく高速自動車道に関する覚書締結（善通寺市）
昭和62年12月 1日	広域消防相互応援協定に基づく高速自動車道に関する覚書締結（宇摩広域組合）
昭和62年12月16日	高速自動車道救急業務開始
昭和62年12月16日	高松、松山自動車道（善通寺～土居）における火災及び救急業務に関する覚書締結（宇摩広域組合、善通寺市、日本道路公団高松建設局）
昭和63年 3月 9日	消防庁長官表彰旗受賞
昭和63年 4月 1日	消防本部に予防課増設3課となる
平成元年 2月 1日	指令車（更新）北署へ配置
平成元年 4月27日	三豊広域防災センター開設
平成元年 8月18日	（財）日本消防協会より指令広報車1台寄贈、本部へ配置
平成元年 9月 3日	北署第3分署新築移転落成式
平成元年 9月21日	日本損保協会より消防ポンプ車（BD-1）1台寄贈北署へ配置
平成2年 9月28日	離島対策用防災車両（三輪動力運搬車）伊吹島へ配置
平成2年10月 5日	軽四査察車（更新）南署へ配置
平成2年10月 6日	離島対策用防災車両（軽四輪可搬ポンプ積載車）栗島へ配置
平成2年10月31日	軽四査察広報車（更新）北署第3分署へ配置
平成3年 2月 5日	安田生命保険相互会社より救急車1台寄贈、北署第3分署へ配置
平成3年 3月27日	救急車（更新）北署へ配置
平成3年 8月19日	軽四査察車1台（更新）本部へ配置
平成3年 8月20日	（財）日本消防協会より救急車1台寄贈 南署第2分署へ配置
平成3年 8月30日	軽四査察車（更新）南署第1分署・第2分署へ各1台配置
平成4年 1月 3日	高速自動車道（高知自動車道）に関する覚書締結（宇摩広域組合）
	高知自動車道（川之江JCT～大豊）における火災及び救急業務等に関する覚書締結（宇摩広域組合、日本道路公団高松建設局）
平成4年 1月22日	軽四搬送車4WD1台（更新）北署第3分署へ配置
平成4年 3月31日	本部 消防緊急通信指令施設Ⅱ型配置
平成4年 6月 1日	〈職員定数175名〉
平成4年 7月28日	クレーン付搬送車 南署へ配置
平成4年 8月24日	軽四査察車1台（更新）北署へ配置
平成4年 8月30日	軽四搬送車4WD（更新）南署第1分署・第2分署へ各1台配置
平成5年 2月 6日	日本自動車工業会より救急自動車1台寄贈 南署第1分署へ配置

平成 5 年 3 月 9 日	集団災害時の医師出動に係る協定締結
平成 5 年 12 月 9 日	消防ポンプ車（更新）南署へ配置
平成 6 年 1 月 20 日	香川県防災ヘリコプター派遣職員に関する協定締結 1 月 20 日より 1 名派遣
平成 6 年 2 月 1 日	香川県防災行政無線に関する協定締結
平成 6 年 3 月 7 日	香川県防災ヘリコプター応援協定締結
平成 6 年 4 月 1 日	警防課に救急救助係増設
平成 6 年 10 月 31 日	南消防署第 1 分署改築工事
平成 6 年 11 月 21 日	救助工作車（更新）南署へ配置
平成 6 年 12 月 20 日	消防ポンプ車（更新）南署へ配置
平成 7 年 9 月 9 日	救急医療情報システム運用開始（県設置）
平成 7 年 11 月 10 日	水槽付消防ポンプ自動車（更新）南署へ配置
	消防ポンプ自動車（更新）北署へ配置
平成 7 年 12 月 26 日	指令車（更新）消防本部へ配置
平成 8 年 1 月 31 日	北消防署改修工事
	南消防署第 2 分署改築工事
平成 8 年 3 月 1 日	テレホンサービス業務 10 回線増設し 20 回線で運用
平成 8 年 3 月 25 日	日本損害保険協会より高規格救急車 1 台寄贈
	高度救急資機材整備積載南署へ配置
平成 8 年 10 月 23 日	はしご付消防自動車（40m）（更新）南署へ配置
平成 8 年 12 月 27 日	南署一部改修工事
平成 9 年 4 月 1 日	三豊広域消防計画制定
平成 9 年 10 月 30 日	高度救助資機材整備南署へ配置
平成 9 年 12 月 12 日	消防ポンプ自動車（更新）北署第 3 分署へ配置
平成 9 年 12 月 24 日	高規格救急車（更新）北署へ配置
平成 10 年 3 月 25 日	軽四査察車（更新）北署第 3 分署へ配置
平成 10 年 11 月 1 日	携帯電話等による 119 番の受信開始
平成 10 年 12 月 8 日	消防ポンプ自動車（更新）南署第 1・2 分署へ配置
平成 11 年 3 月 10 日	軽四査察車（更新）南署へ配置
平成 11 年 8 月 2 日	化学車（更新）北署第 3 分署へ配置
平成 11 年 8 月 5 日	軽四査察車（更新）南署第 1 分署・第 2 分署へ各 1 台配置
平成 12 年 2 月 1 日	指令車（更新）南署へ配置
平成 12 年 6 月 1 日	香川県防災情報システム端末装置の設置及び管理運営に関する協定締結
平成 12 年 10 月 12 日	軽四査察車（更新）消防本部・北署へ各 1 台配置
平成 12 年 10 月 27 日	広報車（更新）消防本部へ配置
平成 13 年 1 月 23 日	指令車（更新）北署へ配置
平成 13 年 3 月 29 日	香川県消防相互応援協定に基づく高速自動車道等に関する覚書締結
	高松自動車道における救急業務、火災消火業務等に関する覚書締結
平成 13 年 6 月 12 日	高圧送水装置（ウィック 375）を南署第 2 分署（林野工作車）へ配置
平成 13 年 12 月 6 日	高規格救急車（更新）北署第 3 分署へ配置
平成 14 年 3 月 1 日	総務省消防庁よりテロ対策資機材（Bセット）の貸与あり南署へ配置
平成 14 年 4 月 1 日	香川県消防学校派遣職員に関する協定締結 1 名派遣
平成 14 年 4 月 1 日	三豊地区消防連合会事務委託協定締結 受託業務開始
平成 14 年 11 月 1 日	E-mail運用開始（119mitoyo-kagawa@niji.jp）
平成 14 年 12 月 25 日	高規格救急車（更新）南署第 1 分署へ配置
平成 15 年 4 月 1 日	H P（ホームページ）開設（ http://www.niji.jp/public/119mitoyo-kagawa/ ）
平成 15 年 4 月 1 日	香川県メディカルコントロール協議会救急活動事後検証開始
平成 15 年 8 月 20 日	指令車（更新）消防本部へ配置
平成 15 年 11 月 1 日	各課・署へ E-mail 運用開設
平成 15 年 12 月 1 日	鉄道災害時の安全対策に関する覚書締結（四国旅客鉄道株式会社）

平成15年12月24日	高規格救急車（更新）南署第2分署へ配置（高規格救急車更新整備完了）
平成16年 1月 1日	火災報告等オンライン処理システム運用
平成16年 3月30日	火災調査協力員に関する協定書締結（独立行政法人消防研究所）
平成16年 4月 1日	緊急消防援助隊 救助隊 登録
平成16年10月 1日	指令施設連携地図等検索装置賃貸契約
平成16年12月14日	梯子車（15m級）更新 北消防署へ配置
平成17年 4月 1日	消防本部に情報指令課増設4課となる
平成17年 4月 1日	緊急消防援助隊 救急隊 登録
平成17年10月11日	組合構成市町合併 観音寺市（観音寺市・大野原町・豊浜町）
平成17年11月 1日	携帯電話119番通報直接受信・転送等回線受付装置を指令台に併設設置
平成17年11月24日	救助工作車（Ⅱ型） 南消防署・北消防署へ配置
平成17年12月 9日	IP電話119番受信開始
平成17年12月17日	高規格救急車（更新）南消防署へ配置
平成18年 1月 1日	組合構成町7町合併 三豊市 （高瀬町・山本町・三野町・豊中町・詫間町・仁尾町・財田町） 組合構成市町合併により、南消防署第二分署が北消防署第二分署へ名称変更。
平成18年 4月 1日	構成市町の合併により消防本部名称変更 （三豊地区広域市町村圏振興事務組合消防本部から三観広域行政組合消防本部へ）
平成18年 4月 1日	緊急消防援助隊 消火隊・毒劇物等対応隊 登録
平成18年 8月28日	軽四搬送車4WD（更新）南署第1分署・第2分署へ各1台配置
平成18年10月 1日	予防技術資格者認定開始
平成18年11月20日	エアーテント（SAT-453）消防本部へ配置
平成19年 1月23日	消防OAシステム（NEFOAP）運用開始
平成19年 1月23日	小型動力ポンプ付水槽車〔10t〕（更新）南消防署第一分署へ配置
平成19年 2月20日	軽四査察車（更新）消防本部へ配置
平成19年 3月19日	軽四査察車（更新）北消防署第三分署へ配置
平成20年 1月16日	消防ポンプ自動車（更新）南消防署へ配置
平成20年 1月31日	水槽付消防ポンプ自動車（更新）北消防署へ配置
平成20年11月28日	人員搬送用マイクロバス消防本部へ配置
平成20年12月 8日	はしご付消防自動車（40m）オーバーホール実施
平成21年 2月16日	高規格救急車（更新）北消防署へ配置
平成21年11月 9日	指揮車（更新）消防本部へ配置
平成21年12月 1日	消防緊急通信指令施設部分改修整備（指令伝送・順次指令・音声合成装置整備）
平成22年 1月22日	電動アシストホースカーを北消防署第三分署へ配置
平成22年 2月24日	消防ポンプ自動車（更新）南消防署へ配置
平成22年 4月22日	位置情報通知システム〔統合型〕運用開始
平成23年 1月27日	消防ポンプ自動車（更新）北消防署へ配置
平成23年10月31日	南消防署第一分署耐震大規模改修工事
平成23年10月31日	北消防署第二分署耐震大規模改修工事
平成24年 2月 1日	消防OAシステム更新整備
平成24年 3月14日	高規格救急車（更新）北消防署第三分署へ配置
平成24年 3月24日	全国瞬時警防システム（J-ALERT）運用開始

総務



防災センター防災体験



■消防本部組織図

消防本部名	三観広域行政組合消防本部		
消防本部所在地	香川県観音寺市坂本町一丁目1番7号		
消防本部 署所・組織図	<pre> graph LR FC[消防長] --- FDC[消防次長] FDC --- TS[総務課 課長] FDC --- TP[予防課 課長] FDC --- TFD[消防防災課 課長] FDC --- TIC[情報指令課 課長] FDC --- NS[南消防署 署長] FDC --- BS[北消防署 署長] TS --- TSC[課長補佐] TSC --- TS1[庶務係] TSC --- TS2[経理係] TP --- TPC[課長補佐] TPC --- TP1[予防係] TPC --- TP2[査察指導係] TPC --- TP3[危険物係] TFD --- TFD1[課長補佐] TFD1 --- TFD2[防災係] TFD1 --- TFD3[警防係] TFD1 --- TFD4[救急救助係] TIC --- TIC1[課長補佐] TIC1 --- TIC2[情報指令係] NS --- NS1[副署長] NS1 --- NS2[署長補佐] NS2 --- NS3[管理係] NS2 --- NS4[予防係] NS2 --- NS5[消防係] NS2 --- NS6[救急係] NS2 --- NS7[救助係] NS1 --- NS8[第一分署 分署長] NS8 --- NS9[予防係] NS8 --- NS10[消防係] NS8 --- NS11[救急係] BS --- BS1[副署長] BS1 --- BS2[署長補佐] BS2 --- BS3[管理係] BS2 --- BS4[予防係] BS2 --- BS5[消防係] BS2 --- BS6[救急係] BS2 --- BS7[救助係] BS1 --- BS8[第二分署 分署長] BS8 --- BS9[予防係] BS8 --- BS10[消防係] BS8 --- BS11[救急係] BS1 --- BS12[第三分署 分署長] BS12 --- BS13[予防係] BS12 --- BS14[消防係] BS12 --- BS15[救急係] </pre>		
消防職員定員数	175名	消防職員実員数	166名
電話番号	0875-24-0119 (代表) 0875-23-3970 (総務課) 0875-23-3972 (予防課) 0875-23-3973 (消防防災課) 0875-24-0119 (情報指令課) 0875-24-2119 (南消防署) 0875-52-2119 (南署第一分署) 0875-72-2119 (北消防署) 0875-63-2119 (北署第二分署) 0875-83-2119 (北署第三分署)	FAX番号 0875-23-3975 (代表) (情報指令課) 0875-23-3971 (総務課・予防課・消防防災課) 0875-24-2109 (南消防署) 0875-56-3371 (南署第一分署) 0875-56-2780 (北消防署) 0875-56-7319 (北署第二分署) 0875-56-5302 (北署第三分署)	

■ 事務分掌

消 防 本 部

消 防 長
消 防 次 長

総 務 課

庶 務 係

事業計画、人事、条例等の制定、教育
文書管理、福利厚生、安全衛生管理、公務災害
消防統計、受託事務、防災センター、その他

経 理 係

予算及び決算、給与、給貸与品、財産管理
物品の購入及び修繕、その他

予 防 課

予 防 係

予防施策の計画立案、火災の原因損害調査
火災の統計及び報告、住宅防火対策
婦人・幼年・少年クラブの育成指導、広報
自主防災組織の育成指導、その他

査 察 指 導 係

消防用設備等の指導、予防査察
建築物関係の同意等、火災予防の指導
防火対象物及び防火管理者関係

危 険 物 係

危険物施設の許可検査及び指導取り締まり
ガス事業法に基づく事務、液化石油ガスの保安の
確保及び取引の適正化に関する法律に基づく事務

消防防災課

防 災 係

警防施策立案、水火災、地震等の防災対策
警防本部等の運営、消防相互応援協定
部隊の運用計画、災害現場の指揮
緊急消防援助隊、その他

警 防 係

消防機器の配備保全、警防統計
安全運転管理、消防地理、水利
戦術、技術、装備の研究指導、整備管理
大規模演習等の統括、その他機械及び装備

救 急 救 助 係

救急救助業務の計画調査、救命講習
技術装備の研究指導、器材の配備保全
統計及び情報、医療機関との調整、その他

情報指令課

情 報 指 令 係

災害通報の受付及び部隊の出場指令
災害通信の運用統制、通信機器の整備保全
防災関係機関との連絡調整、気象情報
その他

消 防 署

南 消 防 署

管 理 係

事業計画、文書管理、福利厚生、服務
安全衛生管理、施設の管理、署内庶務
公印の管守、物品の請求出納、その他

予 防 係

予防査察、予防条例関係届出の事務処理
火災原因損害調査、消防用設備等の指導
罹災証明、液化石油ガス供給設備の検査
消防広報及び公聴、防災福祉、予防統計、その他

北 消 防 署

消 防 係

災害の警戒防ぎょ、警防対策、消防水利
消防訓練指導、火災予防条例の届出受理
警防計画、警防調査、機関員教育、警防統計、その他

救 助 係

救助業務、教養訓練、機器・資器材の管理
救助統計、その他

救 急 係

救急活動、研究訓練、機器材の管理、救急統計
応急手当の普及、危害情報の収集、その他

■ 三観広域行政組合消防機関の名称、位置等

名 称	位 置	敷地面積㎡	構 造	延面積㎡	建築年月
三観広域行政組合消防本部	観音寺市坂本町 一丁目1番7号	市有地使用 1,437.16	鉄筋 コンクリート 3階建	3F情報指令課	S40年 8月 (増築)
〃 南消防署				2F消防本部 1F南消防署	S48年 7月 S53年 2月 S54年 3月
〃 南消防署第一分署	観音寺市大野原町大野原 4929番地1	1,200.71	鉄筋 コンクリート 平屋建	397.86	S48年 3月 (増築) S62年 3月 (耐震改修) H23年10月
〃 北消防署	三豊市高瀬町下勝間 2516番地5	1,978.63	鉄筋 コンクリート 3階建	793.80	S47年11月 (増築) S52年 3月
〃 北消防署第二分署	三豊市山本町財田西 1051番地1	1,103.80	鉄筋 コンクリート 平屋建	319.00	S48年 3月 (増築) S60年10月 (耐震改修) H23年10月
〃 北消防署第三分署	三豊市詫間町詫間 7042番地27	3,765.07	鉄筋 コンクリート 平屋建	640.48	H元年 8月
三観広域防災センター	観音寺市坂本町 一丁目1番7号	市有地使用 570.81	鉄筋 コンクリート 2階建	806.53	H元年 3月

■三観広域管内面積・人口状況

平成24年4月1日現在

市 町 別	面積km ²	人口			世帯数
		男	女	計	
観音寺市	117.47	29,697	32,325	62,022	22,675
三豊市	222.66	32,160	35,419	67,579	22,933
計	340.13	61,857	67,744	129,601	45,608

■消防力の現状

平成24年4月1日現在

区 分 署 所	消 防 吏 員	面 積 (km ²)	人 口 (人)	ポ ン プ 車 等	救 急 自 動 車	吏 員	ポ ン プ 車	救 急 車
						一人当たり	一台あたり	一台あたり
						面積 (km ²)	面積 (km ²)	面積 (km ²)
管 内 全 域	166	340.13	129,601	10	7	人口 (人)	人口 (人)	人口 (人)
						781	12,960	18,514
消 防 本 部	38	—	—	0	0	—	—	—
						—	—	—
南消防署	58	117.47	62,022	5	3	2.03	23.49	39.16
						1,069	12,404	20,674
北消防署	70	222.66	67,579	5	4	3.18	44.53	55.67
						965	13,516	16,895

■消防力の整備指針と現勢

平成24年4月1日現在

区 分		消防力の整備指針	現有消防力
施 設	消 防 署 所 数	5	5
	消防ポンプ自動車	8	10
	はしご自動車	2	2
	化学消防車	1	1
	救急自動車	6	7
	救助工作車	2	2
	指揮車	2	3
	合 計	21	25

消防職員の現況

■消防職員の現員及び配置状況

平成24年4月1日現在

階 級 署 別		合 計	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士
合計		166	1	6	12	46	44	6	51
消防本部	消 防 長	1	1						
	次 長	1		1					
	小 計	13			1	2	2		8
	総務課 課 長			次長兼務					
	課 長 補 佐	1			1				
	庶 務 係	2				1	1		
	経 理 係	1				1			
	出 向・入 校 中	9					1		8
	小 計	6		1	1	2	2		
	課 長	1		1					
	課 長 補 佐	1			1				
	予 防 係				課長補佐兼務				
	査 察 指 導 係	2				1	1		
	危 険 物 係	2				1	1		
	小 計	4		1	1	2			
	課 長	1		1					
	課 長 補 佐	1			1				
	防 災 係				課長補佐兼務				
	警 防 係	1				1			
	救 急 救 助 係	1				1			
	小 計	13		1	2	3	3	3	1
	課 長	1		1					
	課 長 補 佐	2			2				
	情 報 指 令 係	10				3	3	3	1
消防署	小 計	58		1	3	14	17	2	21
	計	41		1	2	9	12	1	16
	署 長	1		1					
	副 署 長	1			1				
	署 長 補 佐	1			1				
	管 理 係	1				1			
	予 防 係	2				1	1		
	消 防 係	14				3	3	1	7
	救 助 係	12				2	4		6
	救 急 係	9				2	4		3
	計	17			1	5	5	1	5
	分 署 長	1			1				
	予 防 係	1				1			
	消 防 係	11				2	3	1	5
	救 急 係	4				2	2		
	小 計	70		1	4	23	20	1	21
	計	36		1	2	10	11		12
	署 長	1		1					
	副 署 長	1			1				
	署 長 補 佐	1			1				
	管 理 係	1				1			
	予 防 係	2				1	1		
	消 防 係	12				3	3		6
	救 助 係	10				3	3		4
	救 急 係	8				2	4		2
	計	17			1	6	5	1	4
	分 署 長	1			1				
	予 防 係	1				1			
	消 防 係	11				4	2	1	4
	救 急 係	4				1	3		
	計	17			1	7	4		5
	分 署 長	1			1				
	予 防 係	1				1			
	消 防 係	11				4	2		5
	救 急 係	4				2	2		

■消防職員の年齢

平成24年4月1日現在

階 級 年 齢	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
合 計	1	6	12	46	44	6	51	166
18才～20才							10	10
21才～25才							30	30
26才～30才					7	6	11	24
31才～35才					18			18
36才～40才				3	18			21
41才～45才				6				6
46才～50才				15				15
51才～55才			4	11	1			16
56才～60才	1	6	8	11				26
平均年齢	58.0	57.2	56.0	50.2	34.7	28.3	23.3	37.8

■消防職員勤続年数(消防歴)

平成24年4月1日現在

階 級 年 齢	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
合 計	1	6	12	46	44	6	51	166
1年未満							8	8
1年～5年							37	37
6年～10年					16	6	6	28
11年～15年					13			13
16年～20年				6	14			20
21年～25年				10				10
26年～30年				8				8
31年～35年		1	4	8				13
36年～40年	1	5	8	14	1			29
41年以上								0
平均勤続年数	36.0	37.7	37.2	30.1	13.6	7.2	3.0	17.4

■消防職員特殊技能資格取得状況

平成24年4月1日現在

階級別 資格別		計	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
大 型 自 動 車	特 殊	2			1	1			
	第 2 種								
	第 1 種	113	1	6	8	33	39	6	20
普 通 自 動 車	第 2 種								
	第 1 種	166	1	6	12	46	44	6	51
自 動 二 輪		86	1	5	12	38	22	2	6
救 急 救 命 士		30	1	2	1	12	14		
救 急 科	I 課 程	56	1	6	12	36	1		
	Ⅱ 課 程	54	1	6	12	34	1		
	標 準 課 程	98				6	43	6	43
応 急 手 当 指 導 員		112	1	6	6	43	41	6	9
危 険 物 取 扱 者	甲								
	乙	50		1		2	23	6	18
消 防 設 備 士	甲	3			1		2		
	乙	6		1	1		3		1
潜 水 士		58		4	3	16	24	5	6
衛 生 管 理 者		4	1	2			1		
移 動 式 ク レ ー ン 取 扱 者		76		4	9	33	24	1	5
玉 掛 取 扱 者		73		4	8	32	24	1	4
陸 上 特 殊 無 線 技 士		44		3	6	24	9	2	
ア マ チ ュ ア 無 線 技 士		33	1	4	9	16	3		
電 話 交 換 取 扱 者		22		4	6	11	1		
小 型 船 舶 操 縦 士		38		4	5	18	11		
ボ イ ラ ー 技 士		3		1		2			
酸素欠乏危険作業主任者		69		3	4	15	36	4	7
電 気 工 事 士		15			3	4	6		2
アセチレンガス溶接士		22		2	5	9	6		
毒 物 ・ 劇 物 取 扱 者		2			1	1			
情 報 処 理 検 定		4			1		2		1
特定化学物質等作業主任者		5		1	1	3			
防火対象物点検資格者		1			1				
予防技術検定（防火査察）		14				2	9	1	2
予防技術検定（消防用設備等）		11				2	7		2
予防技術検定（危険物）		2					2		

消防決算等状況

■過去5年間組合会計決算と消防関係費の割合

(単位千円)

年度別 区 別	一般会計決算額	消防関係費決算額	割 合
平成19年度	2,699,893	1,654,290	61.27%
平成20年度	3,060,915	1,642,948	53.68%
平成21年度	2,926,984	1,556,308	53.17%
平成22年度	2,480,943	1,545,275	62.29%
平成23年度	2,515,379	1,565,638	62.24%

■平成23年度消防関係費性質別決算見込内訳

(単位千円)

区 分	決 算 額	割 合
人 件 費	1,309,977	83.68%
物 件 費	114,865	7.34%
維 持 補 修 費	569	0.04%
扶 助 費	16,159	1.03%
補 助 費 等	13,883	0.89%
投 資 的 経 費	85,342	5.45%
公 債 費	24,843	1.59%
合 計	1,565,638	100.00%

■平成23年度の構成市の消防費基準財政需要額と組合消防に対する負担金 (単位千円)

市別 区 別	基準財政需要額	消防関係市負担金
観 音 寺 市	928,884	676,904
三 豊 市	1,229,860	886,357
合 計	2,158,744	1,563,261

■三観広域防災センター

【概 要】

平成元年4月に開設された三観広域防災センターは、住民の皆様方に防災に関する知識や技術を高め、その行動を楽しみながら体験学習をして頂くことを目的として開設しました。

1階の防災展示体験室には、種々な体験資材を揃え楽しんで学習ができる施設を備えてあり、2階の防災研修会議室は、消防防災に関する会議等に利用して頂いております。

今後も、多くの地域住民の方々に防災意識を高めて頂くよう、利用の促進に努めていきたいと考えております。

開館時間

午前9時～午後5時まで

休館日

月曜日(月曜日が国民の休日にあたるときは、その翌日)

年末年始(12月29日～1月3日)

※臨時に開館又は閉館することがあります。

場 所

〒768-0067 観音寺市坂本町一丁目1番7号

電 話

TEL(0875)24-0119(内線410)

入館無料です



※団体でのご来館あるいは研修ご希望の方は、もよりの消防署・分署を通じて、あらかじめ人数、研修内容等をご連絡下さい。

■平成23年度防災センター利用状況

		保育園 幼稚園	小中学校 高等学校	自主防災 組 織	消防関係 団 体	行政団体	他都市 視 察	一般団体	個人	2階研修 会議室	合計
4月	件数			1		1				11	13
	人員			14		56				180	250
5月	件数					2			3	7	12
	人員					6			15	143	164
6月	件数	1							3	9	13
	人員	51							5	188	244
7月	件数	1								9	10
	人員	28								327	355
8月	件数						1		1	13	15
	人員						33		2	610	645
9月	件数	1							1	15	17
	人員	19							2	404	425
10月	件数	1								13	14
	人員	53								344	397
11月	件数					3			6	11	20
	人員					54			22	286	362
12月	件数	1							4	12	17
	人員	36							8	259	303
1月	件数	2	3			2			1	8	16
	人員	34	22			32			4	182	274
2月	件数	2							1	11	14
	人員	83							4	331	418
3月	件数					1				6	7
	人員					16				311	327
合計	件数	9	3	1	0	9	1	0	20	125	168
	人員	304	22	14	0	164	33	0	62	3,565	4,164

予 防

消すまでは 出ない行かない 離れない

平成24年度 統一防火標語



水圧開放シャッターの検査をする消太くん

■防火対象物状況

平成23年12月31日現在

署所別 市別 対象物別			南消防署管内			北消防署管内							合 計	防 火 管 理 者 の 選 任 を 必 要 と す る 防 火 対 象 物		
			本署	第1分署												
					観音寺市			三 豊 市								
					観 音 寺	大 野 原	豊 浜	高 瀬	三 野	豊 中	山 本	財 田			詫 間	仁 尾
1	イ	劇場 映画館	7			2							9	6		
	ロ	公会堂 集会所	31	7	6	10	6	11	6	3	13	2	95	77		
2	イ	キャバレー ナイトクラブ					1		1				2	1		
	ロ	遊技場 ダンスホール	7			1	2				1		11	8		
	ハ	性風俗関連 店舗等														
	ニ	カラオケボックス 個室ビデオ等	3										3	3		
3	イ	待料 理 店									1		1	1		
	ロ	飲 食 店	51	8	6	6	3	4	2	2	6	1	89	60		
4			百貨 店 店舗	125	8	13	28	6	11	7	1	19	3	221	132	
5	イ	旅 館	23	1	6	4		2	2	1	8		47	26		
	ロ	寄 宿 舎 共同 住宅	144	14	29	33	12	10	8	2	22	4	278	44		
6	イ	病 診 療 院 所	30	4	3	14	2	6	4		10	2	75	33		
	ロ	特養ホーム グループホーム	9	3	3	8	2	4	3	1	3	3	39	35		
	ハ	ディサービス 保育所	32	3	2	7	8	3	6	1	11	2	75	53		
	ニ	幼稚園	11	1	3	6	3	1	4	1	4	2	36	28		
7			小 学 校 等	44	18	7	31	8	21	14	6	28	7	184	58	
8			図 書 館 博 物 館	3		2	1		1	1	1	4		13	10	
9	イ	蒸 気 浴 場														
	ロ	熱 気 浴 場														
			イに掲げる以外の 公衆浴場							1		1	2	1		
10			車両の停車場発 着場		2								2	1		
11			神 社 院 寺	28	3	7	2	7	1	3	7	1	2	61	12	
12	イ	工 作 業 場	282	96	78	88	60	99	52	34	131	53	973	80		
	ロ	ス タ ジ オ														
13	イ	自動車車庫 格 納 庫	27	2	3	3	3	2	1		1	1	43			
	ロ	航 空 機 の 格 納 庫														
14			倉 庫	216	61	38	43	43	47	26	16	81	33	604	12	
15			前各号に該当し ない事業所	143	33	25	51	23	15	17	16	44	17	384	85	
16	イ	複 合 用 途 (特 定)	124	12	3	17	6	9	6	6	20	7	210	104		
	ロ	複 合 用 途 (非 特 定)	29	3	2	4	1	4	6	1	7	1	58	6		
16の2			地 下 街													
16の3			準 地 下 街													
17			重要文化財	1					2			2	5			
18			延長50m以上の アーケード													
19			市町村長の 指定する山林													
20			総務省令で 定める舟車													
計			1,370	279	236	359	196	253	169	100	415	143	3,520	876		

■中高層建築物狀況

平成23年12月31日現在

[illegible]

■防火対象物定期点検該当数及び報告状況

平成23年12月31日現在

署 市 別				区分	合計	1項		2項				3項		4項	5項	6項					9項	16項	16項
						イ	ロ	イ	ロ	ハ	ニ	イ	ロ		イ	イ	ロ	ハ	ニ	イ	イ	の2	
南消防署管内	本署	観音寺	要対象物数	31	3	2		4						11	5	1						5	
			うち特例認定	13	2	1							7	3									
			点検報告数	9				1					7								1		
	一分署	大野原	要対象物数	6		2							1		1							2	
			うち特例認定	2											1						1		
			点検報告数	4		1							1								2		
		豊浜	要対象物数	7		2							3		1	1							
			うち特例認定	4		2									1	1							
			点検報告数																				
北消防署管内	本署	高瀬	要対象物数	10	1								6		1							2	
			うち特例認定	3									3										
			点検報告数	3									1									2	
		三野	要対象物数	4		1						1										2	
			うち特例認定	2								1										1	
			点検報告数	1																		1	
		豊中	要対象物数	10		3							4						1			2	
			うち特例認定	2		1													1				
			点検報告数	2									2										
	二分署	山本	要対象物数	2									1		1								
			うち特例認定	2									1		1								
			点検報告数	1											1								
		財田	要対象物数																				
			うち特例認定																				
			点検報告数																				
	三分署	詫間	要対象物数	7		1		1					1		1							3	
			うち特例認定	2																		2	
			点検報告数	2		1		1															
		仁尾	要対象物数	2		1																1	
			うち特例認定	2		1																1	
			点検報告数	1		1																	
合計			要対象物数	79	4	12		5				1	27	5	6	1			1		17		
			うち特例認定	32	2	5						1	11	3	3	1			1		5		
			点検報告数	23		3		2					11		1						6		

建築同意

■用途別・市別建築同意事務処理状況

平成23年1月1日～平成23年12月31日

署所別 市 対象物別			南消防署管内			北消防署管内							合 計
			本署	第1分署		本 署			第2分署	第3分署			
			観音寺市			三 豊 市							
			観 音 寺	大 野 原	豊 浜	高 瀬	三 野	豊 中	山 本	財 田	詫 間	仁 尾	
1	イ	劇場 画館 場 映画 公会 堂 集 会 場										0	
	ロ				1		4			2		7	
2	イ	キャバレー ナイトクラブ										0	
	ロ	遊 技 場 ダンスホール										0	
	ハ	性風俗関連 店 舗 等										0	
	ニ	カラオケボックス 個室ビデオ等										0	
3	イ	待 料 理 合 店										0	
	ロ	飲 食 店	4									4	
4		百 貨 店 店 舗	3	1						1		5	
5	イ	旅 館 ホ テ ル										0	
	ロ	寄 宿 舎 共 同 住 宅	21	2			9			2	5	39	
6	イ	病 診 療 所			2			1		1		4	
	ロ	特養ホーム グループホーム			1	1		2				4	
	ハ	デイサービス 保育所	4			3		1		2		10	
	ニ	幼稚園										0	
7		小 学 校 等 中 学 校	2			2		1				5	
8		図 書 館 博 物 館										0	
9	イ	蒸 気 浴 場 熱 気 浴 場										0	
	ロ	イに掲げる以外の 公衆浴場										0	
10		車両の停車場発 着場										0	
11		神 社 院 寺 場			1			1				2	
12	イ	工 作 業 場	4	3		1	1	2	3	8	1	23	
	ロ	ス タ ジ オ										0	
13	イ	自動車庫 格 納 庫	2			1				1		4	
	ロ	航空機 格 納 庫										0	
14		倉 庫	7	5	1		1	4		2		20	
15		前各号に該当し ない事業所	2		3	1		3		3		12	
16	イ	複 合 用 途 (特 定)	1					2				3	
	ロ	複 合 用 途 (非 特 定)	2					1				3	
16の2		地 下 街										0	
16の3		準 地 下 街										0	
18		アーケード										0	
併用住宅												0	
専用住宅			4			1		5	1	2		13	
許可申請			3	1	1	1					3	9	
合 計			59	12	9	12	2	34	6	0	24	9	167

建築同意

■用途別・月別建築同意事務処理状況

平成23年1月1日～平成23年12月31日

月別 対象物別			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合 計
1	イ	劇場													0
	ロ	映画館 公会堂 集会場			1	2		1	1			1		1	7
2	イ	キャバレー ナイトクラブ													0
	ロ	遊技場 ダンスホール													0
	ハ	性風俗関連 店舗等													0
	ニ	カラオケボックス 個室ビデオ等													0
3	イ	待合店 料理店													0
	ロ	飲食店	1			2								1	4
4		百貨店 店舗					4			1					5
5	イ	ホテル 旅館													0
	ロ	寄宿舎 共同住宅	6	3	1	2		2	3	8	5	3	3	3	39
6	イ	病院 診療所			1					1			1	1	4
	ロ	特養ホーム グループホーム				1						2		1	4
	ハ	デイサービス 保育所				2		3			1	1	3		10
	ニ	幼稚園													0
7		小学校 中学校等		1		1		1					2		5
8		図書館 博物館													0
9	イ	蒸気浴場 熱気浴場													0
	ロ	イに掲げる以外 の公衆浴場													0
10		車両の停車場 発着場													0
11		神社 寺院			1						1				2
12	イ	工場 作業場	3	1	1	3		1	4	2	2	3	1	2	23
	ロ	スタジオ													0
13	イ	自動車庫 格納庫					1	1			1			1	4
	ロ	航空機の 格納庫													0
14		倉庫			1	4		2	1	2	2	1	6	1	20
15		前各号に該当し ない事業所	2	2	1	2	1	2		1			1		12
16	イ	複合用途 (特定)	1					1		1					3
	ロ	複合用途 (非特定)	1	1			1								3
16の2		地下街													0
16の3		準地下街													0
18		アーケード													0
併用住宅															0
専用住宅				1		2		1		2	2	1	2	2	13
許可申請				2	1		3	1	1			1			9
合 計			14	11	8	21	10	16	10	18	14	13	19	13	167

予防事務処理状況

■消防用設備等着工届出状況

平成23年1月1日～平成23年12月31日

消防用設備	署所別 市別	南消防署管内	北消防署管内	合 計
		観音寺市	三 豊 市	
屋 内 消 火 栓 設 備		4	3	7
スプリンクラー 設 備		8	9	17
水 噴 霧 消 火 設 備				
泡 消 火 設 備				
不 活 性 ガ ス 消 火 設 備				
ハロゲン化物消火設備				
粉 末 消 火 設 備				
移 動 式 消 火 設 備		1	2	3
屋 外 消 火 栓 設 備		4	5	9
自 動 火 災 報 知 設 備		43	33	76
ガス漏れ火災警報設備				
火 災 通 報 装 置		3	6	9
非 常 放 送 設 備		17	5	22
避 難 器 具		2	3	5
連 結 送 水 管				
ドレンチャー 設 備				
パッケージ型消火設備			1	1
そ の 他		3		3
合 計		85	67	152

■消防用設備等設置届出状況

平成23年1月1日～平成23年12月31日

消防用設備	署所別 市別	南消防署管内	北消防署管内	合 計
		観音寺市	三 豊 市	
消 火 器		43	27	70
屋 内 消 火 栓 設 備		21	6	27
スプリンクラー 設 備		6	8	14
水 噴 霧 消 火 設 備				
泡 消 火 設 備				
不 活 性 ガ ス 消 火 設 備				
ハロゲン化物消火設備				
粉 末 消 火 設 備			1	1
移 動 式 消 火 設 備		2	1	3
屋 外 消 火 栓 設 備		5	5	10
動 力 ポ ン プ 設 備			1	1
自 動 火 災 報 知 設 備		47	45	92
ガス漏れ火災警報設備				
漏 電 火 災 警 報 器				
火 災 通 報 装 置		3	8	11
非 常 警 報 設 備		1	4	5
非 常 放 送 設 備		19	4	23
避 難 器 具		4	2	6
誘 導 灯		35	28	63
消 防 用 水		2	1	3
排 煙 設 備				
連 結 散 水 設 備				
連 結 送 水 管		3		3
非 常 コ ン セ ン ト 設 備				
無 線 通 信 補 助 設 備				
総 合 操 作 盤				
パッケージ型消火設備			1	1
パッケージ型自動消火設備				
合 計		191	142	333

火災予防条例等届出状況

■消防法・火災予防条例等届出状況

平成23年1月1日～平成23年12月31日

種 別		市別	観 音 寺 市		三 豊 市			合 計
		署々別	南消防署管内		北消防署管内			
			本 署	第1分署	本 署	第2分署	第3分署	
消 防 法 関 係	防火管理者選任(解任)	66	36	35	18	19	174	
	消 防 計 画	75	42	59	28	31	235	
	消 防 訓 練 実 施 報 告	141	66	113	41	70	431	
	圧縮アセチレンガス等	4	10	6	6	6	32	
	消防用設備等点検報告	228	94	193	68	102	685	
火 災 予 防 条 例 関 係	防火対象物使用開始届	36	14	23	11	17	101	
	炉、かまど、ボイラー、乾燥設備	3	6	3	8	10	30	
	発 変 蓄 電 池 設 備	28	17	11	5	6	67	
	ネ オ ン 管 灯 設 備						0	
	水素ガス充てん気球届						0	
	火 災 と ま ぎ ら わ し い	55	65	91	43	59	313	
	煙 火 打 上 仕 掛 届	3	3	6	6	1	19	
	催 物 開 催 届	1		2			3	
	水 道 断 減 水 届	3		2		6	11	
	道 路 工 事 等 届	350	135	226	86	117	914	
	少量・指定可燃物貯取届	14	5	6	10	6	41	
	少量・指定可燃物廃止届	5				2	7	
	喫煙・裸火・危険物品	6				1	7	
合 計		1018	493	776	330	453	3070	

防火関係組織の現状

名 称	所 在 地	結成年月日	備 考
三 観 地 区 防 火 委 員 会	観音寺市坂本町一丁目1番7号	昭和58年 4月 12日	
三 観 地 区 婦 人 防 火 クラブ 連 合 会	観音寺市坂本町一丁目1番7号	昭和55年 4月 1日	

消防クラブ等の設置状況

■幼年消防クラブ(11クラブ)

869名

平成24年4月1日現在

名 称	所 在 地	結成年月日	クラブ員数		
			男	女	合計
辻 幼 稚 園 幼 年 消 防 クラブ	三豊市山本町辻1379-2	昭和58年 2月 1日	27	22	49
河 内 幼 稚 園 幼 年 消 防 クラブ	三豊市山本町河内749	昭和58年 2月 1日	12	8	20
大 野 幼 稚 園 幼 年 消 防 クラブ	三豊市山本町大野455-2	昭和58年 2月 1日	21	27	48
神 田 幼 稚 園 幼 年 消 防 クラブ	三豊市山本町神田1262-1	昭和58年 2月 1日	4	7	11
山 本 保 育 所 幼 年 消 防 クラブ	三豊市山本町財田西525-1	昭和58年 2月 1日	66	47	113
大 見 幼 稚 園 幼 年 消 防 クラブ	三豊市三野町大見甲3478	昭和62年12月 1日	32	26	58
比 地 二 幼 稚 園 幼 年 消 防 クラブ	三豊市高瀬町比地65	昭和63年 6月 1日	26	31	57
仁 尾 保 育 所 幼 年 消 防 クラブ	三豊市仁尾町仁尾丁636-1	昭和64年 1月 5日	32	31	63
詫 間 保 育 所 幼 年 消 防 クラブ	三豊市詫間町詫間2024-2	平成11年 6月 1日	52	54	106
大 野 原 幼 稚 園 幼 年 消 防 クラブ	観音寺市大野原町大野原1675	平成12年 4月 1日	123	130	253
詫 間 幼 稚 園 幼 年 消 防 クラブ	三豊市詫間町詫間3500-5	平成13年 2月 1日	47	44	91

■少年消防クラブ(5クラブ)

400名

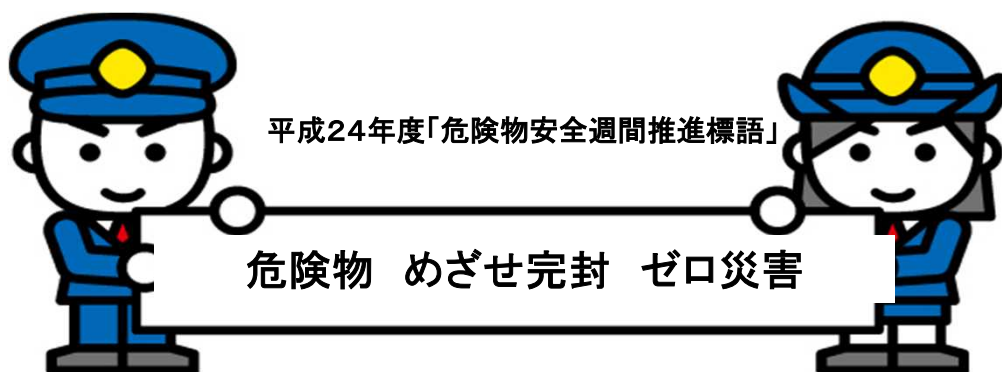
名 称	所 在 地	結成年月日	クラブ員数		
			男	女	合計
一ノ谷 小 学 校 少 年 消 防 クラブ	観音寺市古川町102-1	昭和26年10月 1日	36	48	84
辻 小 学 校 少 年 消 防 クラブ	三豊市山本町辻1375	昭和36年10月 1日	49	52	101
河 内 小 学 校 少 年 消 防 クラブ	三豊市山本町河内714	昭和36年10月 1日	27	21	48
大 野 小 学 校 少 年 消 防 クラブ	三豊市山本町大野457-1	昭和36年10月 1日	60	48	108
神 田 小 学 校 少 年 消 防 クラブ	三豊市山本町神田1259	昭和36年10月 1日	31	28	59

■婦人防火クラブ(1クラブ)

10名

名 称	所 在 地	結成年月日	クラブ員数
山 本 町 長 野 婦 人 消 防 クラブ	三豊市山本町河内2045-1	昭和59年 6月 1日	10

危 険 物



平成24年度「危険物安全週間推進標語」

危険物 めざせ完封 ゼロ災害

■危険物施設の推移

平成24年3月31日現在

年度別 施設の区分		平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年
製 造 所		0	0	0	0	1	1	1	1	1	1
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	62	63	69	69	69	66	68	70	72	77
	屋外タンク貯蔵所	114	113	116	114	116	113	108	103	102	100
	屋内タンク貯蔵所	16	16	16	15	15	14	14	15	14	13
	地下タンク貯蔵所	198	197	202	200	196	190	188	184	181	183
	簡易タンク貯蔵所	19	14	13	12	8	7	7	7	7	7
	移動タンク貯蔵所	58	59	59	61	70	70	73	69	68	68
	屋 外 貯 蔵 所	8	9	11	11	11	11	11	10	10	9
小 計		475	471	486	482	485	471	469	458	454	457
取 扱 所	給 油 取 扱 所	174	170	157	154	150	149	144	141	137	132
	販 売 取 扱 所	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	移 送 取 扱 所	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0
	一 般 取 扱 所	101	111	118	122	125	129	131	128	133	133
小 計		278	284	278	279	276	279	276	270	271	266
合 計		753	755	764	761	762	751	746	729	726	724

■危険物製造所等の設置状況

平成24年3月31日現在

種 別 署所別市 別				合 計	製 造 所	貯 蔵 所										取 扱 所						事 業 所 数
						小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	準 特 定	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	自 家 セ ル フ		販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
																	取 扱 所	取 扱 所				
南 消 防 署 管 内	本署	観音寺市	観音寺	195		134	18	34	2	5	44	2	25	6	61	34	10	6			27	117
	一分署		大野原	65		41	8	6		2	17		6	2	24	15	6				9	34
			豊 浜	52		31	7	4			20				21	9	2				12	34
北 消 防 署 管 内	本署	三豊市	高 瀬	86	1	56	9	8		1	24		14		29	20	10	2			9	46
			豊 中	40		23	5	1			17				17	5	1	2			12	21
			三 野	28		15	2	1		3	9				13	9	5	1			4	24
	二分署		山 本	58		35	6	4			16		8	1	23	8	3	2			15	30
			財 田	44		27	4	4		1	15	3			17	6	3				11	24
	三分署		詫 間	125		78	16	30	6	1	15	2	14		47	18	6		1		28	54
			仁 尾	31		17	2	8			6		1		14	8	3				6	21
合 計				724	1	457	77	100	8	13	183	7	68	9	266	132	49	13	1	0	133	405

■屋外タンク貯蔵所容量別状況

平成24年3月31日現在

署所別市 別種 別				合 計	1kℓ	1kℓ以上	5kℓ以上	10kℓ以上	50kℓ以上	100kℓ以上	200kℓ以上	300kℓ以上	400kℓ以上	500kℓ以上
					未満	5Kℓ未満	10Kℓ未満	50Kℓ未満	100Kℓ未満	200Kℓ未満	300Kℓ未満	400Kℓ未満	500Kℓ未満	以上
南消防署管内	本署	観音寺市	観音寺	34		2	1	12	5	9		3		2
	一分署		大野原	6				6						
			豊 浜	4				4						
北消防署管内	本署	三豊市	高 瀬	8			1	3		4				
			豊 中	1		1								
			三 野	1		1								
	二分署		山 本	4			1	2	1					
			財 田	4				3	1					
	三分署		詫 間	30		1		15	6			2		6
			仁 尾	8		1	3	4						
合 計				100		6	6	49	13	13		5		8

■液化石油ガス貯蔵取扱状況

平成24年3月31日現在

署所別市別 区 分				製造所 (充填所)	貯 蔵 タ ン ク					販売所
					100t未満	200t未満	300t未満	500t未満	500t以上	
南消防署管内	本署	観音寺市	観音寺	4	6					22
	一分署		大野原						8	
			豊 浜						1	
北消防署管内	本署	三豊市	高 瀬	1	1					8
			豊 中							3
			三 野							4
	二分署		山 本		1					4
			財 田							2
	三分署		詫 間	2	3	5			5	9
			仁 尾							1
合 計				7	11	5			5	62

■危険物関係事務処理状況

平成23年4月1日～平成24年3月31日

区分 種別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所				その他
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
設置許可	24		7	3	1	3		1		2			7	
変更許可	39			5		5		1		13			15	
設置完成検査	26		7	4	1	3		1		3			7	
変更完成検査	37			6		5		1		13			12	
タンク水圧検査	13									13				
タンク水張検査	30			1										29
仮使用承認	25			5		3				13			4	
仮貯蔵・仮取扱承認	6												6	
予防規定認可	13									13				
用途廃止届出	29		2	6	2	1		2	1	8			7	
許可取消届出														
休止・再開届出	7					2							5	
設置者・名称等変更届出	50		4	5	1	17		1		13			9	
種類・数量変更届出	5		3										2	
譲渡引渡届出	6							5		1				
保安監督者選解任届出	65		18	7	1	12	1		1	12			13	
軽微な工事変更届出	28			1	1	1				23			2	
合計	403		41	43	7	52	1	12	2	127			89	29

液化石油ガス設備工事届	6件
液化石油ガス意見書の交付	1件

■危険物関係手数料徴収状況

平成23年4月1日～平成24年3月31日(単位:円)

区分 月別	設置許可	変更許可	設置完成検査	変更完成検査	水圧検査	水張検査	仮貯蔵仮取扱	仮使用承認	合計
4月		114,000	26,000	60,250				10,800	211,050
5月	52,000	19,500		42,500		6,000			120,000
6月	52,000	23,000	71,500	26,000		18,000		10,800	201,300
7月	26,000	26,000		18,000				5,400	75,400
8月	79,000	149,500	26,000	16,250	22,000	24,000		21,600	338,350
9月	170,000	114,000	45,500	84,500	44,000	18,000	10,800	32,400	519,200
10月	39,000	91,000	79,000	47,250		23,000		10,800	290,050
11月	65,000	45,500		9,750				5,400	125,650
12月	104,000	26,000		48,750	22,000	24,000		5,400	230,150
1月	117,000		39,000	13,000		42,000			211,000
2月	91,000	32,500	78,000	6,500		6,000	16,200	10,800	241,000
3月		88,000	26,000	40,750		24,000	5,400	21,600	205,750
計	795,000	729,000	391,000	413,500	88,000	185,000	32,400	135,000	2,768,900

警 防



消防機器の現況

■署所別車両配置状況

平成24年4月1日現在

署 所 別 車 別		合 計	本 部	南消防署		北消防署		
				本 署	第 一 分 署	本 署	第 二 分 署	第 三 分 署
合 計		41	6	10	5	9	6	5
ポン プ 車	C D - I 型	7		2	1	2	1	1
	水槽付消防ポンプ自動車	2		1		1		
	小型動力ポンプ付水槽車	1			1			
化学車	Ⅲ 型 化 学 車	1						1
梯子 車	38m級はしご付消防自動車	1		1				
	15m級はしご付消防自動車	1				1		
高 規 格 救 急 車		7		2	1	2	1	1
救 助 工 作 車		2		1		1		
人員資機材搬送車（マイクロ）		1	1					
指 令 車		3	1	1		1		
広 報 車		6	1	1	1	1	1	1
査 察 車		3	3					
ク レ ー ン 付 搬 送 車		1					1	
搬 送 車		1		1				
軽 四 輪 搬 送 車（４ＷＤ）		3			1		1	1
二 輪 車		1					1	

■車両・ポンプ種別

平成24年4月1日現在

所属・呼称		区分	車両番号	種別	車体	年式	製作所	ポンプ		備考
								型式	級別	
本部	消 1 号車	香川 88 さ 7719	指 令 車	ニッサン	21					
	消 2 号車	香川 800 さ 3789	査 察 車	ミツビシ	15					
	消 3 号車	香川 483 た 3	査 察 車	ミツビシ	19					
	消 4 号車	香川 50 ふ 5094	査 察 車	ダイハツ	12					
	消 5 号車	香川 800 さ 1560	広 報 車	ニッサン	12					広報車35w
	消 6 号車	香川 230 さ 6	人員資機材搬送車	ヒ ノ	20					マイクロバス(25人乗り)
南消防署	南 11 号車	香川 800 さ 710	指 令 車	ト ヨ タ	12					100w広報設備
	南 12 号車	香川 88 さ 9479	水槽付ポンプ自動車	ヒ ノ	7	モリタ	ME-5	A-2		水槽1-A型
	南 13 号車	香川 830 つ 13	消防ポンプ自動車	ヒ ノ	20	モリタ	ME-5A	A-2		CD- I B
	南 17 号車	香川 830 す 17	救助工作車 II 型	ヒ ノ	17	モリタ				照明・ウインチ・クレーン
	南 19 号車	香川 830 す 19	消防ポンプ自動車	ト ヨ タ	21	ニッキ	R3	A-2		CD- I ・カーナビ
	南 20 号車	香川 88 や 4033	梯子付消防自動車	ヒ ノ	8	モリタ	MLFH5-40			38m級
	南 22 号車	香川 88 す 2024	搬 送 車	イ ス ズ	10					
	南 23 号車	香川 80 あ 1503	広 報 車	ダイハツ	16					
	救急 1 号車	香川 830 さ 991	救 急 車	ト ヨ タ	17					高規格
	救急 2 号車	香川 800 さ 2555	救 急 車	日 産	13					高規格
	小型動力ポンプ				6	ラビット	P-380S	C-1		親子式(13)
	小型動力ポンプ				21	トーハツ	VF21A	C-1		親子式(19)
	南 31 号車	香川 88 す 2169	消防ポンプ自動車	イ ス ズ	10	モリタ	ME-3A	A-2		CD- I
	南 32 号車	香川 883 あ 32	軽四輪搬送車4WD	ミツビシ	18					
	南 33 号車	香川 80 あ 861	広 報 車	ミツビシ	11					
	南 35 号車	香 830 さ 35	小型動力ポンプ付水槽車	ヒ ノ	19	ラビット	P555	B-2		水槽(10t)
	救急 3 号車	香川 800 さ 3301	救 急 車	ト ヨ タ	14					高規格
	小型動力ポンプ				10	ラビット	P-381S	C-1		親子式(31)
	北 51 号車	香川 800 さ 1744	指 令 車	ニッサン	13					80w広報設備
	北 52 号車	香川 830 セ 52	消防ポンプ自動車	ヒ ノ	23	モリタ	ME-5	A-2		CD- I
北消防署	北 53 号車	香川 88 さ 3822	救助工作車 II 型	ヒ ノ	6	モリタ				照明・ウインチ・クレーン
	北 54 号車	香川 830 す 54	水槽付ポンプ自動車	ヒ ノ	20	モリタ	ME-5B	A-2		水槽II型 2,000ℓ
	北 55 号車	香川 80 あ 1409	広 報 車	ダイハツ	12					50W広報設備
	北 57 号車	香川 830 な 119	梯子付消防自動車	ヒ ノ	16	モリタ				15m級
	北 18 号車	香川 88 さ 9480	消防ポンプ自動車	イ ス ズ	7	モリタ	ME-3A	A-2		CD- I
	救急 5 号車	香川 830 さ 995	救 急 車	ト ヨ タ	21					高規格
	救急 6 号車	香川 88 す 1318	救 急 車	ト ヨ タ	9					高規格
	小型動力ポンプ				6	ラビット	P-380	C-1		親子式(18)
	小型動力ポンプ				7	ラビット	P-381S	C-1		親子式(52)
	小型動力ポンプ				20	ラビット	P-382M	C-1		親子式(54)
	北 41 号車	香川 88 す 2170	消防ポンプ自動車	イ ス ズ	10	モリタ	ME-3A	A-2		CD- I
	北 42 号車	香川 883 あ 42	軽四輪搬送車4WD	ミツビシ	18					
	北 43 号車	香川 80 あ 860	広 報 車	ミツビシ	11					
	北 56 号車	香川 88 さ 7520	クレーン付搬送車	マ ツ ダ	4					ユニック3段ブーム2t吊り
	救急 4 号車	香川 800 さ 4048	救 急 車	ト ヨ タ	15					高規格
	小型動力ポンプ				10	ラビット	P-381S	C-1		親子式(41)
	北 71 号車	香川 88 す 1297	消防ポンプ自動車	イ ス ズ	9	モリタ	ME-3A	A-2		CD- I
	北 72 号車	香川 80 あ 1438	軽四輪搬送車4WD	ス ズ キ	16					
	北 73 号車	香川 883 あ 73	広 報 車	ミツビシ	19					50w広報設備
	北 75 号車	香川 800 は 22	化 学 車	ヒ ノ	11	モリタ	ME-5	A-2		化学Ⅲ型
	救急 7 号車	香川 800 さ 997	救 急 車	ト ヨ タ	24					高規格
	小型動力ポンプ				9	ラビット	P-381S	C-1		親子式(71)

■消防特殊機器材配置状況

平成24年4月1日現在

配置署別 用具別		本部	南消防署		北消防署			合計
			本署	第一分署	本署	第二分署	第三分署	
予防・保安用具	可燃性ガス測定器			1	1	1	1	4
	超音波厚さ測定器		1		1			2
	電磁式膜厚測定器	1						1
	タンク検査工具セット	1	1	1	1	1	1	6
	電池式絶縁抵抗計	1			1			2
	火災報知機現場試験器		1		1			2
	漏電火災試験器	1			1			2
救助用資機材	映写機一式		1					1
	かぎ付きはしご		2		2			4
	三連はしご		4	1	4	1	1	11
	金属製折りたたみはしご		2		1			3
	救助マット		1		4			5
	救助幕(ソフトランディング)		1		1			2
	救命索発射銃 KS-12							0
	救命索発射銃ミロ製空気式M-63		1					1
	救命索発射銃 M-3		2		2			4
	担架		5		2			7
	油圧式救助器具		2	1	1	1	1	6
	大型油圧スプレッダー	1	1		1			3
	可搬ウインチ		3	1	2	1	1	8
	ウインチ手巻			1				1
	マット型空気ジャッキ		1		1			2
	油圧切断機		2	1	1	1	1	6
	エンジンカッター	1	2	2	3	1	1	10
	ガス溶断機		1		1			2
	エアーツール		1		1			2
	削岩機		1		2			3
	ハンマードリル		3		1			4
	放射線測定器		1					1
	酸欠、爆発性、毒ガス警報器		4	1	4	1	1	11
	酸素呼吸器		5					5
	耐電手袋		6	3	6	3	3	21
	耐電電衣		6		6			12
	耐電ズボン		6		6			12
	耐電長靴		6		6			12
	耐電ヘルメット		3		6			9
	空気のこ		1					1
	防毒衣一式		5		5			10
	放射線保護服		6					6
	潜水具一式		9		8	2		19
	救命胴衣		30	10	15	5	10	70
	救命ボート(アルミ8人)		1					1
	ゴムボート(4人乗り)		1			1	1	3
	ゴムボート(6人乗り)			1				1
	ゴムボート(8人乗り)					1		1
	船外機			1		1		2

■消防特殊機器材配置状況

平成24年4月1日現在

配置署別 用具別		本部	南消防署		北消防署			合計
			本署	第一分署	本署	第二分署	第三分署	
救助用資機材	緩降機		2		2			4
	ロールグリスマンホール救助機		1					1
	画像探索機Ⅰ型一式		1					1
	Ⅱ型一式		1					1
	地中音響探知器一式		1					1
	熱画像直視装置一式		1					1
	夜間用暗視装置一式		1					1
警防用資機材	東消式発砲器		4	2	2	1	2	11
	ピックアップ式泡ノズル200型		4	1	1		2	8
	発砲ノズル200型		2			1		3
	発砲ノズル400型		2				2	4
	高発砲800型		2	1	1	1	1	6
	多管式ノズル1000型		1		1			2
	多管式ノズル500型		7	2	3	2	2	16
	水損防止用ノズル		3	1	4	1	1	10
	ジェットシューター		21	4	13	43	8	89
	排煙機		3		2			5
	ミニチェンソー		5	4	4	2	3	18
	発動発電機		7	2	5	2	3	19
	林野火災用小型ポンプ(C-1)				3	3		6
	高圧送水装置(ウィック)					1		1
	山林火災用動力噴霧器		1		1			2
	ラビットスーパーシューター					1		1
	草刈機(背負型・肩掛型)			1		3		4
	オイルフェンス		5	5			5	15
	耐熱服		16	8	10	8	13	55
	トランジスターメガホン		9	4	10	7	3	33
	空気呼吸器		23	5	25	4	7	64
救急用資機材	救急訓練用人形(大・小人)	10						10
	救急訓練用人形(乳幼児)	7						7
	救急用訓練人形(リトルアン)	6						6
	シミュレーション人形	2						2
	気道管理トレーナー	1						1
	静脈路確保訓練人形	1						1
	ホルマリンガス消毒器	1						1
	紫外線殺菌装置	1						1
その他	距離測定器		1					1
	エアーコンプレッサー		1	1	1	1	1	5
	空気ボンベ充填機				1			1
	急速充電機		1	1	1	1	1	5
	工具セット		1	1	1	1	1	5
	ガス溶接機		1		1			2
	電気溶接機		1		1			2
	エアーテント一式	1						1

■消防水利状況

平成24年4月1日現在

署所別 市別 区 分			合 計	南 消 防 署 管 内			北消防署管内						
				本署	第一分署	本 署			第二分署		第三分署		
観音寺市			三豊市										
観 音 寺	大 野 原	豊 浜	高 瀬	豊 中	三 野	山 本	財 田	詫 間	仁 尾				
合 計			4,569	1,743	360	224	417	382	298	242	188	498	217
消 火 栓	小 計		3,232	1,509	221	161	246	308	154	116	81	334	102
	配 管 別	75 mm	1,429	570	115	41	141	184	87	43	46	147	55
		100 "	832	413	54	56	37	74	42	30	10	87	29
		125 "	13	7				6					
		150 "	560	292	35	34	35	32	18	27	19	56	12
		200 "	254	139	14	24	16		6	16	6	27	6
		250 "	91	42	3	6	17	12	1			10	
		300mm以上	53	46								7	
防 火 水 槽	小 計		545	89	105	38	43	10	29	58	44	80	49
	公 設	40m³未満	167		45	0	13	3	13	45	13	30	5
		40m³以上	330	51	59	38	30	5	16	13	31	43	44
	私 設	40m³未満	15	10				1				4	
		40m³以上	33	28	1			1				3	
そ の 他	小 計		792	145	34	25	128	64	115	68	63	84	66
	貯 溜	プ ー ル	57	14	4	2	8	7	4	5	4	6	3
		池 水	467	60	15	7	115	42	92	29	37	47	23
		溜 桧	115	50	1	6	4	11	4	5	2	2	30
		井 戸	31	5	3	5		3	2		1	10	2
	流 動	河 川 溝	74	8	6	3	1	1	1	29	19	5	1
		海 水	15	2								12	1
		下 水											
	そ の 他		33	6	5	2			12			2	6

■消防隊活動状況(全署)

平成23年1月1日～平成23年12月31日

区分		件数等	出動件数	出動台数	出動人員
風水害等出動状況	風水害		13	77	165
	特別警戒		42	60	155
	偵察		94	173	359
	遭難		0	0	0
	誤報・虚報		4	10	29
	警備		18	21	63
	訓練指導		329	374	1,427
	その他		44	79	196
合計			544	794	2,394
警防調査状況	地水利		316	330	834
	危険区域		7	7	17
	水防・山林		20	20	57
	特殊建築物		14	17	43
	予防査察		467	503	1,113
	その他		41	52	127
合計			865	929	2,191

■警防計画書策定状況

平成24年1月1日現在

種別				警防計画書 危険区域	特殊建築物警防計画書
署所別		市別			
南消防署管内	本署	観音寺市	観音寺	45	217
	一分署		大野原	108	13
			豊 浜	84	22
北消防署管内	本署	三豊市	高 瀬	73	126
			豊 中	49	46
			三 野	31	27
	二分署		山 本	60	58
			財 田	30	39
	三分署		詫 間	51	69
			仁 尾	15	30
合 計				546	647

情報指令



■無線機設置場所及び対象機器一覧表

平成24年4月1日現在

1CH市町村消防波	150.29MHz	5CH市町村救急波	TX147.40MHz
2CH市町村消防波	149.61MHz		RX143.40MHz
3CH県内共通波	149.69MHz	6CH全国共通波(2)	148.75MHz
4CH全国共通波(1)	150.73MHz	7CH全国共通波(3)	154.15MHz

局 種		周 波 数							出力	無線機型式	呼 出 名 称	設置場所等	設 置 年月日	備 考
		1	2	3	4	5	6	7						
基地局	第一装置現用	○						○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消 防 本 部	H 4. 3.16	
	〃 予備	○						○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消 防 本 部	H 4. 3.16	
	第二装置現用		○					○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消 防 本 部	H 4. 3.16	
	〃 予備		○					○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消 防 本 部	H 4. 3.16	
	第三装置現用			○					10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消 防 本 部	H 4. 3.16	
	〃 予備			○					10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消 防 本 部	H 4. 3.16	
	第四装置現用				○				10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消 防 本 部	H 4. 3.16	
	〃 予備				○				10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消 防 本 部	H 4. 3.16	
	第五装置現用					○			10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消 防 本 部	H 4. 3.16	
	〃 予備					○			10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消 防 本 部	H 4. 3.16	
基地局	第一装置	○							10w	CM-5519	さんかんしょうぼうきた	北 消 防 署	S53. 1.31	
	第二装置		○	○		○			10w	CM-5521	さんかんしょうぼうきた	北 消 防 署	S53. 1.31	
基地局	第一装置	○						○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼうたくま	第 三 分 署	H10. 2.26	
	第二設置					○			10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼうたくま	第 三 分 署	H10. 2.26	
	第三設置		○	○	○		○		10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼうたくま	第 三 分 署	H10. 2.26	
陸上移動局(車載)		○	○	○	○			○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 1	本 部 指 令 車	H 5. 2.28	
〃		○	○	○	○				10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 2	本 部 広 報 車	H 1.10.11	
〃		○	○	○	○				10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 3	本部査察広報車	H 4. 1.29	
〃		○	○	○	○			○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 4	本部査察広報車	H10. 2.26	
〃		○	○	○	○			○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 5	防 火 広 報 車	H 7.12.25	
〃		○	○	○	○				10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう 6	本部マイクロバス	S61. 1.17	
〃 (可搬式)		○	○	○	○				10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう 110	可 搬 式	S61.12.25	
〃 (携帯)		○	○	○	○			○	5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう 101	消 防 本 部	H11. 4.26	
〃		○	○	○	○			○	5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう 102	消 防 本 部	H12. 3. 6	
〃		○	○	○	○			○	5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう 103	消 防 本 部	H12. 3. 6	
〃		○	○	○	○			○	5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう 104	消 防 本 部	H13. 2.23	
〃		○	○	○					1w	CP-5167T	さんかんしょうぼう 106	消 防 本 部	H12. 3. 6	
〃		○	○	○					1w	CP-5167T	さんかんしょうぼう 107	消 防 本 部	H12. 3. 6	
〃		○	○	○	○			○	5w	CP-5469T	さんかんしょうぼう 109	消 防 本 部	H22.10.6	
陸上移動局		○	○	○	○			○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 11	南署指令車	H 4. 1.29	
〃		○	○	○	○				10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう 12	南署12号水槽付消防車	S57. 1.31	
〃		○	○	○	○			○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 13	南署13号消防車	H 3. 2.22	

■無線機設置場所及び対象機器一覧表

平成24年4月1日現在

局 種	周 波 数							出力	無線機型式	呼 出 名 称	設置場所等	設 置 年月日	備考
	1	2	3	4	5	6	7						
陸上移動局	○	○	○	○		○	○	10w	CM-5586MT	さんかんしょうぼう 17	南署17号救助工作車	H17.11.24	
〃	○	○	○	○				10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 19	南署19号消防車	H 7. 2.21	
〃	○	○	○	○				10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 20	南署20号梯子付消防車	H 3. 2.22	
〃	○	○	○	○				10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう 22	南署22号搬送車	S60.11. 2	
〃	○	○	○	○				10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう 23	南署23号査察車	S55.12.17	
〃	○	○	○	○	○	○	○	10w	CM-5586CM	さんかんきゅうきゅう 1	南署1号救急車	H17.12. 1	
〃	○	○	○	○	○	○	○	10w	CM-5566MT	さんかんきゅうきゅう 2	南署2号救急車	H12. 3. 6	
陸上移動局(携帯)	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5462T	さんかんしょうぼう 112	南消防署	H 7.12.25	
〃	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5462T	さんかんしょうぼう 113	南消防署	H 7.12.25	
〃	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5465T	さんかんしょうぼう 114	南消防署	H10. 2.26	
〃	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう 115	南消防署	H12. 3. 6	
〃	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 116	南消防署	S62.11.30	
〃	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 117	南消防署	S61.12.25	
〃	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5468T	さんかんしょうぼう 118	南消防署	H20.10. 6	
〃	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 119	南消防署	H 3. 2.22	
〃	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 120	南消防署	H 3. 2.22	
〃	○	○	○					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 121	南消防署	H 4. 1.29	
〃	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 122	南消防署	S62.11.30	
〃	○	○	○					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 123	南消防署	H 4. 1.29	
〃	○	○	○					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 124	南消防署	H 5. 2.28	
〃	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5468T	さんかんしょうぼう 125	南消防署	H20.10. 6	
〃	○	○	○					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 126	南消防署	H 5. 2.28	
〃	○	○	○					1w	CP-5161T	さんかんしょうぼう 127	南消防署	H 6. 2.28	
〃	○	○	○					1w	CP-5161T	さんかんしょうぼう 128	南消防署	H 6. 2.28	
〃	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 131	南消防署	H 1. 2.21	
〃	○	○	○					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 132	南消防署	H 1. 2.21	
〃	○	○	○	○		○	○	1w	CP-5168T	さんかんしょうぼう 135	南消防署	H20.10. 6	
陸上移動局	○	○	○	○				10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう 31	第一分署31号消防車	S60. 1.11	
〃	○	○	○	○		○	○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 32	第一分署32号搬送車	H10. 2.26	
〃	○	○	○	○				10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう 33	第一分署33号査察車	S58. 1. 8	
〃	○	○	○	○				10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 35	第一分署35号小型動力ポンプ付水槽車	S62.11.30	
〃	○	○	○	○	○	○	○	10w	CM-5566MT	さんかんきゅうきゅう 3	第一分署3号救急車	H14.12.13	
陸上移動局(携帯)	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5462T	さんかんしょうぼう 301	第一分署	H 9. 2.28	
〃	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう 302	第一分署	H11. 4.26	
〃	○	○	○	○		○	○	1W	CP-5169T	さんかんしょうぼう 303	第一分署	H22.10.6	

■無線機設置場所及び対象機器一覧表

平成24年4月1日現在

局 種	周 波 数							出力	無線機型式	呼 出 名 称	設置場所等	設 置 年月日	備 考
	1	2	3	4	5	6	7						
陸上移動局(携帯)	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5468T	さんかんしょうぼう 304	第一分署	H21.9.25	
〃	○	○	○	○		○	○	1w	CP-5168T	さんかんしょうぼう 305	第一分署	H21.9.25	
〃	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 306	第一分署	S62.11.30	
〃	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 307	第一分署	S60.11.25	
〃	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 308	第一分署	S60.11.25	
陸上移動局	○	○	○	○				10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう 41	第二分署41号消防車	S60. 1.11	
〃	○	○	○	○		○	○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 42	第二分署42号搬送車	H10. 2.26	
〃	○	○	○	○				10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう 43	第二分署43号査察車	S58. 1. 8	
〃	○	○	○	○	○	○	○	10w	CM-5566MT	さんかんきゅうきゅう 4	第二分署4号救急車	H15.12.24	
陸上移動局(携帯)	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5462T	さんかんしょうぼう 401	第二分署	H 9. 2.28	
〃	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう 402	第二分署	H11. 4.26	
〃	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5468T	さんかんしょうぼう 403	第二分署	H21.9.25	
〃	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5469T	さんかんしょうぼう 404	第二分署	H22.10.6	
〃	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 405	第二分署	S60.11.24	
〃	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 406	第二分署	S62.11.30	
〃	○	○	○					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 407	第二分署	H 1. 2.21	
陸上移動局	○	○	○	○		○	○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 51	北署51号指令車	H 1. 2.21	
〃	○	○	○	○		○	○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 52	北署52号消防車	H 9. 2.28	
〃	○	○	○	○		○	○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 53	北署53号救助工作車	H 5. 2.28	
〃	○	○	○	○		○	○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 54	北署54号水槽付消防車	H 6. 2.28	
〃	○	○	○	○				10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 55	北署55号広報車	H 6. 2.28	
〃	○	○	○	○		○	○	10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 56	北署56号搬送車	H17.12.25	
〃	○	○	○	○		○	○	10w	CM-5586MT	さんかんしょうぼう 57	北署57号梯子付消防車	H16.12.14	
〃	○	○	○	○				10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう 18	北署18号消防車	S59. 3. 23	
〃	○	○	○	○	○	○	○	10w	CM-5566MT	さんかんきゅうきゅう 5	北署5号救急車	H12. 3. 6	
〃	○	○	○	○	○	○	○	10w	CM-5538MT	さんかんきゅうきゅう 6	北署6号救急車	H 9. 2.28	
陸上移動局(携帯)	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5462T	さんかんしょうぼう 501	北消防署	H 7.12.25	
〃	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5462T	さんかんしょうぼう 502	北消防署	H 7.12.25	
〃	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5465T	さんかんしょうぼう 503	北消防署	H10. 2.21	
〃	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう 504	北消防署	H12. 3. 6	
〃	○	○	○					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 505	北消防署	H 1. 2.21	
〃	○	○	○	○		○	○	1w	CP-5169T	さんかんしょうぼう 506	北消防署	H22.10.6	
〃	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう 507	北消防署	H 3. 2.22	

■無線機設置場所及び対象機器一覧表

平成24年4月1日現在

局 種	周 波 数							出力	無線機型式	呼 出 名 称		設置場所等	設 置 年月日	備 考
	1	2	3	4	5	6	7							
陸上移動局(携帯)	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	508	北消防署	H 3. 2.22	
〃	○	○	○					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	509	北消防署	H 4. 1.29	
〃	○	○	○					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	510	北消防署	H 5. 2.28	
〃	○	○	○					1w	CP-5161T	さんかんしょうぼう	511	北消防署	H 6. 2.28	
〃	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5468T	さんかんしょうぼう	512	北消防署	H20.10.6	
〃	○	○	○					1w	CP-5161T	さんかんしょうぼう	513	北消防署	H 7. 2.22	
〃	○	○	○	○		○	○	1w	CP-5168T	さんかんしょうぼう	514	北消防署	H20.10. 6	
〃	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	515	北消防署	S60. 9.24	
陸上移動局	○	○	○	○				10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう	71	第三分署71号消防車	S60. 1.11	
〃	○	○	○	○				10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	72	第三分署72号搬送車	H 7. 2.22	
〃	○	○	○	○				10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう	73	第三分署73号査察車	S58. 1.20	
〃	○	○	○	○		○	○	10w	CM-5566MT	さんかんしょうぼう	75	第三分署75号化学消防車	H11. 8.30	
〃	○	○	○	○	○	○	○	10w	CM-5566CMT	さんかんきゅうきゅう	7	第三分署救急車	H13.12. 6	
陸上移動局(携帯)	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5462T	さんかんしょうぼう	701	第三分署	H 9. 2.28	
〃	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう	702	第三分署	H11. 4.26	
〃	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	703	第三分署	S60.11.25	
〃	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5468T	さんかんしょうぼう	704	第三分署	H 21. 9.25	
〃	○	○	○	○		○	○	1w	CP-5168T	さんかんしょうぼう	705	第三分署	H 21. 9.25	
〃	○	○	○	○		○	○	5w	CP-5469T	さんかんしょうぼう	706	第三分署	H22.10.6	
〃	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	707	第三分署	S61.12.25	
〃	○	○	○	○				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	708	第三分署	S61.12.25	

■通信指令機器設置状況

平成24年4月1日現在

名称		本部	南消防署		北消防署		市役所・支所他											防災センター	観音寺警察署	合計	備考		
			本署	第一分署	本署	第二分署	第三分署	観音寺市役所	大野原支所	豊浜支所	三豊市役所	高瀬支所	山本支所	三野支所	豊中支所	詫間支所	仁尾支所					財田支所	事務局
1	消防緊急通信指令台(Ⅱ型)	1																		1	富士通ゼネラルHA-3000D		
2	署所端末装置		1	1	1	1	1													5			
3	車両、総合表示盤	2																		2			
4	無線統制台	2																		2	遠隔制御8式個別呼出		
5	自動出動指定装置	2																		2			
6	地図検索装置	2																		2	21インチカラーディスプレイ		
7	気象観測装置	1																		1			
8	災害状況等自動案内装置	1																		1	20回線		
9	電子式電話交換機	1		1	1	1	1													5			
10	加入電話回線	10	1	1	3	1	1													17	ISDN4回線8局線(本部・南)		
11	携帯電話	3	3	1	3	1	1													12			
12	内線電話機	28	18	4	11	4	8											1	2	76			
13	電話ファクシミリ装置	4	1	1	1	1	1													9			
14	自家発電機(45KvA)	1																		1			
15	専用線			2	3	2	6												1	14			
16	受令電話機							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		11			
17	携帯電話・IP直収電話119番回線	10																		10			
18	UUI転送装置	1																		1			
19	消防無線基地局	1			1		1													3			
20	消防無線基地局用無線機(10W)	10			2		3													15			
21	消防無線移動局用無線機(10W)	7	10	6	8	5	5													41			
22	消防無線移動局用無線機(5W)	5	6	3	5	4	4													27			
23	消防無線移動局用無線機(1W)	2	14	5	10	3	4													38			
24	消防無線傍受機	1	1	1	2	1														6			
25	香川県防災行政無線システム(端末)	1																		1			
26	香川県情報通信ネットワーク(端末)	1																		1	ネットワーク(端末)・モニター		
27	四国電力専用回線	1																		1			
28	安定化電源装置	1																		1			
29	衛星通信電話	1																		1			
30	消防無線機計測機	1																		1	信号発生器 出力試験器		
31	日本道路公団専用電話	1																		1			
32	通報装置副受信制御機	1																		1	七宝山トンネル		
33	全国瞬時警報システム(JーALERT)	2	1																	3			
34	緊急情報ネットワークシステム(Em-net)	2																		2			
備考																							

気象状況

■月別気象状況

平成23年

区分	天気日数				気温℃			風速m/s		風向	雨mm
種別 月別	快晴 晴	曇	雨	雪	最高	最低	平均	最高	平均	最多 風向	雨量
1	15	16			9.7	-2.9	3.5	19.2	3.3	西北西	1.5
2	17	9	1	1	17.4	-2.6	5.5	22.4	2.1	東南東	39.5
3	24	7			18.1	-2.5	6.8	17.0	2.4	西北西	30.0
4	21	7	2		27.5	0	12.5	18.0	2.5	西	35.5
5	13	7	10		27.5	9.5	18.2	19.0	2.2	東北東	327.5
6	10	8	12		33.7	15.9	22.7	12.1	1.4	西北西	179.5
7	18	5	7		34.1	19.9	26.3	24.3	2.0	西北西	103.5
8	20	9	1		33.6	18.1	27.2	13.1	1.7	東北東	129.5
9	15	2	11		33.3	12.8	23.7	32.8	2.5	東	402.5
10	16	10	5		25.4	6.9	18.1	12.5	2.2	東	67.0
11	16	11	3		23.7	2.0	14.0	21.3	2.1	東	49.0
12	14	14	3		16.0	-1.9	7.4	20.9	2.8	西北西	32.0

- ・気温で最高・最低は毎月の極値を表したもの
- ・天気日数の雨は、日雨量が2.0mm以上の日数を表したもの

■警報注意報等発令状況

平成23年

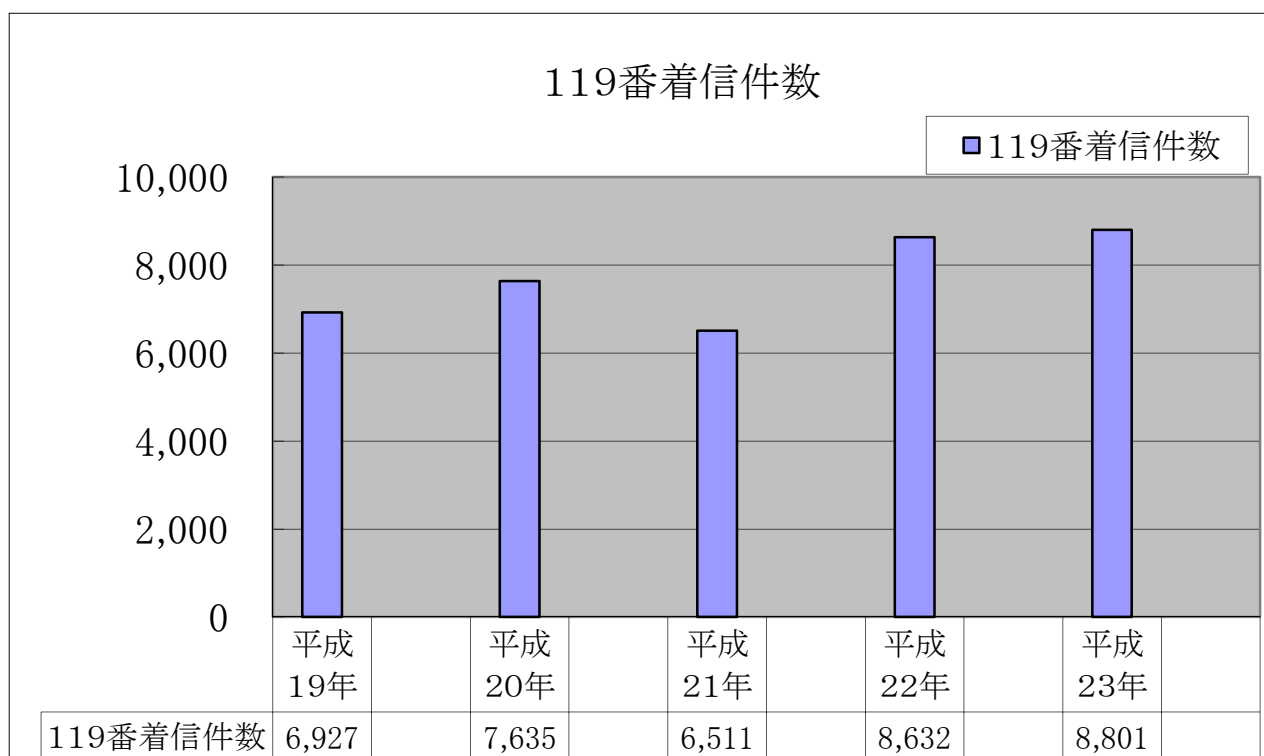
種別	警 報							注 意 報														情報
月別	大雪	暴風	波浪	大雨	洪水	高潮	小計	風雨	風雪	強風	波浪	高潮	大雨	洪水	大雪	雷	乾燥	濃霧	霜	低温	小計	各種
1									3	10	13						9			1	36	29
2									1	2	3				3	3	1			1	14	12
3									1	7	7					3	13	1	18		50	20
4										4	4		1	1		4	5	1	8		28	20
5				2	1		3			6	6	1	5	2		4	2	2			28	8
6													3	2		14		11			30	45
7		1	1			1	3			2	2	2	4	6	2	14		4			36	31
8												2	6	5		24					37	12
9		2	2	2	2		8			4	4	6	3	3		4					24	8
10										3	3	1				4	3				14	9
11										2	2					1	3				8	6
12									1	7	8					2	12				30	23
合計		3	3	4	3	1	14		6	47	52	12	22	19	5	77	48	19	26	2	335	223

■119番等受信状況

(単位／件)

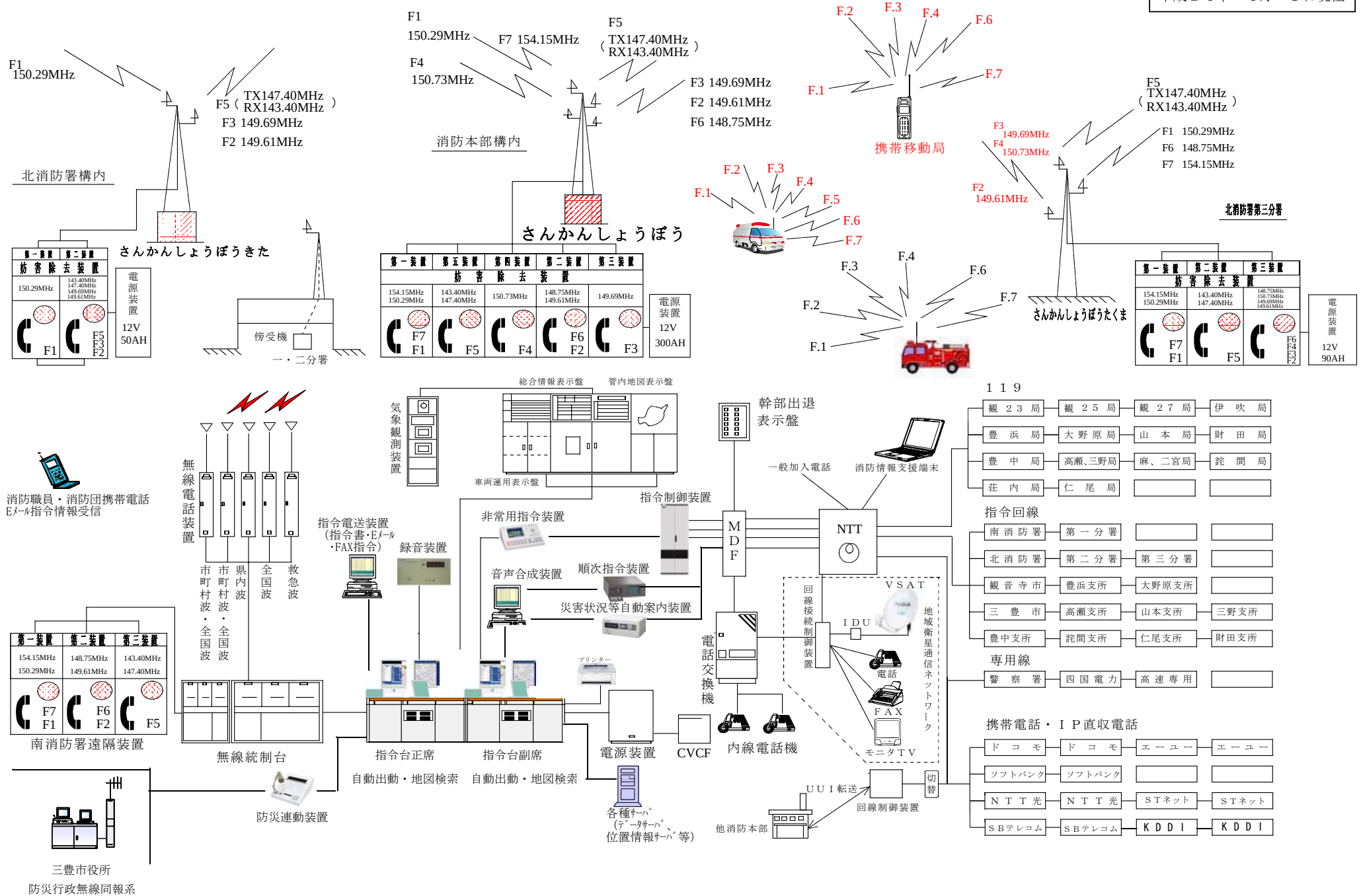
		計	火災	救急	救助	偵察	警戒	その他災害	いたずら	間違い通報	病院紹介
119番 通報	固定電話	3,643	26	3,293	14	13	3	7	169	14	104
	IP電話	291	3	257	4	2			12		13
	携帯電話	1,725	34	1,390	44	22	11	2	103	9	110
加入電話		275	3	209	3	43	9	3	1	3	1
駆け付け通報		53		50	1	1	1				
警察専用電話		184	2	155	17	4	5	1			
自己覚知		67	1	40	2	4	13	7			
高速専用電話		7		4	3						
その他		3	1	1	1						
合 計		6,248	70	5,399	89	89	42	20	285	26	228
災 害 案 内		受付件数		56,728			あふれ件数 (話中)		38,700		

	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
119番着信件数	6,927	7,635	6,511	8,632	8,801
災害案内件数	53,390	42,026	42,168	50,488	56,728

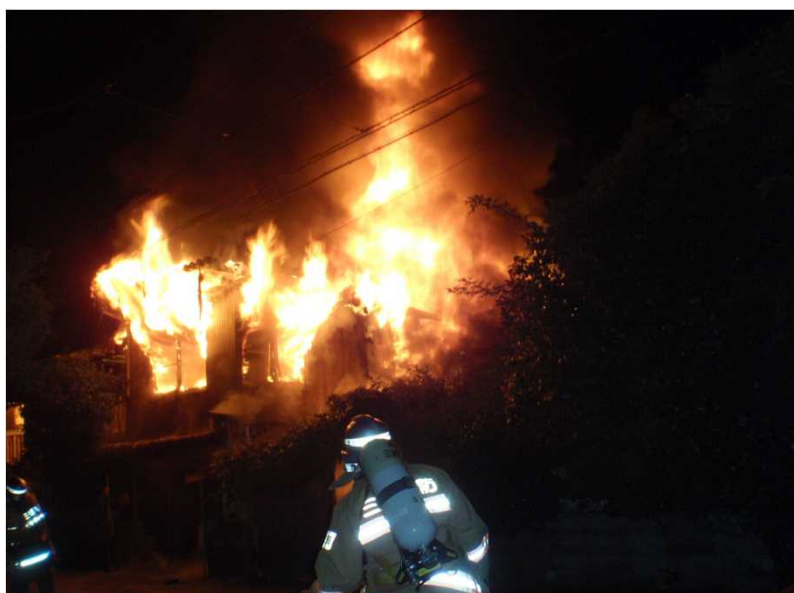


消防救急緊急システム・通信構成図

平成24年 4月 1日現在



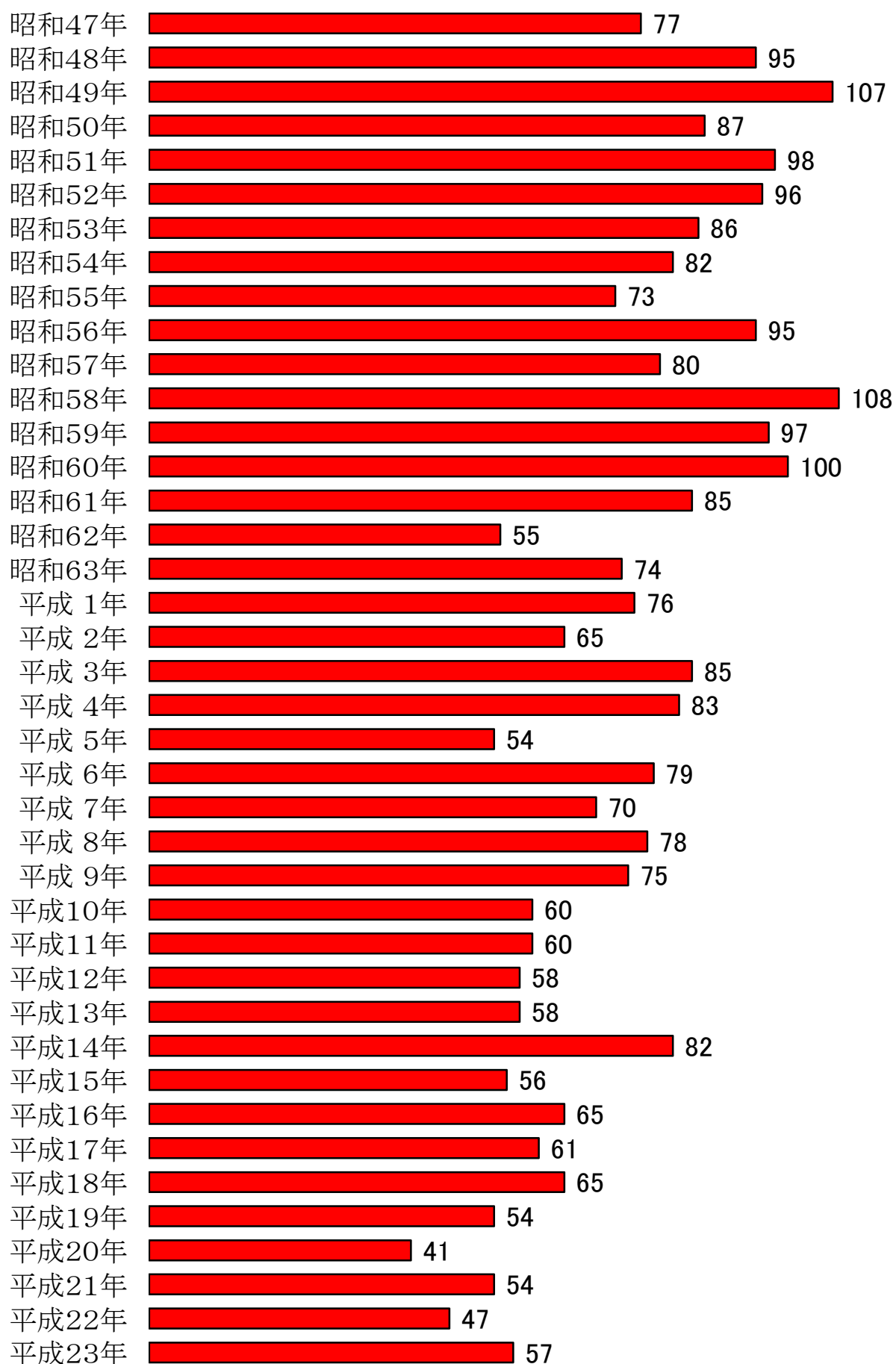
火災統計



■広域消防発足以来の火災件数及び損害額

年 別	件 数	火災種別							焼損面積		損 害 額 (千円)							
		建 物	林 野	車両		船 舶	そ の 他	爆 発	建 物 (㎡)	林 野 (a)	建 物	林 野	車 両		船 舶	そ の 他	爆 発	計
				自 動 車	鉄 道								自 動 車	鉄 道				
S.47	77	61	8	6		1	1		3,244	60	158,854	1,020	1,278		5	10		161,167
S.48	95	67	9	7		2	10		3,124	47	96,285	2,765	6,965		75	85		106,175
S.49	107	54	24	4			25		1,971	17	48,736	869	197			1,732		51,534
S.50	87	48	12	10		1	16		2,493	67	97,184	407	1,688		381	827		100,487
S.51	98	72	5	8			13		3,698	68	126,140	255	1,038			652		128,085
S.52	96	61	20	4		1	10		2,163	222	70,932	1,023	95		250	5		72,305
S.53	86	50	16	6		2	12		3,353	305	118,887	260	1,293		32,220	386		153,046
S.54	82	58	11	3		1	9		3,532	430	144,732	8,037	310		55,000	73		208,152
S.55	73	63	4	3			3		3,623	426	234,196	1,920	102			1,660		237,878
S.56	95	73	3	1		1	17		4,803	104	330,467	1,000	250		40	1,515		333,272
S.57	80	53	5	7		2	13		2,407	203	114,034	155	5,529		1,044	432		121,194
S.58	108	70	10	9		1	18		4,940	744	541,239	2,135	694		4,350	917		549,335
S.59	97	69	4	4		1	19		4,102	300	366,667	865	348		700	1,614		370,194
S.60	100	76	7	4			13		5,728	14,605	321,770	83,645	1,104			640		407,159
S.61	85	57	10	4		1	13		5,104	5,072	367,229	37,967	2,995		864	664		409,719
S.62	55	42	2	2			9		2,962	122	185,912	1,495	547			2,156		190,110
S.63	74	60	1	5		1	7		5,611	10,500	336,093	26,000	3,343		10	12,250		377,696
H. 1	76	52	4	12			8		9,641	2,270	507,878	5,308	4,415			225		517,826
H. 2	65	49	4	7		2	3		2,636	115	227,504		5,976		473	4,540		238,493
H. 3	85	60	3	9		1	12		9,215	176	557,461		2,360		725	1,666		562,212
H. 4	83	62	2	11		1	7		5,180	18	695,476		12,244		6,275	1,516		715,511
H. 5	54	39	4	6			5		3,715	428	359,350		4,638			1,432		365,420
H. 6	79	57	3	5			14		4,432	171	322,599	44	1,498			3,073		327,214
H. 7	70	48	5	6			11		3,692	1,470	277,282	18,261	2,569			1,778		299,890
H. 8	78	48	6	9	1		14		9,305	376	858,434	580	5,103	60,216		6,583		930,916
H. 9	75	52	2	13			8		3,883	31	276,917		18,129			187		295,233
H.10	60	46	3	4			7		2,273	2,435	107,486	15,677	589			529		124,281
H.11	60	37	3	10			10		2,924	26	242,889		7,569			1,905		252,363
H.12	58	36	4	6			12		5,517	7,049	310,033	51,950	1,334			1,459		364,776
H.13	58	40	2	9			7		4,558	59	463,032		12,738			1,378		477,148
H.14	82	59	4	8			11		4,240	1,768	680,839	20,579	4,505			2,311		708,234
H.15	56	44		7			5		10,219		908,019		1,525			27		909,571
H.16	65	48	1	5			9	2	3,409	3	345,519		2,663			81		348,263
H.17	61	33	5	6			17		2,614	101	202,009	8,649	39,228			22		249,908
H.18	65	49		6			10	2	3,499		124,818		2,059			38		126,915
H.19	54	37	2	3		1	11		4,075	6	236,971	29	1,720		10,181	18		248,919
H.20	41	25		2			14		3,478	3	155,146		97			1,677		156,920
H.21	54	33	1	15		1	4	1	5,161	13	315,850		8,386					324,236
H.22	47	39	1	5			2		4,259	60	320,654	180	2050			732		323,616
H.23	57	37	1	4			15		2,635	30	160,059		955			203		161,217

■広域消防発足以後の火災件数推移グラフ



■広域消防発足以来の主な火災

年別	出火月日	火災種別	出火時分	鎮火時分	出火場所	火元用途	焼損面積等		類焼棟数 (棟)	死者	負傷者	出火原因	損害額計 (千円)
							(㎡)	(a)					
S.47	10月29日	建物	10:30	13:00	三豊郡豊中町本山	工場	660		1		1	溶接機・切断機	50,000
S.54	4月3日	建物	22:00	4日0:09	観音寺市栗井町	工場	697		1		1	溶接機・切断機	70,286
S.54	12月18日	建物	20:55	21:51	三豊郡詫間町詫間	船舶						溶接機・切断機	55,000
S.56	3月23日	建物	22:45	23:46	観音寺市村黒町	店舗住宅	396					不明	61,083
S.56	12月3日	建物	4:10	5:55	観音寺市柞田町	倉庫	348		2			不明	55,201
S.58	1月14日	建物	3:05	4:29	観音寺市中田井町	事務所	540		2			不明	84,093
S.58	8月3日	建物	2:50	5:01	三豊郡詫間町詫間	住宅	406		2			たばこ	51,673
S.58	8月27日	建物	19:48	20:58	三豊郡大野原町中姫	工場	500					電気炉	241,008
S.59	1月15日	建物	1:15	2:50	三豊郡高瀬町佐保	工場	470					石油ストーブ	162,956
S.60	2月2日	林野	18:30	5日10:00	三豊郡豊浜町箕浦	普通林		13,600				不明	61,302
S.60	5月3日	建物	18:00	21:40	観音寺市伊吹町	店舗	1,229		10		1	不明	64,943
S.61	3月8日	林野	13:00	9日10:15	三豊郡詫間町大浜	人工林		100			3	不明	23,879
S.61	8月20日	林野	15:50	23日14:00	観音寺市栗井町	制限林		400			2	たき火	490
S.61	10月31日	建物	11:15	18:00	三豊郡山本町財田西	作業場	1,575					火花	177,660
S.63	2月7日	建物	2:20	6:50	観音寺市柞田町	作業場	929					不明	116,583
H.1	1月1日	建物	14:20	18:00	三豊郡仁尾町仁尾	学校	3,304					不明	128,581
H.1	4月18日	林野	15:40	22日9:40	三豊郡豊中町下高野	普通林		200			4	火入れの火の粉	5,200
H.1	12月10日	建物	11:30	16:35	三豊郡豊浜町姫浜	工場	1,278				2	摩擦による	92,331
H.3	2月3日	建物	5:30	9:32	三豊郡詫間町大浜	養鶏場	5,184					不明	296,475
H.4	1月21日	建物	3:07	5:17	三豊郡豊浜町和田浜	作業場	1					不明	212,162
H.4	7月16日	建物	1:34	6:04	観音寺市観音寺町	店舗	784					不明	134,546
H.5	7月18日	建物	3:35	5:02	三豊郡高瀬町佐股	作業場	339					不明	112,413
H.8	11月28日	建物	16:50	19:30	三豊郡詫間町詫間	工場	4,403			2	10	不明	539,543
H.10	9月16日	林野	13:15	17日19:30	三豊郡詫間町大浜	制限林		200				煙突の火の粉	15,472
H.12	2月18日	林野	10:50	15:30	三豊郡豊浜町箕浦	原野		700			2	たき火	51,844
H.13	3月14日	林野	13:37	15日8:15	三豊郡詫間町詫間	制限林		50				たばこ	0
H.13	4月7日	建物	20:30	22:24	三豊郡豊中町上高野	工場	153					静電気のスパーク	193,992
H.14	6月1日	建物	2:30	4:09	三豊郡豊浜町姫浜	作業場	791		1			不明	440,303
H.14	12月14日	林野	14:20	19日15:00	三豊郡詫間町栗島	原野		1,700				その他	20,579
H.15	1月26日	建物	21:50	27日1:24	三豊郡高瀬町新名	店舗	890		1			配線器具	66,380
H.15	4月23日	建物	18:53	22:40	三豊郡豊中町比地大	店舗	6,256					マッチ・ライター	694,645
H.16	1月7日	建物	20:40	8日0:10	三豊郡豊中町岡本	作業場	512					たき火	72,895
H.16	8月23日	建物	20:20	21:25	観音寺市瀬戸町	作業場	410					落雷	80,236
H.17	4月2日	建物	0:15	4:59	観音寺市柞田町	作業場	56					金属の火花	51,313
H.17	7月15日	建物	19:55	22:13	三豊郡山本町財田西	作業場	496					溶接機・切断機	51,968
H.19	11月10日	建物	17:45	20:25	三豊市詫間町箱	住宅	552		7			不明	53,961
H.20	2月28日	建物	9:30	11:00	三豊市高瀬町上麻	工場	1,322					溶接機・切断機	50,993
H.21	8月25日	建物	1:05	14:30	観音寺市柞田町	工場	2,544		2			金属の衝撃火花	194,703
H.22	7月22日	建物	2:00	4:00	観音寺市伊吹町	工場	533		1			発電機	94,550

※ 損害額が5,000万円以上、覚知から鎮火までに5時間以上要した火災、林野火災で焼損面積が500a以上の火災。

■管内市別火災件数の推移

(単位:千円)

署所別				年 別	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年		
										市 別	
南消防署管内	本署	観音寺市	観 音 寺	件 数	11	8	19	19	15		
			損害額	19,068	50,383	227,224	163,081	34,106			
	第一分署		大 野 原	件 数	2	2	2	4	7		
			損害額	26,587	270	119	7,459	58,992			
			豊 浜	件 数	3	0	6		6		
			損害額	5,571	0	7,325		7,679			
小 計				件 数	16	10	27	23	28		
				損害額	51,226	50,653	234,668	170,540	100,777		
北消防署管内	本署	三豊市	高 瀬	件 数	10	6	7	8	4		
				損害額	28,023	57,564	29,347	30,646	1,182		
			三 野	件 数	3	3	2	1	5		
				損害額	12,888	15,315	1,810	3,690	6,265		
			豊 中	件 数	4	2	5		3		
				損害額	29,005	4,173	6,436		2,196		
	第二分署		山 本	件 数	4	2	5	4	3		
				損害額	8,774	812	22,407	8,694	31,167		
			財 田	件 数	5	3	1	2	0		
				損害額	4,390	197	7,092	5,342			
	第三分署		詫 間	件 数	9	13	2	8	9		
				損害額	111,900	28,206	18,930	102,534	17,567		
			仁 尾	件 数	3	2	5	1	5		
				損害額	2,713	0	3,546	2,170	2,063		
小 計				件 数	38	31	27	24	29		
				損害額	197,693	106,267	89,568	153,076	60,440		
合 計				件 数	54	41	54	47	57		
				損害額	248,919	156,920	324,236	323,616	161,217		

■ 出火原因の年別推移

年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
ワースト 1位	たき火 10	たき火 9	たき火 9	たき火 6	放火の疑い 8
2位	たばこ 4	たばこ 2	たばこ 7	こんろ 4	たき火 7
3位	こんろ 3	ストーブ 2	こんろ 5	たばこ 3	たばこ 4
4位	電灯・電話線 3	電気機器 2	放火 4	放火 3	火あそび 4
5位	取り灰 3	配線器具 2	ストーブ 3	ストーブ 3	こんろ 3
6位	排気管 2	溶接機・切断機 2	排気管 3	電灯・電話線 3	電灯・電話線 3
7位	電気機器 2	灯火 2	配線器具 3	配線器具 2	配線器具 2
8位	電気装置 2	放火の疑い 2	電気機器 2	電気機器 2	灯火 2
9位	風呂かまど 1	こんろ 1	電気装置 2	排気管 1	かまど 1
10位	ストーブ 1	焼却炉 1	電灯・電話線 2	電気装置 1	焼却炉 1
11位	配線器具 1	電気装置 1	内燃機関 2	内燃機関 1	ストーブ 1
12位	マッチ・ライター 1	マッチ・ライター 1	火あそび 1	煙突・煙道 1	煙突・煙道 1
13位	灯火 1	取り灰 1	灯火 1	焼却炉 1	電気装置 1
14位	火入れ 1		放火の疑い 1		マッチ・ライター 1
15位	放火 1				放火 1
	その他 7	その他 5	その他 9	その他 10	その他 7
	不明・調査中 11	不明・調査中 8		不明・調査中 6	不明・調査中 10
合 計	54	41	54	47	57

■平成23年火災概況

平成23年1月1日～平成23年12月31日

(1)概況総括

区 分		平成23年累計 (A)	平成22年累計 (B)	対前年増減数 (A)-(B)=(C)	増 減 率(%) (C)/(B)X100
総出火件数(件)		57	47	10	21.3
内 訳	建 物 火 災 (うち住宅火災)	37	39	△ 2	△ 5.1
	林 野 火 災	21	17	4	23.5
	車 両 火 災	1	1		
	船 舶 火 災	4	5	△ 1	△ 20.0
	航 空 機 火 災				
	そ の 他 火 災				
	そ の 他 火 災	15	2	13	650.0
焼 損 棟 数		53	57	△ 4	△ 7.0
り 災 世 帯 数		36	25	11	44.0
り 災 人 員		86	84	2	2.4
焼損面積	建物焼損床面積(㎡)	2,635	4,202	△ 1,567	△ 37.3
	建物焼損表面積(㎡)	142	64	78	121.9
	林野焼損面積 (a)	30	60	△ 30	△ 50.0
損 害 額 (千円)		161,217	325,163	△ 163,946	△ 50.4
内 訳	建 物	154,594	322,201	△ 167,607	△ 52.0
	林 野		180	△ 180	△ 100.0
	車 両	955	2,050	△ 1,095	△ 53.4
	船 舶				
	航 空 機				
	そ の 他	203	732	△ 529	△ 72.3
	爆 発	5,465		5,465	皆増
死 者 数 (うち放火自殺者数)		5 1	1	4 1	400.0 皆増
負 傷 者 数		17	14	3	21.4

(2)出火原因

出火原因別件数	平成23年累計 (A)	平成22年累計 (B)	対前年増減数 (A)-(B)=(C)	増 減 率(%) (C)/(B)X100
た ば こ	4	3	1	33.3
こ ん ろ	3	4	△ 1	△ 25.0
か ま ど	1		1	
風 呂 か ま ど				
炉				
焼 却 炉	1	1		
ス ト ー プ	1	3	△ 2	△ 66.7
こ た つ				
ボ イ ラ ー				
煙 突 ・ 煙 道	1	1		
排 気 管		1	△ 1	△ 100.0
電 気 機 器		3	△ 3	△ 100.0
電 気 装 置	1	2	△ 1	△ 50.0
電 灯 ・ 電 話 等 の 配 線	3	3		
内 燃 機 関		1	△ 1	△ 100.0
配 線 機 具	2	1	1	100.0
火 あ そ び	4		4	
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	1		1	
た き 火	7	6	1	16.7
溶 接 機 ・ 切 断 機	1		1	
灯 火	2		2	
衝 突 の 火 花				
取 灰	1		1	
火 入 れ	1		1	
放 火	1	2	△ 1	△ 50.0
放 火 の 疑 い	8		8	
そ の 他	4	9	△ 5	△ 55.6
不 明 ・ 調 査 中	10	7	3	42.9
合 計	57	47	10	21.3

(3)月別出火件数

区分 月	件数 合計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他
1	7	4	1				2
2	9	7					2
3	4	3		1			
4	8	5					3
5	10	6		1			3
6	1	1					
7	4	2		1			1
8	1	1					
9	2	2					
10	5	2					3
11	2	2					
12	4	2		1			1
累計	57	37	1	4			15

(4)火災による死者の内訳

経過 年齢	死者 合計	逃 げ お く れ	出 火 後 再 進 入	着 衣 着 火	放 火 自 殺	そ の 他	爆 発 死 者	不 明 ・ 調 査 中
5歳 以下								
6～ 10歳								
11～ 20歳								
21～ 30歳								
31～ 40歳	1				1			
41～ 50歳								
51～ 60歳								
61～ 64歳								
65歳 以上	4	1		2				1
不明								
計	5	1		2	1			1

(5)火災件数・損害等平均値

火 災 発 生 間 隔 (日)	6
1ヶ月平均出火件数 (件)	5
1ヶ月平均損害額 (千円)	13,435
1件平均損害額 (千円)	2,828
1日平均損害額 (千円)	442
1件当たり 焼損面積	建物 (㎡) 75 林野 (a) 30

■月別火災発生状況

平成23年1月1日～平成23年12月31日(件:千円)

市町別(月)				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
南 消 防 署 管 内	本署	観音寺	火災件数	1	2	2	4	3	1	1			1			15	
			うち爆発			1									1		
			損 害 額	980	3	5,466	12,046	15,562		35		14			34,106		
	第一分署	大野原	火災件数		1			1			1		2	1	1	7	
			うち爆発														
			損 害 額		50,725			442			7,772		2	1	50	58,992	
		豊 浜	火災件数	2	1							1	1		1	6	
			うち爆発														
			損 害 額	2,220	2,094							2,757	58		550	7,679	
	北 消 防 署 管 内	本署	高 瀬	火災件数	1			1	1				1				4
				うち爆発													
				損 害 額				585	150				447				1,182
三 野			火災件数	1	1	1	1			1						5	
			うち爆発														
			損 害 額			200				6,065						6,265	
豊 中			火災件数	1				2								3	
			うち爆発														
			損 害 額	115				2,081								2,196	
第二分署			山 本	火災件数			1		1							1	3
				うち爆発													
				損 害 額			13,367									17,800	31,167
		財 田	火災件数														
			うち爆発														
			損 害 額														
第三分署		詫 間	火災件数		3		2	1		1				1	1	9	
			うち爆発														
			損 害 額		13,535		1,332			565				43	2,092	17,567	
	仁 尾	火災件数	1	1			1		1			1			5		
		うち爆発															
		損 害 額	2,008						55						2,063		
火災件数				7	9	4	8	10	1	4	1	2	5	2	4	57	
うち爆発						1										1	
損 害 額				5,323	66,357	19,033	13,963	18,235		6,720	7,772	3,204	74	44	20,492	161,217	

■原因別火災発生状況

平成23年1月1日～平成23年12月31日

	総 出 火 件 数	内 訳							爆 発	焼損面積			焼損棟数				損害額(千円)										死傷者					
		建 物 火 災	林 野 火 災	車両 火災		船 舶 火 災	航 空 機 火 災	そ の 他 火 災		建 物		林 野 (a)	全 焼	半 焼	部 焼 分	ぼ や	建 物	林 野	車 両		船 舶	航 空 機	そ の 他	爆 発	合 計	死者		負傷者				
				自 動 車	鉄 道					自 動 車	鉄 道								火 災	爆 発						火 災	爆 発	火 災	爆 発	3 0 日 死 者	3 0 日 死 者	
た ば こ	4	4							82			1		2	1	3,805								3,805			1					
こ ん ろ	3	3							524	13		3		1	2	23,163								23,163			1					
か ま ど	1	1													1											1						
風呂・かまど																																
炉																																
焼 却 炉	1	1							20	6		1		1		447								447								
ス ト ー プ	1	1													1	1							1			1						
こ た つ																																
ボ イ ラ ー																																
煙突・煙道	1	1							1						1	14								14								
排 気 管																																
電 気 機 器																																
電 気 装 置	1	1							120			1				2,074								2,074			1					
電灯・電話線	3	3							88	50		1		2	1	20,050								20,050			1					
内 燃 機 関																																
配 線 器 具	2	1		1					70				1			565		150						715								
火 あ そ び	4	2					2		12	3		1		1		700								700								
マッチ・ライター	1	1							137			1		1		13,367								13,367			1					
た き 火	7	2	1	1			3		182	4	30	1		2		1,584		55				50		1,689	1		1					
溶接機・切断機	1	1							75					1		234								234								
灯 火	2	2							13					1	1	811								811			4					
衝突の火花																																
取 灰	1	1							3					1		644								644								
火 入 れ	1						1																		1							
放 火	1						1																		1							
放火の疑い	8	5					3		90	3			1	3	1	17,305						2		17,307			1					
その他	4	2		1			1		5	20				2		2,427		550						2,977			2					
不明・調査中	10	5		1			4		1,213	43		7		7		67,403		200				151	5,465	73,219	2		1		1			
合 計	57	37	1	4			15		2,635	142	30	17	2	25	9	154,594		955				203	5,465	161,217	5		16		1			

■建物用途ごとの火災発生状況

平成23年1月1日～平成23年12月31日

用 途 別 区 分		計	専 用 住 宅	併 用 住 宅	下 宿 ・ 共 同 住 宅	工 場 ・ 作 業 場	倉 庫 ・ 物 置	物 品 販 売 店 舗	飲 食 店	事 務 所	畜 舎	複 合 用 途	そ の 他 用 途
構造別	計	37	16	3	1	4	5	1			1		6
	耐火構造												
	準耐火構造	6				2	2						2
	木造	27	15	3		1	3	1			1		3
焼損棟数	その他の	4	1		1	1							1
	計	53	24	6	1	4	10	1			1		6
	全焼	17	8	3			4						2
	半焼	2	2										
損害	部分焼	25	9	2	1	4	6				1		2
	ぼや	9	5	1				1					2
	焼損面積 (㎡)	2,635	1,433	376	41	80	643	1			4		57
	床面積 表面積	142	47	14		56	25						
り災世帯数	損害額(千円)	160,059	85,605	25,179	2,029	18,415	25,611	43			15		3,162
	計	36	22		2		4	1					
	全損	13	7	4	1		1						
	半損	2	2										
り災人員	小損	21	13	3	1		3	1					
	計	86	53	16	4		10	2			1		
	たばこ	4			1								3
	こんろ	3	1	1				1					
原	かまど	1	1										
	風呂かまど												
	炉												
	焼却炉	1					1						
因	ストーブ	1	1										
	こたつ												
	ボイラー												
	煙突・煙道	1	1										
別	排気管												
	電気機器												
	電気装置	1	1										
	電灯・電話線	3	1			1							1
別	内燃機関												
	配線器具	1	1										
	火あそび	2					1						1
	マッチ・ライター	1		1									
別	たき火	2					1						1
	溶接機・切断機	1				1							
	灯火	2	2										
	衝突の火花												
別	取灰	1	1										
	火入れ												
	放火												
	放火の疑い	5	1	1		1	1				1		
不明・調査中	その他の	2	1			1							
	不明・調査中	5	4				1						

■平成23年中の主な火災

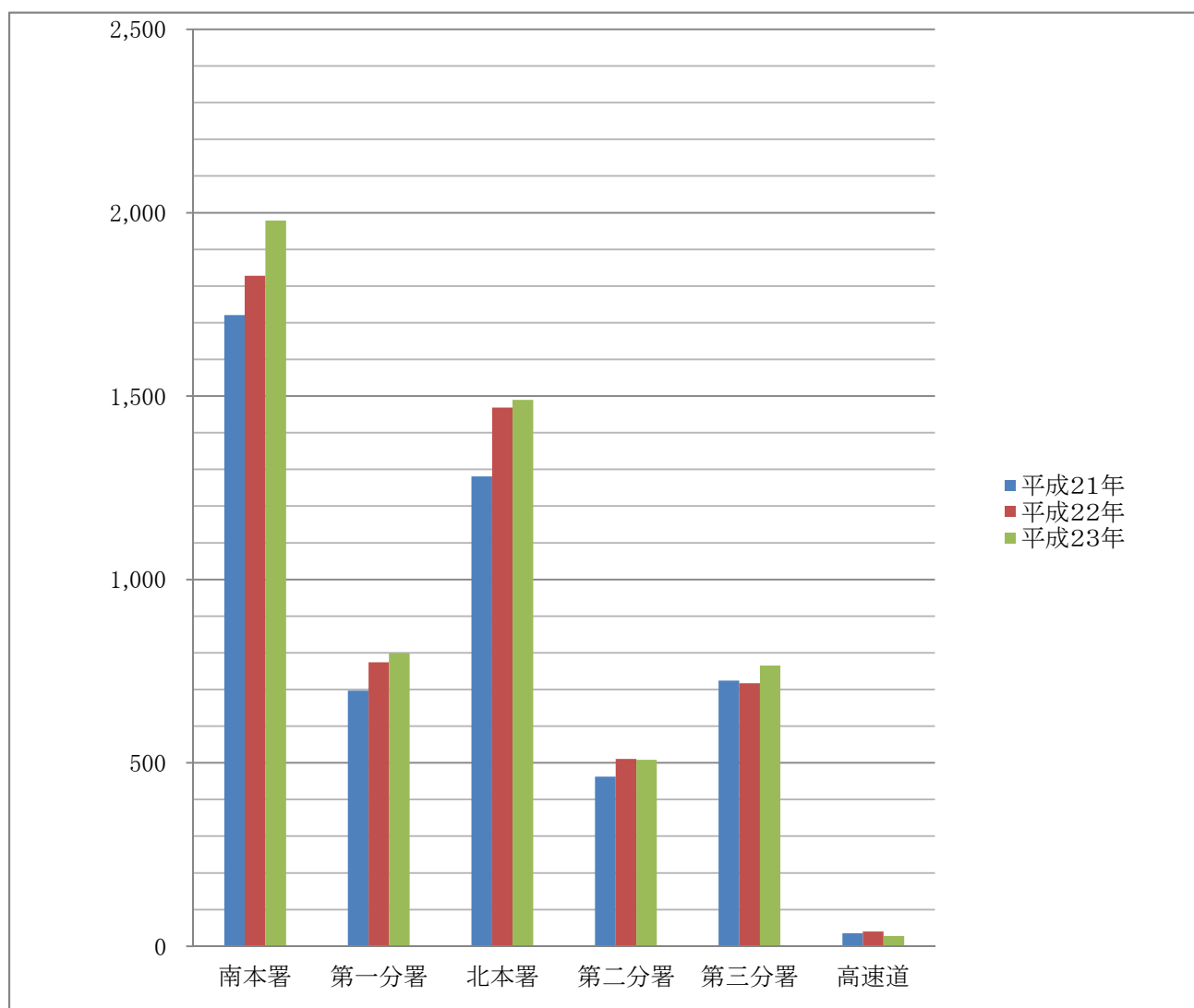
整理 番号	火災 種別	出 火 月 日	出 火 時 分	入 電 時 分	鎮 火 時 分	出 火 場 所	火 元 用 途	焼 損 面 積 等 (㎡)	死 者	3 0 日 死 者	出 火 原 因	損 害 額 計 (千円)
1	建物	2月9日	2:30	2:40	4:34	観音寺市大野原町	住宅	605	1		不明	50,725
2	建物	2月13日	19:50	20:40	22:18	三豊市詫間町	住宅	284			こんろ	11,308
3	建物	2月18日	10:10	10:20	10:50	三豊市詫間町	物置	178	1		たき火	1,583
4	建物	3月1日	16:15	16:24	17:13	三豊市山本町	併用住宅	137			マッチ・ライター	13,367
5	建物	3月6日	20:15	20:16	20:40	観音寺市栗井町	住宅	0			不明(爆発)	5,465
6	その他	4月10日	15:40	15:48	15:56	観音寺市吉岡町	住宅敷地内	0	1		放火(自損)	0
7	建物	4月20日	17:10	17:19	19:11	観音寺市坂本町	併用住宅	239			こんろ	11,812
8	建物	5月4日	10:35	10:43	11:09	観音寺市木之郷町	倉庫	74			放火の疑い	15,224
9	その他	5月19日	15:00	16:38	16:51	三豊市山本町	空地	0	1		火入れ	0
10	建物	7月17日	23:20	23:26	0:50	三豊市三野町	住宅	103	1		不明	6,065
11	建物	8月16日	17:10	17:16	19:00	観音寺市大野原町	物置	371			不明	7,772
12	建物	12月26日	15:34	15:38	18:50	三豊市山本町	工場	50			電灯・電話	17,800

※ 損害額が300万円以上の火災、死者の生じた火災、覚知から鎮火までに3時間以上要した火災、林野火災で焼損面積が2㎡以上の火災。

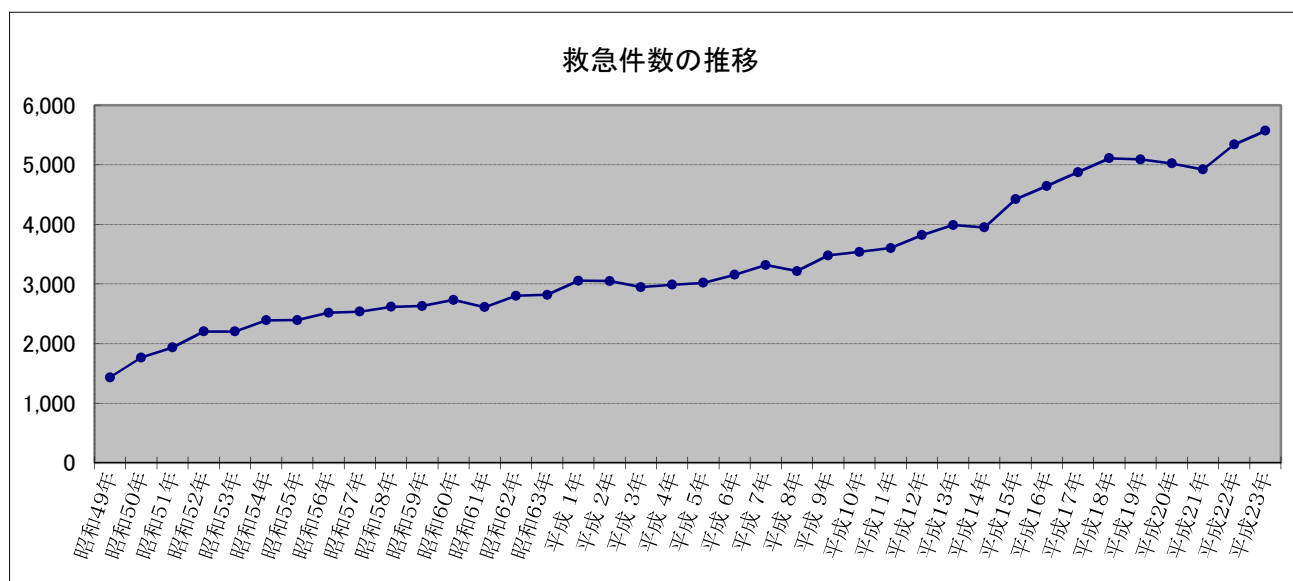
救 急 統 計



■署別、年別救急出動状況



平成21年	1,721	697	1,281	462	724	35	4,920
平成22年	1,828	774	1,469	511	717	40	5,339
平成23年	1,979	799	1,490	508	765	28	5,569
	南本署	第一分署	北本署	第二分署	第三分署	高速道	合計
	南消防署管内		北消防署管内				



■出動先別事故別出動状況

平成23年1月1日～平成23年12月31日

[illegible]

■出動先別事故別搬送人員状況

平成23年1月1日～平成23年12月31日

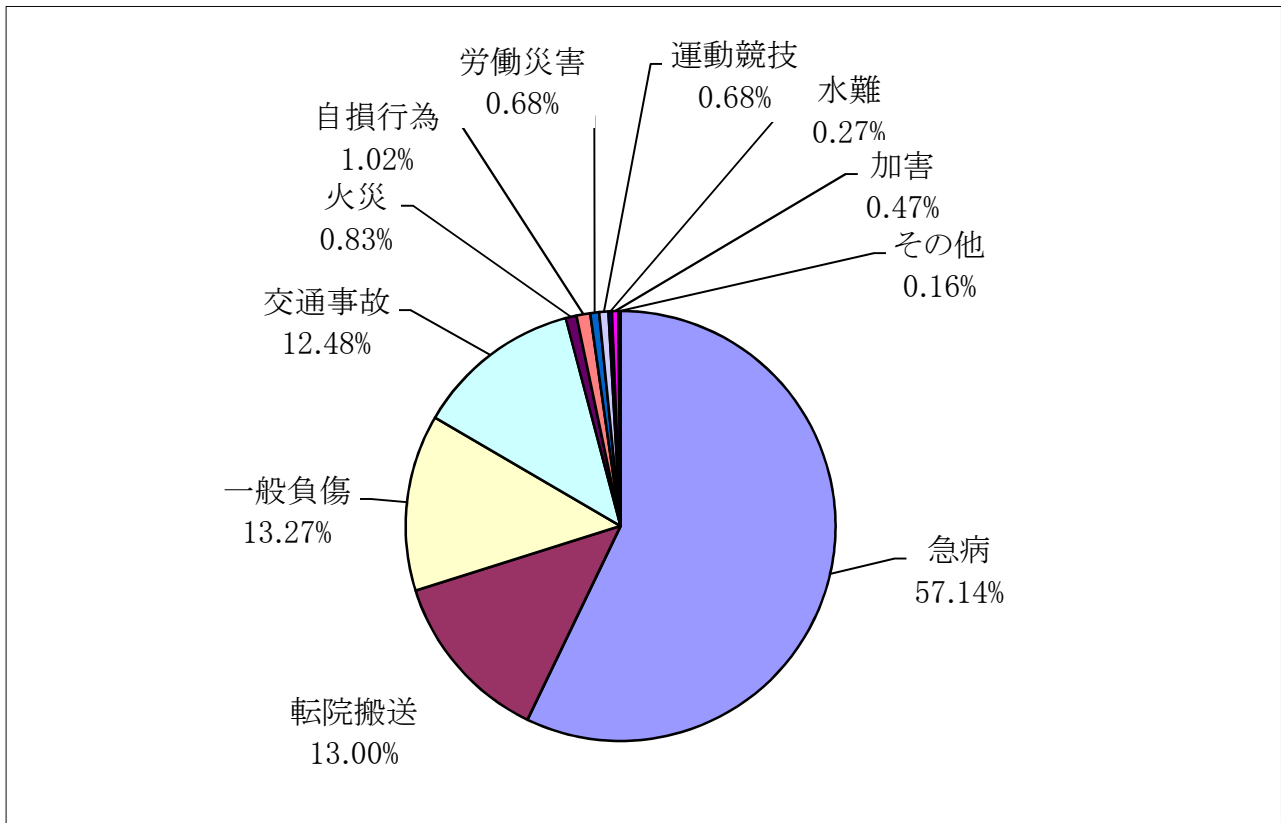
[illegible]

■ 出動先別月別救急出動状況

平成23年1月1日～平成23年12月31日

出動先			月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
			区分														
観音寺市	観音寺	出場件数	179	147	154	143	153	151	166	174	187	172	159	192	1,977		
		搬送人員	164	136	148	135	140	140	154	162	177	159	150	173	1,838		
		不搬送件数	18	12	8	11	13	12	13	14	12	14	10	23	160		
	大野原	出場件数	46	43	52	40	29	25	44	41	44	49	39	56	508		
		搬送人員	46	41	49	41	25	25	43	40	40	45	39	53	487		
		不搬送件数	1	2	3		4		2	1	4	4	1	3	25		
	豊浜	出場件数	21	30	19	23	22	20	22	28	30	24	20	33	292		
		搬送人員	19	28	19	24	20	18	20	28	32	24	20	29	281		
		不搬送件数	2	2			3	2	2	1	2			4	18		
小計		出場件数	246	220	225	206	204	196	232	243	261	245	218	281	2,777		
		搬送人員	229	205	216	200	185	183	217	230	249	228	209	255	2,606		
		不搬送件数	21	16	11	11	20	14	17	16	18	18	11	30	203		
三豊市	高瀬	出場件数	67	63	60	61	48	73	73	65	60	56	55	59	740		
		搬送人員	64	64	55	58	47	68	66	60	55	53	50	53	693		
		不搬送件数	3	3	6	3	1	5	7	7	8	3	5	6	57		
	豊中	出場件数	36	35	29	36	26	49	32	38	24	38	44	40	427		
		搬送人員	31	32	26	35	25	49	32	36	21	34	41	37	399		
		不搬送件数	5	3	4	1	2	3	1	5	3	4	4	5	40		
	三野	出場件数	29	32	14	35	30	26	28	25	18	33	28	25	323		
		搬送人員	29	30	13	33	28	25	22	26	16	32	25	22	301		
		不搬送件数		2	1	2	2	1	6	1	2	1	3	4	25		
	山本	出場件数	26	22	24	29	24	27	25	25	25	29	17	23	296		
		搬送人員	25	22	22	28	23	26	25	24	24	28	17	20	284		
		不搬送件数	1		2	1	1	1		2	1	1		3	13		
	財田	出場件数	22	24	18	15	19	14	17	17	12	19	20	15	212		
		搬送人員	21	24	14	14	18	14	17	18	11	18	19	15	203		
		不搬送件数	1		4	1	1				1	1	1	1	11		
	詫間	出場件数	57	40	54	53	40	40	54	52	41	36	32	47	546		
		搬送人員	49	35	51	51	37	37	50	51	40	31	32	44	508		
		不搬送件数	8	5	4	2	5	3	4	2	3	5		3	44		
	仁尾	出場件数	20	17	18	21	15	16	23	21	16	15	14	23	219		
		搬送人員	18	13	17	20	13	14	23	19	15	12	12	21	197		
		不搬送件数	2	4	1	1	2	2	1	2	1	3	2	2	23		
小計		出場件数	257	233	217	250	202	245	252	243	196	226	210	232	2,763		
		搬送人員	237	220	198	239	191	233	235	234	182	208	196	212	2,585		
		不搬送件数	20	17	22	11	14	15	19	19	19	18	15	24	213		
高速道路		出場件数	1	1	1	2	6	4	2	2	3	2	1	4	29		
		搬送人員	1	1	1		5	2	2	2	1	2	1	5	23		
		不搬送件数				2	1	2			2			1	8		
その他		出場件数															
		搬送人員															
		不搬送件数															
合計		出場件数	504	454	443	458	412	445	486	488	460	473	429	517	5,569		
		搬送人員	467	426	415	439	381	418	454	466	432	438	406	472	5,214		
		不搬送件数	41	33	33	24	35	31	36	35	39	36	26	55	424		

■事故別出動件数



■覚知別出動件数

平成23年1月1日～平成23年12月31日

事故種別 覚知別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等 輸 送	そ の 他
合 計	5,569	46		15	695	38	38	739	26	57	3,182	724			9
119	5,060	34		6	510	37	31	715	16	42	3,053	609			7
(内) 携帯電話	1,379	13		5	383	12	5	261	8	18	666	6			2
加 入 電 話	195	4			10			9		1	56	115			
駆 付	57							7		3	47				
警 察	189	1		8	138	1		3	10	11	17				
自 己	52	7			28		7	4			6				
そ の 他	7			1	1						3				2
高 速 道 路	9				8			1							

■月別事故別出動件数

平成23年1月1日～平成23年12月31日

月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
区分														
出 場 件 数		504	454	443	458	412	445	486	488	460	473	429	517	5,569
搬 送 人 員		467	426	415	439	381	418	454	466	432	438	406	472	5,214
不 搬 送 件 数		41	33	33	24	35	31	36	35	39	36	26	55	424
事 故 別 出 場 場 所	火 災	5	8	6	4	9	2	3	1	4	1	1	2	46
	自 然 災 害													
	水 難	2	1		3		2		5	1		1		15
	交 通 事 故	51	40	55	54	54	60	60	77	71	62	51	60	695
	労 働 災 害	2	1	2	1	3	8	3	6	1	2	3	6	38
	運 動 競 技		1		3	2	3	2	8	9	7	2	1	38
	一 般 負 傷	62	60	62	74	58	40	54	69	53	68	74	65	739
	加 害	2		2		3	2	1	1	1	7	3	4	26
	自 損 行 為	5	4	2	3	6	4	10	7	4	4	2	6	57
	急 病	309	274	246	265	225	260	287	270	260	251	233	302	3,182
件 数	そ の 他	65	65	68	51	50	63	64	44	56	69	58	71	724
	転 院 搬 送													
	医 師 搬 送													
	資 器 材 等 輸 送													
他	そ の 他	1				2	1	2			2	1		9
合 計		504	454	443	458	412	445	486	488	460	473	429	517	5,569

■曜日別事故別出動状況

平成23年1月1日～平成23年12月31日

曜日別		月	火	水	木	金	土	日	合計
事故種別	火災	7	7	5	4	5	10	8	46
	自然災害								
	水難	3	6		1		3	2	15
	交通事故	111	91	102	100	93	103	95	695
	労働災害	5	10	8	2	8	4	1	38
	運動競技	5	2	7	5		5	14	38
	一般負傷	97	92	95	78	111	125	141	739
	加害	2	3		3	1	8	9	26
	自損行為	13	8	8	4	7	8	9	57
	急病	446	479	449	425	448	479	456	3,182
	その他の	転院搬送							724
		医師搬送							
		資器材等輸送							
		その他							9
	合計	817	816	792	725	784	837	798	5,569

■時間別事故別出動状況

平成23年1月1日～平成23年12月31日

時間別 事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				合計
											転院 搬送	医師 搬送	資機材 等輸送	その他	
0～2	4			21			15	3	2	152	8				205
2～4	5			7			13		2	136	9			1	173
4～6	1			13	1		12	2	2	150	2				183
6～8	1		1	74	1		61		3	284	17				442
8～10	4		2	73	9		97		5	357	89				636
10～12	5		2	91	7	7	116	1	6	307	184			2	728
12～14	6		2	86	6	16	89	1	9	334	146			3	698
14～16	5		1	77	7	12	73	1	7	299	86			2	570
16～18	5		5	117	1	3	82	7	8	303	104			1	636
18～20	6		1	78	5		82	4	6	326	56				564
20～22	2			35			64	1	5	307	13				427
22～24	2		1	23	1		35	6	2	227	10				307
合計	46		15	695	38	38	739	26	57	3,182	724			9	5,569

■年齢区分別事故別傷病程度別搬送人員

平成23年1月1日～平成23年12月31日

年齢 事故別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
新生児										2	36	38			37	1	
乳幼児				22			40			101	12	175		2	57	116	
少年	1		1	74		2	32	1		71	9	191		1	57	133	
成人	8		3	363	34	37	180	20	24	910	145	1,724	26	173	609	916	
高齢者	12		3	216	4	1	450	4	6	1,869	521	3,086	89	540	1,590	867	
合計	21		7	675	38	40	702	25	30	2,953	723	5,214	115	716	2,350	2,033	

※年齢区分は次により分類

新生児 生後28日以内の者
乳幼児 生後29日以上満7歳未満の者
少年 満7歳以上満18歳未満の者
成人 満18歳以上満65歳未満の者
高齢者 満65歳以上の者

※傷病程度は、初診時における医師の診断（救急業務実施基準第20条第2項の医師の所見）に基づき次により分類

死亡 初診時において、死亡が確認されたもの
重症 傷病の程度が三週間以上の入院加療を必要とするもの
中等症 傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないもの
軽症 傷病の程度が入院加療を必要としないもの
その他 医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

■現場到着所要時間別出場件数

平成23年1月1日～平成23年12月31日

現場到着 事故種別	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計
急病	93	504	1,982	580	23	3,182
交通事故	22	149	394	123	7	695
一般負傷	24	127	440	135	13	739
その他	76	255	470	147	5	953
合計	215	1,035	3,286	985	48	5,569

■収容所要時間別搬送人員

平成23年1月1日～平成23年12月31日

収容所要 時間 事故種別	10分未満		10分以上 20分未満		20分以上 30分未満		30分以上 60分未満		60分以上 120分未満		120分以上		合計	
	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外	うち 管内	うち 管外
急病	1		265		1,179	27	1,458	222	49	14	1	1	2,953	264
交通事故			88		281	3	290	37	16	5			675	45
一般負傷	1		72		294	8	323	50	12	3			702	61
その他	2		151		347	14	360	151	24	18			884	183
合計	4		576		2,101	52	2,431	460	101	40	1	1	5,214	553

■住民に対する応急手当普及啓発活動の状況

平成23年1月1日～平成23年12月31日

市別				種別	救命基礎講習（１時間）		普通救命講習（３時間）		上級救命講習（８時間）		
				回	数	受講人員	回	数	受講人員	回	数
合				計		86	3,344	22	307	1	19
南消防署管内	本署	観音寺市	観音寺	26	925	74		8			
	第一分署		大野原	5	135	30					
			豊浜	12	352	18					
	小計			43	1,412	122		8			
北消防署管内	本署	三豊市	高瀬	10	464	30					
			豊中	8	600	20					
			三野	6	238	65					
	第二分署		山本	4	168	16		3			
	第三分署		財田	3	55	2		1			
			詫間	7	295	11		2			
			仁尾	5	112	7		1			
	小計			43	1,932	151		7			
管轄外居住者						34		4			

*救命基礎講習（回数）にあつては講習場所の市町

*上級・普通救命講習にあつては受講者の居住地市町

救助統計



■署別・市町別・事故種別出動状況

平成23年1月1日～平成23年12月31日

署別・市町別			事故別	合計	火災		交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
					建物	建物以外								
合計			出動件数	89	4		54	11		3		1		16
			活動件数	52	4		28	7		1		1		11
			救助人員	56	4		30	8		1		1		12
南消防署管内	本署	観音寺市	出動件数	21			10	6		1		1		3
			活動件数	10			3	4				1		2
			救助人員	10			3	4				1		2
	第一分署	大野原町	出動件数	4	1		2							1
			活動件数	2	1									1
			救助人員	2	1									1
		豊浜町	出動件数	4			2							2
			活動件数	4			2							2
			救助人員	4			2							2
	小計		出動件数	29	1		14	6		1		1		6
			活動件数	16	1		5	4			1		5	
			救助人員	16	1		5	4			1		5	
北消防署管内	本署	高瀬町	出動件数	17			11	2		1				3
			活動件数	11			6	2		1				2
			救助人員	12			6	3		1				2
		豊中町	出動件数	13	1		7	1		1				3
			活動件数	6	1		3							2
			救助人員	8	1		4							3
		三野町	出動件数	6			6							
			活動件数	5			5							
			救助人員	5			5							
	第二分署	山本町	出動件数	4			4							
			活動件数	2			2							
			救助人員	2			2							
		財田町	出動件数	6			6							
			活動件数	4			4							
			救助人員	4			4							
	第三分署	詫間町	出動件数	9	1		3	2						3
			活動件数	5	1		1	1						2
			救助人員	5	1		1	1						2
		仁尾町	出動件数	3	1		1							1
			活動件数	2	1		1							
			救助人員	2	1		1							
	小計		出動件数	58	3		38	5		2				10
			活動件数	35	3		22	3		1				6
			救助人員	38	3		23	4		1				7
圏域外			出動件数	2			2							
			活動件数	1			1							
			救助人員	2			2							
高速道路 (内書き)			出動件数	3			3							
			活動件数	2			2							
			救助人員	4			4							

※高速道路については内書きとする

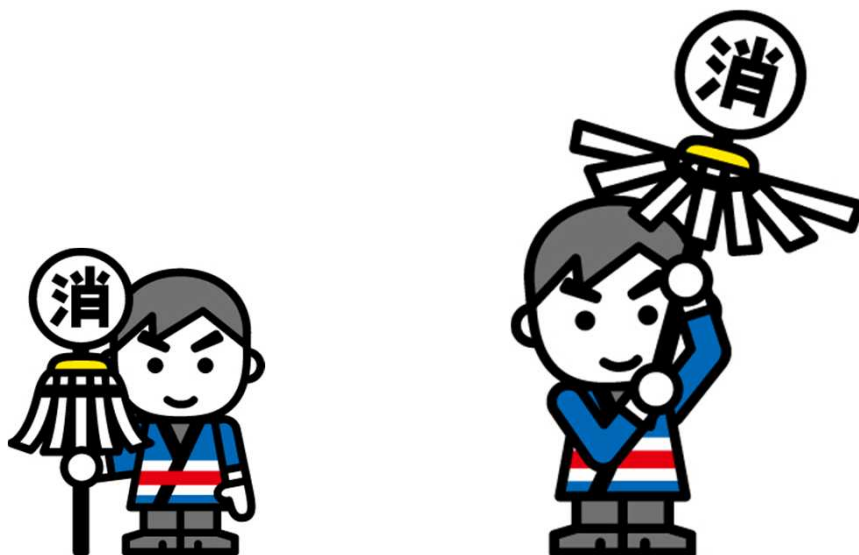
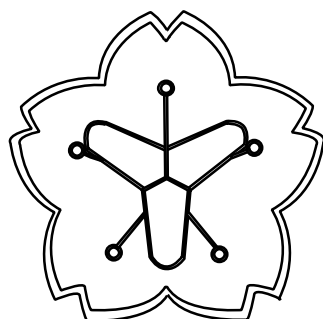
活動件数とは、出動件数のうち消防機関が何らかの救助活動を行った件数である。

救助人員には、消防機関と他機関が共同して救助活動中、他機関が救助した人員を含む。

■救助技術大会出場状況

区分 回数別	四 国 大 会				全 国 大 会			
	大 年 月 日	出 場 種目数	入賞数	開催地	大 年 月 日	出 場 種目数	入賞数	開催地
1	47 . 9 . 20	1		高知市	47 . 9 . 28	1		東京都
2	48 . 8 . 12	1	1	松山市	48 . 9 . 21	1	1	大阪市
3	49 . 8 . 11	1	1	松山市	49 . 9 . 18	1		横浜市
4	50 . 8 . 21	19	10	高松市	50 . 9 . 10	2	1	東京都
5	51 . 8 . 16	14	9	高松市	51 . 9 . 10	2	2	名古屋市
6	52 . 8 . 9	14	10	徳島市	52 . 8 . 18	3	3	横浜市
7	53 . 8 . 9	12	8	徳島市	53 . 8 . 22	2	2	千葉市
8	54 . 7 . 31	11	10	高知市	54 . 8 . 24	2	1	大阪市
9	55 . 7 . 22	11	7	高知市	55 . 8 . 29	2		名古屋市
10	56 . 7 . 22	13	12	松山市	56 . 8 . 19	2	1	横浜市
11	57 . 7 . 26	12	11	松山市	57 . 8 . 19	2	2	横浜市
12	58 . 7 . 28	8	8	高松市	58 . 8 . 19	3	3	大阪市
13	59 . 8 . 1	7	7	高松市	59 . 8 . 24	1	1	名古屋市
14	60 . 7 . 26	7	6	徳島市	60 . 8 . 23	1	1	広島市
15	61 . 7 . 18	6	4	徳島市	61 . 8 . 22	1	1	神戸市
16	62 . 7 . 30	8	8	高知市	62 . 8 . 21	2	2	千葉市
17	63 . 7 . 28	6	6	高知市	63 . 8 . 19	1	1	横浜市
18	元 . 7 . 27	4	3	松山市	元 . 8 . 25			名古屋市
19	2 . 7 . 26	3	2	松山市	2 . 8 . 24	1	1	広島市
20	3 . 7 . 17	4	4	高松市	3 . 8 . 28			大阪市
21	4 . 7 . 17	4	4	高松市	4 . 8 . 28	1	1	千葉市
22	5 . 8 . 5	4	3	徳島市	5 . 8 . 20	1	1	福岡市
23	6 . 8 . 4	6	6	徳島市	6 . 8 . 25	1	1	京都市
24	7 . 7 . 27	5	5	高知市	7 . 8 . 25	1		北九州市
25	8 . 7 . 25	5	4	高知市	8 . 8 . 23			北海道
26	9 . 7 . 24	6	5	松山市	9 . 8 . 22			千葉市
27	10 . 7 . 30	6	3	松山市	10 . 8 . 28	1	1	大阪市
28	11 . 7 . 22	6	4	高松市	11 . 8 . 19	1	1	横浜市
29	12 . 7 . 26	6	4	高松市	12 . 8 . 18	1	1	熊本市
30	13 . 7 . 18	5	5	徳島市	13 . 8 . 8			東京都
31	14 . 8 . 7	6	5	徳島市	14 . 8 . 23			名古屋市
32	15 . 8 . 6	3	3	高知市	15 . 8 . 28			仙台市
33	16 . 8 . 6	4	3	高知市	16 . 8 . 26	1		神戸市
34	17 . 7 . 27	4	4	松山市	17 . 8 . 25	1		さいたま
35	18 . 7 . 26	6	4	松山市	18 . 8 . 24	2	2	札幌市
36	19 . 7 . 26	5	5	高松市	19 . 8 . 22	1	1	東京都
37	20 . 7 . 24	5	5	高松市	20 . 8 . 29	1		北九州市
38	21 . 7 . 23	5	4	徳島市	21 . 8 . 20	2	2	横浜市
39	22 . 7 . 22	6	6	徳島市	22 . 8 . 27	1	1	京都市
40	東日本大震災を考慮し中止			高知市	東日本大震災を考慮し中止			さいたま市
41	24 . 7 . 11	7	7	松山市	24 . 8 . 7	1	1	東京都

消 防 団



■構成市消防団関係状況

市町 区分		観音寺市		市町 区分		三豊市		合計
		人員	報酬			人員	報酬	
条 例 定 員		713		条 例 定 員		1,091		1,804 人
人員の状況等	計	698		人員の状況等	計	1,063		1,761 人
	実員	団 長	1 180,000		実員	団 長	1 178,000	2 人
		副 団 長	4 160,000			副 団 長	2 103,000	6 人
		方 面 隊 長	8 120,000			方 面 隊 長	7 96,000	15 人
						副 方 面 隊 長	7 89,000	7 人
		分 団 長	22 90,000			分 団 長	44 82,000	66 人
		副 分 団 長	22 60,000			副 分 団 長	43 61,000	65 人
		部 長	35 44,000			部 長	69 43,000	104 人
		班 長	107 40,000			班 長	169 39,000	276 人
		団 員	499 33,000			団 員	721 32,000	1,220 人
	出務報酬	水 火 災	2,600		出務報酬	水 火 災	2,500	
		警 戒	2,300			警 戒	2,000	
		訓 練	2,300			訓 練	2,000	
		そ の 他	分団運営費 本部 年220,000 分団 年250,000 ※団員数が多い伊吹分団は 年300,000 (運営費に加え、 各分団の団員数 に応じ、1人当り 11,500円を加算 した額を支出す る。ただし、方面 隊長以上は除 く。)			そ の 他	分団運営費 一人当たり年額 18,000円	
ポンプ保有状況	消 防 ポ ン プ	18		ポンプ保有状況	消 防 ポ ン プ	20		38 台
	積 載 車	9			積 載 車	61		70 台
	小 型 動 力 ポ ン プ	29			小 型 動 力 ポ ン プ	71		100 台
分 団 数		23		分 団 数		44		67 分団

■消防団員の年齢状況

平成23年4月1日現在

区分 分団別	定員	実員	年 齢 別										
			20 歳 未 満	20 ～ 24	25 ～ 29	30 ～ 34	35 ～ 39	40 ～ 44	45 ～ 49	50 ～ 54	55 ～ 59	60 歳 以 上	平 均
観 音 寺 市	713	698	0	16	63	107	149	137	109	68	31	18	40.6
三 豊 市	1,091	1,070	0	24	82	149	220	149	163	119	75	89	42.7
合 計	1,804	1,768	0	40	145	256	369	286	272	187	106	107	41.6

■消防団員の在職年数状況

平成23年4月1日 現在

区分 分団別	定員	実員	在 職 年 数							
			5 年 未 満	5 ～ 9	10 ～ 14	15 ～ 19	20 ～ 24	25 ～ 29	30 年 以 上	平 均
観 音 寺 市	713	698	176	150	132	122	69	29	20	11.5
三 豊 市	1,091	1,063	258	213	212	151	113	67	49	13.4
合 計	1,804	1,761	434	363	344	273	182	96	69	12.5

■観音寺市消防団組織

平成24年4月1日 現在

		方面隊長	分 団	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	分団員数	
団 長 副 団 長 1名 4名		観音寺 第1方面隊長 1名	観音寺東	1名	1名	2名	5名	26名	34名	
			観音寺西	1名	1名	2名	5名	26名	35名	
			高 室	1名	1名	2名	5名	26名	35名	
		観音寺 第2方面隊長 1名	柞 田	1名	1名	3名	5名	25名	35名	
			木 之 郷	1名	1名	2名	3名	13名	20名	
			栗 井	1名	1名	2名	5名	26名	35名	
		観音寺 第3方面隊長 1名	常 磐	1名	1名	3名	5名	25名	35名	
			豊 田	1名	1名	2名	5名	26名	35名	
			一 ノ 谷	1名	1名	2名	5名	26名	35名	
		観音寺 第4方面隊長 1名	伊 吹	1名	1名	3名	8名	41名	54名	
		大野原 第1方面隊長 1名	小 山	1名	1名	1名	4名	18名	25名	
			上 之 段	1名	1名	1名	3名	15名	21名	
			下 組	1名	1名	1名	3名	14名	20名	
			花 稻	1名	1名	1名	3名	14名	20名	
		大野原 第2方面隊長 1名	中 姫	1名	1名	1名	4名	13名	21名	
			萩 原	1名	1名	1名	5名	17名	26名	
			五 郷	1名	1名	1名	5名	22名	30名	
			紀 伊	1名	1名	1名	5名	22名	30名	
		豊浜 第1方面隊長 1名	和 田 浜	1名	1名	1名	6名	13名	24名	
			姫 浜	1名	1名	1名	6名	25名	34名	
		豊浜 第2方面隊長 1名	和 田	1名	1名	1名	6名	33名	42名	
			箕 浦	1名	1名	1名	6名	33名	42名	
階級別定数		1名	4名	8名	22名	22名	35名	107名	514名	713名
階級別実員		1名	4名	8名	22名	22名	35名	107名	499名	698名
分 団 名		区 域			屯 所、器 具 庫 等		ポンプ車(台)	積載車(台)	可搬ポンプ(台)	

団本部	市内全域	南消防署内		1	1
観音寺西分団	観音寺町〔三架橋(一部)、栄(一部)、七間橋(一部)、中洲、中新、若宮、春日、大和(一部)、上若、蛭子、仮屋、南、加茂田、元、港)、有明町、昭和町二丁目(一部)、昭和町三丁目、南町一丁目、南町二丁目、南町三丁目、南町四丁目、南町五丁目、三本松町一丁目、三本松町二丁目、三本松町三丁目、三本松町四丁目、琴浪町一丁目、琴浪町二丁目、瀬戸町一丁目、瀬戸町二丁目、瀬戸町三丁目、瀬戸町四丁目	鉄骨造2階建	1		1
観音寺東分団	観音寺町〔上市、川原、幸、明星、殿、中央、柳、青柳、三架橋(一部)、駅通、七間橋(一部)、大和(一部)〕、茂木町一丁目、茂木町二丁目、茂木町三丁目、茂木町四丁目、茂木町五丁目、茂西町一丁目、茂西町二丁目、八幡町一丁目、八幡町二丁目、八幡町三丁目、天神町一丁目、天神町二丁目、天神町三丁目、坂本町一丁目、坂本町二丁目、坂本町三丁目、坂本町四丁目、坂本町五丁目、坂本町六丁目、坂本町七丁目、幸町、栄町一丁目、栄町二丁目、栄町三丁目、昭和町一丁目、昭和町二丁目(一部)	鉄骨ブロック造2階建	1		1
高室分団	室本町、高屋町	〃	1		1
柞田分団	柞田町	〃	1		1
木之郷分団	木之郷町	〃	1		1
栗井分団	栗井町	〃	1		1
常磐分団	流岡町、村黒町、植田町、出作町	〃	1		1
豊田分団	池之尻町、新田町、原町	〃	1		1
一ノ谷分団	本大町、吉岡町、古川町、中田井町	〃	1		1
伊吹分団	伊吹町	〃		5	7
小山分団	大野原町小山地区	〃	1		1
上之段分団	〃 上之段地区	鉄骨ブロック造平屋建	1		1
下組分団	〃 下組地区	鉄骨ブロック造2階建	1		1
花稲分団	〃 花稲地区	鉄骨造平屋建		1	1
中姫分団	〃 中姫地区	鉄骨ブロック造2階建		1	1
萩原分団	〃 萩原地区	〃		1	1
五郷分団	〃 五郷地区	〃	1		1
紀伊分団	〃 紀伊地区	〃	1		1
和田浜分団	豊浜町和田浜地区	鉄骨コンクリートブロック造2階建	1		1
姫浜分団	〃 姫浜地区	鉄骨造2階建	1		1
和田分団	〃 和田地区	〃	1		1
箕浦分団	〃 箕浦地区	〃	1		1
計			18	9	29

観音寺市消防団の沿革

平成17年10月11日、旧観音寺市、旧大野原町及び旧豊浜町が市町合併し、新「観音寺市」が発足する。それに伴い、旧観音寺市消防団、旧大野原町消防団及び旧豊浜町消防団も合併し観音寺市消防団が発足する。

平成17年 10月11日 市町合併に伴い、新「観音寺市消防団」となり、組織は23分団、735名で8方面隊制とする

初代団長 近藤辰一（前職、旧観音寺市消防団長）

12月10日 日本消防協会長より表彰旗（旧大野原町消防団）を受賞

平成18年 9月17日 香川県消防操法大会において和田分団が出場し、ポンプ車の部で優勝する

10月19日 第20回全国消防操法大会において柞田分団がポンプ車の部で出場し、総合10位優秀賞を受賞

平成19年 9月16日 香川県消防操法大会において上之段分団が小型ポンプの部で優秀賞

10月25日 小山分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する

平成20年 3月 7日 自治体消防制度60周年記念式典において日本消防協会長より竿頭綬を受賞

3月19日 観音寺東分団、常磐分団、姫浜分団の各消防屯所を新築移転する

4月 1日 組織改編により、統括副団長・指導部長の階級を廃止し、副団長・方面隊長体制で組織を変更する

8月29日 紀伊分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する

9月14日 香川県消防操法大会において栗井分団が出場し、ポンプ車の部で準優勝する

平成21年 3月26日 花稻分団の消防屯所を新築移転する

9月13日 香川県消防操法大会において五郷分団がポンプ車の部で優秀賞

11月24日 観音寺西分団、上之段分団、姫浜分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する

平成22年 4月 1日 組織改編により本部分団を解散し、条例定数を713名で編成する

4月 1日 第2代団長 大西光雄

9月12日 香川県消防操法大会において木之郷分団がポンプ車の部で優秀賞

9月17日 下組分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する

平成23年 9月11日 香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝する

9月13日 一ノ谷分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する

旧観音寺市消防団の沿革

本市の消防は、明治初期より各集落において消防の自主組織があり消火に従事していたが明治23年、町制施行と同時に義勇消防に代わり公設観音寺消防組を設置。

その後昭和14年の警防団への改組、さらに昭和22年勅令によって「消防団令」が施行され消防団として発足、その後合併等を経て現在に至っている。

寛延元年	観音寺村に大火、500戸が全焼す。
文化 4年	仮屋地区より出火、折からの季節風に町内九分通り焼失す。
慶応 2年	8月大洪水あり、被害甚大、世人寅年の大洪水と称す。
明治 6年	西讃竹槍騒動、寺院・庄屋等のめぼしい建物が焼き打ちさる。
明治10年	川北庄の合田為七が身内20名で火消愛宕組を組織し義勇消防が生まれた。
明治12年	加茂田地区の軽便連中により火消一心社が組織された。
明治23年	町制施行と同時に義勇消防に代わり公設観音寺消防組を設置。二分し、東部は人力車夫、西部は沖仲仕、各30名で組織す。
大正 8年	伊吹島に消防組と別に、火の元用心と出漁時の地区を守るため火防団(女子)が誕生した。
昭和14年 4月	警防団令の公布により消防組は解散し、新たに警防団を組織し消防業務の他、防空救護の業務を附加される。
昭和23年 3月	消防組織法が施行され、消防行政は従来の警察制度から分離独立し、警防団は廃止となり再び消防団として発足した。
昭和25年	国家消防庁より表彰を受ける。
昭和26年11月	四国地区で最初のジープ型消防車2台を購入。
昭和28年	国家消防本部長より優良消防団として竿頭授受賞。
昭和29年	日本消防協会長より優良消防団として竿頭授受賞。
昭和30年 1月	第一次合併が行われ(観音寺町・柞田・常磐・高室村)市制の施行と同時に1団7ヶ分団448名に編成をする。
1月 1日	初代団長 三宅 省一(前職、観音寺町消防団長)
3月	国家消防本部長より優良消防団として表彰旗受賞。
4月	第二次合併が行われ(豊田・栗井村・紀伊村の一部木之郷)1団10ヶ分団671名に編成替をする。
昭和31年 9月	第三次合併(一ノ谷・伊吹村)1団12ヶ分団705名に編成替をし第12分団(伊吹島)に女子団員40名を配置。
昭和32年 5月	香川県操法大会において、第7分団(高室)が手引の部で優勝。
昭和33年 9月	四国地区消防操法大会において、第7分団(高室)が準優勝。
昭和35年 4月	消防団組織改革を行い、1団10ヶ分団443名とする。 (内、伊吹女子消防団員20名)
昭和41年10月 1日	第2代団長 牧野 国光
昭和47年 4月	広域消防発足に伴い消防団事務を組合消防に委託する。
昭和48年 4月 1日	第3代団長 植松 利

昭和53年	5月	香川県知事より優良消防団として表彰旗受賞。
昭和56年	2月	日本消防協会長より優良消防団として表彰旗受賞。
昭和57年	10月	第8回全国消防操法大会に第5分団(高室)出場する。
昭和58年	4月 1日	第4代団長 浜田 清
昭和59年	3月	消防庁長官より優良消防団として竿頭授受賞。
昭和62年	4月 1日	第5代団長 安藤 安雄
昭和63年	4月	消防団組織改編により本部分団を増設1団11ヶ分団 370名で4方面隊制とする。
平成 2年	9月	川県消防操法大会において栗井分団がポンプ車の部で準優勝。
平成 3年	4月 1日	第6代団長 高橋 努
平成 4年	4月 1日	消防団サイレン吹鳴装置運用開始。
	9月20日	香川県消防操法大会に伊吹分団女子団員が出場する。
平成 5年	2月16日	日本消防協会定例表彰式において、特別表彰「まとい」受賞。
	4月 1日	第7代団長 清水 宏郎
	7月	第48回国民体育大会に警備出場する。
	11月	自治体消防45周年記念大会参加。
平成 6年	2月	日本消防協会長より優良消防団として竿頭授受賞。
	9月18日	香川県消防操法大会において観西分団がポンプ車の部で優勝。
平成 7年	1月 1日	第8代団長 秋山 友義
	9月17日	香川県消防操法大会において高室分団がポンプ車の部で準優勝。
平成 9年	4月 1日	観音寺市防災行政無線運用開始。
	4月 1日	第9代団長 篠原昭元
平成10年	9月17日	香川県消防操法大会において栗井分団がポンプ車の部で準優勝。
平成11年	4月 1日	第10代団長 中塚 敏夫
	9月12日	香川県消防操法大会に常磐分団が出場する。
平成12年	9月10日	香川県消防操法大会において豊田分団がポンプ車の部で準優勝。
平成13年	4月 1日	第11代団長 近藤 辰一
	9月 9日	香川県消防操法大会において一ノ谷分団がポンプ車の部で準優勝。
平成14年	9月15日	香川県消防操法大会において伊吹分団女子部が小型ポンプの部で優秀賞及び特別表彰敢闘賞を受賞。
平成15年	5月23日	観音寺西分団屯所を防災基盤整備事業により観音寺西防災センターとして、観音寺市観音寺町甲 2579 番地 1 に新築移転(建築面積 55.0 m ² ・延べ面積 110.0 m ² ・敷地面積 561 m ²)した。
	9月14日	香川県消防操法大会において観音寺東分団がポンプ車の部で準優勝。
	11月	自治体消防55周年記念大会参加
平成16年	9月12日	香川県消防操法大会において観音寺西分団がポンプ車の部で準優勝。
平成17年	9月18日	香川県消防操法大会において高室分団がポンプ車の部で優秀賞。
	10月11日	市町合併に伴い、観音寺市消防団、大野原町消防団、豊浜町消防団が合併し、観音寺市消防団となる。

旧大野原町消防団の沿革

昭和30年に大野原村は萩原村、五郷村と合併し、続いて紀伊村とも合併が成り大野原町となった。同時に消防団も合併の精神に則って団が結成され、571名となった。

翌昭和31年には、団員の減少による経費の節減を行い、消防機械導入により消防力を充実させるよう461名に整理し、機構改革を行った。

その後、社会の経済成長に伴って農村にも急激な変化が起こり、人口は減少傾向をたどり、在町消防団員も減少を見るに至った。

この事態を解消するため、昭和40年には当時の21ヶ分団461名を行政区画に合わせた8ヶ分団243名に、新しく編成替えを行い、消防の機動化を図ることとした。

さらに昭和44年に団員を193名に整理、この期昭和47年には消防団本部を設置し、役場消防隊7名を配置、さらに昭和50年には本部5名増強し、総勢205名として編成替えを完了し、現在の消防組織の基盤を確立した。

昭和22年 9月18日 初代団長 平田 庫太

昭和40年 2月 日本消防協会長より表彰旗受賞

昭和43年 4月 4日 第2代団長 小西 良隆

昭和51年 4月 4日 第3代団長 石川 弘

昭和56年 3月 消防庁長官より竿頭綬受賞

昭和58年 5月 香川県知事より表彰旗受賞

昭和59年 2月 日本消防協会より竿頭綬受賞

昭和61年 5月12日 第4代団長 福田 清孝

昭和63年 3月 消防庁長官より表彰旗受賞

平成 元年 5月 香川県知事より竿頭綬受賞

平成 2年 9月 香川県消防操法大会優勝

10月 第12回全国消防操法大会敢闘賞

平成 9年 2月 日本消防協会長より竿頭綬受賞

平成10年 4月 1日 第5代団長 守谷 彰介

平成11年 9月 香川県消防操法大会優勝

平成15年 3月 消防庁長官より地域活動表彰受賞

4月 1日 第6代団長 大西 俊一

平成17年 2月 消防庁長官より褒状受賞(台風第21号による災害)

10月11日 市町合併に伴い、観音寺市消防団、大野原町消防団、豊浜町消防団が合併し、
観音寺市消防団となる。

旧豊浜町消防団の沿革

明治27年		公設姫之江村消防組を設置
明治32年	2月10日	町制施行により豊浜町消防組になる
昭和14年	4月	警防団令の公布により豊浜町警防団に改組
昭和22年	10月	消防団令の施行により豊浜町消防団に改組
昭和28年	2月11日	日本消防協会長より優良消防団として表彰旗受賞
昭和30年	4月 1日	町村合併により豊浜町消防団と和田村消防団が合併し、豊浜町消防団となり現在に至る。
		初代団長 高森 菊太郎
昭和31年	3月 1日	消防庁長官より竿頭綬受賞
		香川県消防操法大会出場 優良賞受賞
	12月26日	第2代団長 横内 勇三郎
昭和33年	3月 7日	消防庁長官より優良消防団として表彰旗受賞
昭和34年	12月26日	第3代団長 柴川 栄
昭和40年	12月26日	第4代団長 大廣 久市
昭和43年	12月26日	第5代団長 山口 元春
昭和45年	5月21日	香川県消防協会長より竿頭綬受賞
	12月 1日	本部分団を設置し、役場団員14名を配備
昭和48年	12月	消防ポンプ自動車A-1級を第3分団に配備
昭和49年	12月26日	第6代団長 宝田 昇
昭和50年		香川県消防操法大会出場 優良賞受賞
昭和51年	3月 3日	日本消防協会長より竿頭綬受賞
昭和52年	12月	消防ポンプ自動車A-2級を第1分団に配備
	12月26日	第7代団長 大廣 敏一
昭和53年	9月	可搬ポンプ積載車を本部分団に配備
昭和54年	3月	可搬ポンプB-3級を第2分団に配備
昭和55年		香川県消防操法大会出場 優良賞受賞
昭和57年	5月29日	香川県知事より竿頭綬受賞
昭和58年	12月26日	第8代団長 合田 綾和
昭和60年	2月 2日	愛媛県川之江市より山林火災発生
		箕浦地区町有林へ延焼 142ヘクタール焼失
	3月	可搬ポンプB-3級を第1・第3・第4分団に配備
		香川県消防操法大会出場 優良賞受賞
	11月	消防ポンプ自動車A-2級を第2分団に配備
平成 元年	4月	可搬ポンプB-3級を本部分団に配備
	12月26日	第9代団長 横山 実雄
平成 2年	10月	消防ポンプ自動車A-2級を第4分団に配備
平成 4年	10月	消防ポンプ自動車A-2級を第3分団に配備
平成 5年	4月 1日	第10代団長 久保 彰市
平成 6年	2月15日	日本消防協会長より竿頭綬受賞
	5月26日	香川県知事より竿頭綬受賞
	5月26日	香川県消防協会長より竿頭綬受章(3年間無火災 第4分団)
	8月	可搬ポンプ積載車を本部分団に配備
	9月18日	香川県消防操法大会出場 優良賞受賞
平成 7年	1月 8日	三豊地区消防連合会会長より竿頭綬受賞(1年間無火災)
	6月 6日	香川県消防協会長より竿頭綬受賞(3年間無火災 第3分団)
平成 8年	5月28日	香川県知事より優良消防団として表彰旗受賞
	9月28日	消防ポンプ自動車A-2級を第1分団に配備
平成11年	2月 9日	日本消防協会長より優良消防団として表彰旗受賞
	4月 1日	第11代団長 佐野 清一
平成12年	1月10日	三豊地区消防連合会会長より竿頭綬受賞(1年間無火災)
	2月18日	豊浜町箕浦魚見山山林火災発生
		箕浦地区の町有林など 70ヘクタール焼失
平成14年	3月 6日	可搬ラビット消防ポンプP-382Sを第2分団に配備

平成15年 9月14日 香川県消防操法大会出場 優勝

12月21日 モリタ式CD-1型ポンプ車を第4分団に配備

12月24日 ホースカーを第2分団に配備

平成17年 4月1日 第12代団長 田中 健一

10月11日 市町合併に伴い、観音寺市消防団、大野原町消防団、豊浜町消防団が合併し、
観音寺市消防団となる。

■三豊市消防団組織

平成24年4月1日 現在

		分団	分団長	副分団長	部長	班長	団員	分団員数			
		幹部会	—	—	—	—	—	17名			
高瀬 方面隊長 1名	高瀬 副方面隊長 1名	本部	1名	1名	2名	3名	17名	24名			
		第1	1名	1名	2名	2名	19名	25名			
		第2	1名	1名	2名	2名	14名	20名			
		第3	1名	1名	2名	2名	13名	19名			
		第4	1名	1名	3名	3名	27名	35名			
	第5	1名	1名	5名	5名	38名	50名				
山本 方面隊長 1名	山本 副方面隊長 1名	本部	1名	1名	1名	1名	11名	15名			
		第1	1名	1名	4名	4名	27名	37名			
		第2	1名	1名	4名	4名	22名	32名			
		第3	1名	1名	5名	5名	25名	37名			
	第4	1名	1名	4名	4名	22名	32名				
三野 方面隊長 1名	三野 副方面隊長 1名	第1	1名	1名	1名	5名	28名	36名			
		第2	1名	1名	1名	5名	25名	33名			
		第3	1名	1名	1名	5名	24名	32名			
豊中 方面隊長 1名	豊中 副方面隊長 1名	第1	1名	1名	3名	3名	29名	37名			
		第2	1名	1名	3名	3名	21名	29名			
		第3	1名	1名	3名	4名	26名	35名			
		第4	1名	1名	3名	3名	24名	32名			
		第5	1名	1名	3名	3名	22名	30名			
詫間 方面隊長 1名	詫間 副方面隊長 1名	第1	1名	1名	—	6名	15名	23名			
		第2	1名	1名	—	6名	15名	23名			
		第3	1名	1名	—	6名	16名	24名			
		第4	1名	1名	—	6名	15名	23名			
		第5	1名	2名	—	7名	17名	27名			
		第6	1名	2名	—	6名	13名	22名			
		第7	1名	2名	—	6名	14名	23名			
		第8	1名	2名	—	5名	15名	23名			
		第9	1名	1名	—	—	4名	6名			
仁尾 方面隊長 1名	仁尾 副方面隊長 1名	第1	1名	1名	1名	3名	10名	16名			
		第2	1名	1名	1名	3名	9名	15名			
		第3	1名	1名	1名	3名	7名	13名			
		第4	1名	1名	1名	3名	7名	13名			
		第5	1名	1名	1名	3名	7名	13名			
		第6	1名	1名	1名	3名	8名	14名			
		第7	1名	1名	1名	3名	6名	12名			
財田 方面隊長 1名	財田 副方面隊長 1名	本部	1名	2名	—	5名	15名	23名			
		第1	1名	1名	2名	5名	16名	25名			
		第2	1名	—	1名	3名	10名	15名			
		第3	1名	—	1名	5名	13名	20名			
		第4	1名	—	1名	3名	10名	15名			
		第5	1名	—	1名	3名	10名	15名			
		第6	1名	1名	2名	5名	15名	24名			
		第7	1名	—	1名	3名	10名	15名			
	第8	1名	—	1名	3名	9名	14名				
階級別定数		1名	2名	7名	7名	44名	43名	69名	171名	747名	1,091名
階級別実数		1名	2名	7名	7名	44名	43名	69名	170名	720名	1,063名

N0	分団名	区域	屯所、器具庫等	ポンプ車 (台)	積載車 (台)	可搬ポン プ(台)
1	高瀬方面隊本部分団	高瀬町全域	鉄筋コンクリート	2	1	1
2	高瀬方面隊第1分団	高瀬町上高瀬、高瀬町新名	鉄骨ブロック造り		2	2
3	高瀬方面隊第2分団	高瀬町上勝間、高瀬町下勝間	〃		2	2
4	高瀬方面隊第3分団	高瀬町比地中、高瀬町比地	鉄骨造り		2	2
5	高瀬方面隊第4分団	高瀬町佐股、高瀬町羽方	鉄骨ブロック造り		3	3
6	高瀬方面隊第5分団	高瀬町上麻、高瀬町下麻、高瀬町上勝間	鉄骨造り		5	5
7	山本方面隊本部分団	山本町全域	コンクリートブロック造り	1		1
8	山本方面隊第1分団1部	山本町山本東、山本町山本西	〃		1	1
9	山本方面隊第1分団2部	山本町大辻、山本町中辻	〃		1	1
10	山本方面隊第1分団3部	山本町小松尾	〃		1	1
11	山本方面隊第1分団4部	山本町寺上	〃			1
12	山本方面隊第2分団1部	山本町長野	〃		1	1
13	山本方面隊第2分団2部	山本町上河内	〃		1	1
14	山本方面隊第2分団3部	山本町中河内	木造		1	1
15	山本方面隊第2分団4部	山本町下河内	〃		1	1
16	山本方面隊第3分団1部	山本町三側	コンクリートブロック造り		1	1
17	山本方面隊第3分団2部	山本町下大野	木造		1	1
18	山本方面隊第3分団3部	山本町西光寺	コンクリートブロック造り		1	1
19	山本方面隊第3分団4部	山本町財田西(西上、西中)	〃		1	1
20	山本方面隊第3分団5部	山本町財田西(庵上、庵下)	〃		1	1
21	山本方面隊第4分団1部	山本町川原、山本町岩瀬、山本町山才	〃		1	1
22	山本方面隊第4分団2部	山本町立石、山本町田ノ口、山本町土井	〃		1	1
23	山本方面隊第4分団3部	山本町長瀬、山本町砂古、山本町中屋敷	〃		1	1
24	山本方面隊第4分団4部	山本町大坪、山本町砂川、山本町大池	〃		1	1
25	三野方面隊第1分団	三野町大見	鉄骨ブロック 平屋 木造 平屋(久保谷)	1	1	1
26	三野方面隊第2分団	三野町下高瀬	鉄骨ブロック 平屋	1		
27	三野方面隊第3分団	三野町吉津	鉄骨ブロック 二階	1		
28	豊中方面隊第1分団	豊中町桑山	鉄筋コンクリート 二階	1	2	2
29	豊中方面隊第2分団	豊中町比地大	鉄筋コンクリート 平屋	1	1	1
30	豊中方面隊第3分団	豊中町笠田	〃	1	1	1
31	豊中方面隊第4分団	豊中町上高野	鉄骨ブロック 二階	1		
32	豊中方面隊第5分団	豊中町本山	鉄筋コンクリート 二階	1	1	1
33	詫間方面隊第1分団	詫間町松崎	鉄骨造 平屋	1		1
34	詫間方面隊第2分団	詫間町詫間(新的場、池尻、桃山、中郷、的場、蟻の首、雇用促進、宮の下、神田下、神田上、田井、マリ ンガーデン)	鉄筋コンクリート 二階	1		1
35	詫間方面隊第3分団	詫間町詫間(天満、本村上、本村中、浜田、塩生、 塩生ヶ原、高谷、西野団地、松本)	木造 一階	1		1
36	詫間方面隊第4分団	詫間町詫間(須田東、須田西、新浜)、詫間町香田	コンクリートブロック造 平屋	1		1
37	詫間方面隊第5分団	詫間町大浜(名部戸)、詫間町大浜(鴨の越、大浜、 波止艾、肥地木)	木造 平屋 鉄骨ブロック 二階	1	1	3
38	詫間方面隊第6分団	詫間町大浜(船越、伊佐子)、詫間町積	木造 平屋 鉄骨ブロック 二階		2	3
39	詫間方面隊第7分団	詫間町箱、詫間町生里(生里、仁老浜)	木造、木造、木造		3	3
40	詫間方面隊第8分団	詫間町栗島(潟、上新田)	木造 二階、木造 平屋		2	3
41	詫間方面隊第9分団	詫間町志々島	木造 平屋			2
42	仁尾方面隊第1分団	仁尾町曾保	軽量鉄骨 二階		1	1
43	仁尾方面隊第2分団	仁尾町(天王、新開、草木、土井、石ヶ谷、江尻、鳶見、南)	鉄筋コンクリート 二階 (☆防災センター)		1	1
44	仁尾方面隊第3分団	仁尾町(峠、千代、片山、砂入加嶺、道場前、矢田、 山下、門前)	〃 (★総合屯所)	1		
45	仁尾方面隊第4分団	仁尾町(詫間越、朝日、仁尾の上、古江、大北、美浜)	★ 〃	1		
46	仁尾方面隊第5分団	仁尾町家の浦	鉄筋スレート 平屋		1	1
47	仁尾方面隊第6分団	仁尾町(宿入、中津賀、境目、中の丁、宮の端、樋の 口、新道、宮西、宮西団地)	★鉄筋コンクリート 二 階		1	1
48	仁尾方面隊第7分団	仁尾町仁尾浜	☆ 〃	1		
49	財田方面隊本部分団	財田町全域	鉄筋コンクリート 二階	1		1
50	財田方面隊第1分団	財田町(昼丹波、別所、黒川、野田原)	木造		2	2
51	財田方面隊第2分団	財田町(正宗、戸川、石野)	〃		1	1
52	財田方面隊第3分団	財田町(山才、山王、高倉、北地)	〃		1	1
53	財田方面隊第4分団	財田町(久保の下、雉子尾)	〃		1	1
54	財田方面隊第5分団	財田町(北野、本篠、中元、山岡)	〃		1	1
55	財田方面隊第6分団	財田町(長野、林明、泉平、入樋)	〃		2	2
56	財田方面隊第7分団	財田町(吉田、大野地)	〃		1	1
57	財田方面隊第8分団	財田町(芋尾、轟、荒戸、帰来)	〃		1	1
合 計				20	59	72

三豊市消防団の沿革

平成18年1月1日、香川県三豊郡の高瀬町・山本町・三野町・豊中町・詫間町・仁尾町・財田町の7町が合併し三豊市が誕生した。これに伴い7町の消防団も統合・再編し、旧町の消防体制を残した7方面隊、44分団、定員1,091名の三豊市消防団が発足した。

平成18年 1月 1日 7町合併による三豊市誕生と同時に、旧7町の消防団が統合し三豊市消防団が発足。

初代団長 藤原 俊治

平成19年 6月 5日 香川県知事より竿頭授受賞

平成19年 9月16日 香川県消防操法大会(ポンプの部)三野方面隊準優勝

平成20年 2月23日 仁尾方面隊第7分団 消防ポンプ車を更新

平成21年 9月17日 高瀬方面隊本部分団消防ポンプ車を更新

平成21年 9月28日 詫間方面隊第4分団消防ポンプ車を更新

平成21年10月25日 三野方面隊第1分団(久保谷)小型ポンプ付積載車を更新

平成21年10月25日 仁尾方面隊第6分団小型ポンプ付積載車を更新

平成22年 2月25日 消防庁長官より消防団等地域活動表彰受賞

平成22年 3月28日 三野方面隊第1分団消防ポンプ車を更新

平成22年 3月31日 消防庁より救助資機材搭載型消防車両無償貸付

平成22年 4月 1日 第2代団長 田中保志

平成22年10月 3日 山本方面隊第3分団4部小型ポンプ付積載車を更新

平成22年10月17日 仁尾方面隊第5分団小型ポンプ付積載車を更新

平成23年 3月24日 詫間方面隊第1分団消防屯所建替

平成23年10月 8日 詫間方面隊第6分団小型動力ポンプ付積載車を更新

平成23年10月 8日 詫間方面隊第7分団小型動力ポンプ付積載車を更新

平成23年10月 8日 詫間方面隊第8分団小型動力ポンプ付積載車を更新

平成23年10月 8日 高瀬方面隊第4分団小型動力ポンプ付積載車を更新

平成23年10月23日 山本方面隊第1分団3部小型動力ポンプ付積載車を更新

平成23年10月23日 山本方面隊第2分団2部小型動力ポンプ付積載車を更新

平成23年11月 3日 山本方面隊第4分団1部小型動力ポンプ付積載車を更新

旧高瀬町消防団の沿革

江戸の「いろは」47組の火消役のはなばなしさは、あまりにも有名であるが、明治以前の高瀬町には、それらしきものは見当たらない。おそらく1894年(明治24年)の勅令により、消防組規則が公布され、続いて同年5月、県令によってその細則が定められ、初めて消防組として組織ができたのである。

当時の消防組には、組頭・小頭・消防手の職種があり、腕用ポンプ1台に消防手が約15名程度配置され、以来1939年(昭和14年)3月まで、警察署長の指揮下のもとに義勇消防として、献身的な奉仕活動が続けられている。

同年4月、消防組はしだいに戦争体制化の進む中で、民間防空自治団体である防護団と合併して「警防団」と改め、第2次世界大戦中には大いに活躍した。

大戦後の1947年(昭和22年)消防組織法により、新しい今日の消防体制ができあがった。1955年(昭和30年)3月31日に、旧5ヶ村(上高瀬・勝間・比地二・二の宮・麻)が合併し、ここに高瀬町消防団が誕生したのである。しかしながら、合併後の機構は、旧村の色彩が強いこともあり、1959年(昭和34年)5月、その機構を改め、定員も350名とした。さらに、1964年(昭和39年)4月、定員183名と改正して現在に至っている。

昭和30年 3月31日 初代団長 森 久四郎

昭和34年 5月10日 第2代団長 藤田 角良

昭和35年 2月11日 日本消防協会長より竿頭綬を授与される。

6月 1日 第3代団長 真鍋 常三郎

10月25日 第4代団長 豊嶋 正則

昭和36年 10月30日 第5代団長 秋山 喜代矩

昭和38年 9月 4日 第6代団長 白井 義雄

昭和46年 2月20日 日本消防協会長より表彰旗を授与される。

6月 4日 第7代団長 中岡 茂喜

昭和48年 12月 1日 第8代団長 三好 秀義

昭和53年 9月23日 香川県消防操法大会出場 優良章受賞

昭和58年 5月26日 香川県知事より竿頭綬を授与される。

9月11日 香川県消防操法大会出場 優良章受賞

昭和60年 3月 6日 消防庁長官より竿頭綬を授与される。

昭和62年 2月10日 日本消防協会長より竿頭綬を授与される。

平成 4年 9月20日 香川県消防操法大会出場 優秀章受賞

10月14日 第9代団長 羽野 松夫

平成 8年 10月14日 第10代団長 石井 貞男

平成12年 10月14日 第11代団長 入江 謙次

平成13年 9月 9日 香川県消防操法大会出場 優勝(ポンプ車の部)

平成14年 5月 1日 第12代団長 藤原 俊治

5月31日 香川県知事より竿頭綬を授与される。

平成17年 2月10日 日本消防協会長より竿頭綬を授与される。

旧山本町消防団の沿革

昭和30年4月1日香川県三豊郡辻村、河内村、財田大野村及び神田村が合併して新たに山本村が設置されるに伴い、旧村毎に置かれていた消防団も合併して、山本村消防団が設立された。

昭和30年	4月	初代団長 田鍋 要	団員350名
昭和31年	5月 5日	香川県消防協会長より竿頭綬受賞	
昭和32年	11月 3日	町制施行に伴い山本町消防団と改称	
昭和33年	4月	第2代団長 金子 信義	団員323名
昭和34年	5月23日	香川県知事より竿頭綬受賞	
昭和35年	3月 8日	国家消防本部より功労章受賞(伊勢湾台風水害防止活動)	
昭和37年	2月11日	日本消防協会長より竿頭綬受賞	
昭和39年	6月 5日	団員155名に改正	
昭和43年	2月	第3代団長 正田 実	団員155名
昭和45年	3月 3日	消防庁長官より竿頭綬受賞	
昭和49年	4月 7日	第4代団長 正田 精一	団員155名
昭和50年	2月25日	日本消防協会長より表彰旗受賞	
昭和52年	3月	消防庁長官より表彰旗受賞	
昭和53年	9月	香川県消防操法大会(小型ポンプの部) 優勝	
	10月	第6回全国消防操法大会に出場する。	
昭和59年	5月26日	香川県知事より表彰旗受賞	
昭和63年	3月	日本消防協会長より特別表彰纏受賞	
平成 3年	2月13日	日本消防協会長より竿頭綬受賞	
平成 7年	4月 1日	第5代団長 田渕 恒雄	団員155名
平成10年	5月	香川県知事より竿頭綬受賞	
平成13年	4月 1日	第6代団長 大藤 春雄	団員155名
平成14年	9月15日	香川県消防操法大会(小型ポンプの部) 準優勝	

旧三野町消防団の沿革

明治27年		公設消防組を設置
昭和14年		消防組を警防団に改める。
昭和22年		大見村消防団、下高瀬村消防団、吉津村消防団が発足
昭和30年		町村合併により三野村消防団が発足
	4月 1日	初代団長 藤田 恒芳
昭和31年		香川県消防協会長より竿頭授受賞
		香川県消防操法大会 優勝
昭和33年		四国地区消防操法大会 優勝
昭和34年		第3分団に消防ポンプ自動車を配置
昭和35年		香川県消防協会長より竿頭授受賞
	4月 1日	第2代団長 山下 喜平
昭和36年	4月 1日	第3代団長 石井 栄
	9月 1日	町制施行に伴い三野町消防団が発足
昭和37年		香川県消防協会長より竿頭授受賞
昭和38年	4月 1日	第4代団長 小野 好春
昭和39年	6月 1日	第5代団長 小浜 貢
昭和40年		日本消防協会長より竿頭授受賞
		第2分団に消防ポンプ自動車を配置
昭和41年	6月 1日	第6代団長 関子 繁太郎
昭和43年	6月 1日	第7代団長 小野 義秋
昭和46年		第1分団に消防ポンプ自動車並びに可搬ポンプ付積載車を配置
昭和47年	6月 1日	第8代団長 松田 邦利
	12月 1日	第9代団長 吉田 繁義
昭和52年		香川県消防操法大会 最優秀賞受賞
昭和53年		香川県知事より竿頭授受賞
	6月 1日	第10代団長 芳地 邦雄
昭和56年		香川県消防操法大会 最優秀賞受賞
昭和59年	6月 1日	第11代団長 磯崎 福美
昭和60年	2月 8日	日本消防協会長より表彰旗受賞
昭和61年	3月 5日	消防庁長官より竿頭授受賞
昭和63年	6月 1日	第12代団長 藤田 武徳
平成 元年		香川県消防操法大会 優勝
平成 6年	6月 1日	第13代団長 和泉 保良
平成 7年	2月10日	日本消防協会長表彰 竿頭授受賞
平成 9年	6月 1日	第14代団長 小林 寿一
平成10年	9月13日	香川県消防操法大会 優秀賞受賞
平成12年	6月 1日	第15代団長 丸岡 功
平成14年	6月 1日	第16代団長 小野 剛
平成16年	3月 4日	消防庁長官より表彰旗受賞
		香川県知事より竿頭授受賞
平成17年	6月1日	第17代団長 嶋田 勲

旧豊中町消防団の沿革

大正 7年		桑山村・笠田村に消防組が創設され、集落ごとにグループを作り水火災に出動し活躍を始めた。
昭和14年		桑山村・比地大村・笠田村・上高野村・本山村の五ヶ村がそれぞれ消防組から警防団に改称
昭和26年		昭和22年に笠田村警防団が消防組に改称したのをはじめ、五ヶ村が消防団に改称
昭和29年	5月 7日	香川県消防協会長から第3分団竿頭授受賞
昭和30年		五ヶ村が合併し、豊中村が誕生。これに伴い同年10月2日に豊中村消防団として発足。
	10月 2日	初代団長 合田 始
昭和31年	2月11日	日本消防協会長より竿頭授受賞
昭和32年	1月 1日	豊中町消防団に改称
	3月 1日	消防庁長官より竿頭授受賞
昭和35年	2月11日	日本消防協会長より表彰旗受賞
昭和36年	5月25日	香川県消防協会長より第3分団竿頭授受賞
昭和37年	5月23日	香川県知事より竿頭授受賞
昭和39年	5月14日	香川県消防協会長より第1分団竿頭授受賞
昭和41年	5月31日	香川県消防協会長より第4分団竿頭授受賞
昭和42年	5月10日	香川県消防協会長より第2分団竿頭授受賞
	9月25日	第2代団長 石井 登名八
昭和43年	5月14日	香川県消防協会長より第5分団竿頭授受賞
昭和50年	11月 8日	第3代団長 鳥取 武雄
昭和61年	5月24日	香川県消防協会長より第2分団が5ヶ年無火災表彰受賞
昭和62年	11月 8日	第4代団長 大江 豊
昭和63年	3月 9日	日本消防協会長より竿頭授受賞
平成 2年	5月22日	香川県消防協会長より第4分団が3ヶ年無火災表彰受賞
平成 3年	3月 6日	消防庁長官より表彰旗受賞
	9月20日	第3分団に消防ポンプ自動車を更新配備
	11月 8日	第5代団長 則包 晴幸
平成 4年	6月 4日	香川県消防協会長より第4分団が5ヶ年無火災表彰受賞
平成 5年	3月29日	第4分団に消防ポンプ自動車を更新配備
	5月28日	香川県知事より表彰旗受賞
	11月15日	第2分団に消防ポンプ自動車を更新配備
平成 7年	6月 6日	香川県知事より竿頭授受賞
	11月13日	第5分団に消防ポンプ自動車を更新配備
平成 9年	9月20日	第3分団に小型動力ポンプ付積載車を更新配備
平成12年	4月 1日	第6代団長 横田 尚和
平成14年	5月31日	日本消防協会長より竿頭授受賞
平成16年	2月13日	日本消防協会長より表彰旗受賞
平成17年	4月 1日	第7代団長 平尾 武勇
	9月18日	香川県消防操法大会(ポンプ車の部)優勝

旧詫間町消防団の沿革

江戸時代は、村内に火災が発生した場合、寺の鐘を乱打して一般に警報するのを慣例とし、一般の人は、鳶口・とうぐわなどを持って消火にあたった。明治20年消防組が発足し、集落ごとに自衛的に小型ポンプ1台を中心にグループを作り、水火災に出動した。大正のはじめそれを統合し、第1・2・3・4の分団に分けて消防組織がととのった。

昭和 3年 消防力の向上充実を図るため、公設消防組を改組し、昭和22年それを消防団と改称した。

昭和22年 11月 1日 消防組を消防団と改称した。

昭和25年 25馬力のガソリンポンプ1台が初めて配備される。

昭和26年 5月28日 香川県消防協会長より第8分団が3ヶ年無火災表彰受賞

昭和27年 5月20日 香川県消防協会長より竿頭綬受賞

昭和30年 4月 1日 町村合併と同時に詫間町・荘内村・栗島村の消防団が統合し詫間町消防団として発足。

初代団長 安藤 清誉

5月 1日 第2代団長 吉田 栄吉

5月22日 詫間町消防団条例が施行される。定数338名

昭和32年 5月12日 香川県消防協会長より竿頭綬受賞

香川県消防協会長より第8分団が4ヶ年無火災表彰受賞

昭和33年 6月 4日 香川県消防協会長より第9分団が10ヶ年無火災表彰受賞

昭和34年 9月26日 台風15号により町内の港湾護岸に大被害を受ける。

昭和35年 3月30日 建設大臣より水防の功績により表彰される。

6月 3日 香川県消防協会長より第2分団が竿頭綬受賞

昭和37年 2月11日 日本消防協会長より竿頭綬受賞

昭和38年 10月 1日 第3代団長 三田 定一

昭和40年 4月 1日 第4代団長 横山 永由

昭和41年 4月 1日 詫間町消防団条例が改正される。本部分団以下9分団となり定数200名となった。

昭和43年 5月14日 香川県知事より竿頭綬受賞

昭和51年 6月 1日 第5代団長 渡辺 幸男

9月10日 台風17号により荘内半島全域に被害を受ける。

昭和52年 9月24日 防災行政無線電話を設置

昭和54年 2月10日 日本消防協会長より表彰旗受賞

昭和55年 2月 2日 名部戸地区山林火災発生

昭和57年 3月 3日 消防庁長官より竿頭綬受賞

昭和61年 3月 8日 紫雲出山より出火、12.5ヘクタール焼失

昭和63年 6月 1日 第6代団長 村沢 隆

9月18日 香川県消防操法大会において第3分団ポンプ車の部で準優勝

12月27日 大浜地区で本町戦後最大の山林火災が発生、105ヘクタール焼失

平成 2年 3月 8日 消防庁長官より表彰旗受賞

平成 4年 2月13日 日本消防協会長より竿頭綬受賞

平成 6年 5月26日 香川県消防協会長より第5分団が3ヶ年無火災表彰受賞

香川県消防協会長より第4分団が5ヶ年無火災表彰受賞

平成 8年 6月 1日 第7代団長 真鍋 時敏

11月28日 大倉工業(株)詫間工場で工場火災発生

平成10年 5月31日 香川県消防協会長より第9分団が3ヶ年無火災表彰受賞

9月16日 名部戸地区林野火災発生、24ヘクタール焼失

平成12年 6月 1日 第8代団長 田中 保志

6月 7日 香川県消防協会長より第9分団が5ヶ年無火災表彰受賞

香川県消防協会長より第1分団が3ヶ年無火災表彰受賞

平成13年 6月 5日 香川県知事より竿頭綬受賞

平成14年 5月31日 香川県消防協会長より第6分団が3ヶ年無火災表彰受賞

12月14日 栗島紫谷山林野火災発生、17ヘクタール焼失

平成15年 6月 3日 香川県知事より表彰旗受賞

平成16年 6月 1日 香川県消防協会長より第6分団が5ヶ年無火災表彰受賞

旧仁尾町消防団の沿革

明治17年 10月 1日 仁尾村消防組(私設)
明治27年 2月 1日 仁尾村消防組(公設)
大正13年 4月 1日 仁尾町消防組(町制施行)
昭和 3年 11月28日 観音寺警察部長表彰
昭和 6年 12月28日 初代団長 塩田 要
昭和 9年 3月 香川県警察部長表彰
昭和14年 4月 1日 仁尾町警防団と改組
昭和22年 3月 7日 仁尾町消防団と改組
昭和25年 10月10日 消防ポンプ自動車トヨタ1951年式配備
10月28日 第2代団長 森 清義
昭和26年 1月17日 香川県消防協会長より竿頭授受賞
昭和31年 3月31日 消防ポンプ自動車ニッサンA級配備
5月 5日 香川県消防操法大会四輪自動車部優勝
昭和32年 5月12日 香川県消防操法大会四輪自動車部準優勝
5月12日 香川県知事表彰
昭和33年 2月11日 日本消防協会より表彰旗受賞
9月28日 第1回四国消防操法大会優勝
昭和34年 2月 8日 第3代団長 中橋 正希
昭和35年 10月30日 消防ポンプ自動車トヨタA2級配備
昭和37年 3月 7日 消防庁長官より竿頭授受賞
昭和43年 12月23日 消防ポンプ自動車トヨタA2級配備
昭和44年 12月25日 積載車ミニエース配備
昭和45年 3月 3日 消防庁長官より竿頭授受賞
10月15日 第2回全国消防操法大会出場
昭和50年 1月 1日 第4代団長 曾根 将夫
6月 5日 積載車ダイハツデルタ配備
9月10日 三豊郡消防操法大会優秀賞
10月11日 香川県消防操法大会優秀賞(竿頭授)
10月30日 消防ポンプ自動車トヨタSF-56配備
昭和51年 5月 5日 積載車ニッサンサニーキャブトラック配備
11月10日 香川県知事感謝状受賞
昭和52年 6月 8日 全国防災協会長表彰
昭和53年 1月 1日 第5代団長 曾根 建夫
昭和54年 9月23日 香川県消防操法大会優良賞(竿頭授)
昭和55年 1月 1日 第6代団長 中井 正勝
昭和59年 1月 1日 第7代団長 浪越 利幸
11月18日 消防ポンプ自動車CD-1型配備
昭和61年 2月 4日 日本消防協会長より竿頭授受賞
昭和61年 9月13日 積載車マツダボンゴワイドロー配備
昭和61年 9月14日 香川県消防操法大会優良賞(竿頭授)
昭和63年 4月 1日 第8代団長 真鍋 啓三
5月25日 香川県知事より表彰旗受賞
平成 2年 5月22日 香川県知事より竿頭授受賞
平成 3年 10月31日 消防ポンプ自動車BD-1型配備
平成 4年 1月 1日 第9代団長 藤田 安
平成 7年 1月 1日 第10代団長 西山 義夫
9月17日 香川県消防操法大会優秀賞(竿頭授)
12月26日 消防ポンプ自動車CD-1型配備
平成 8年 3月19日 積載車トヨタハイエース配備
平成12年 4月 1日 第11代団長 楠本 久雄
7月31日 仁尾町防災センター 落成
平成14年 2月 8日 日本消防協会より表彰旗受賞
平成16年 9月12日 香川県消防操法大会優秀賞(竿頭授)
平成17年 2月10日 日本消防協会長より竿頭授受賞

旧財田町消防団の沿革

昭和14年		警防団令により消防組の名称を警防団と改称
昭和22年	8月 1日	初代団長 大矢 訶吉
	8月 9日	消防団発足 団員250名 腕用手押ポンプ10台
昭和27年		可搬動力ポンプを第3分団へ配属
昭和28年		可搬動力ポンプを第4・8分団へ配属
昭和29年	4月 1日	第2代団長 滝頭 春雄
		可搬動力ポンプを第2分団へ配属
昭和33年	4月 1日	第3代団長 久保 一実
	4月	可搬動力ポンプを第1分団へ配属
	6月	可搬動力ポンプを第5分団へ配属
	9月	可搬動力ポンプを第6分団へ配属
昭和35年	2月	可搬動力ポンプを第7分団へ配属
昭和36年	10月	可搬動力ポンプを第6分団へ配属
昭和37年	4月 1日	第4代団長 岡崎 政廣
昭和39年	10月	可搬動力ポンプを第1分団へ配属
昭和43年	3月 7日	日本消防協会会長より竿頭綬受賞
昭和47年	12月 1日	第5代団長 松本 勝
昭和51年	7月 1日	第6代団長 行成 利徳
		消防積載車を第6分団へ配属
昭和53年	5月26日	香川県知事より竿頭綬受賞
		消防積載車を第1・2・3分団へ配属
昭和54年		消防ポンプ車を本部分団へ配属
		消防積載車を第4・5・7・8分団へ配属
昭和55年	5月17日	香川県知事より表彰旗受賞
		消防積載車を第1・6分団へ配属
昭和58年	3月 2日	消防庁長官より竿頭綬受賞
平成 元年	2月10日	日本消防協会会長より表彰旗受賞
平成 4年	4月 1日	第7代団長 角岡 昌
	8月	本部分団 消防ポンプ車を更新
平成 5年	2月16日	日本消防協会会長より竿頭綬受賞
平成 6年	5月26日	香川県知事より竿頭綬受賞
	11月 4日	小型ポンプ積載車を第1分団1部及び第2分団へ配属
平成 7年	10月22日	小型ポンプ積載車を第3分団及び第4分団へ配属
平成 8年	10月26日	小型ポンプ積載車を第5・7・8分団へ配属
平成 9年	1月12日	三豊地区消防連合会会長より竿頭綬(1年間無火災)受賞
	10月24日	小型動力ポンプ積載車を第1分団2部及び第6分団2部へ配属
平成11年	1月10日	三豊地区消防連合会会長より竿頭綬(1年間無火災)受賞
	3月 5日	消防庁長官より表彰旗受賞
平成12年	9月10日	香川県消防操法大会(小型ポンプの部)優勝
平成13年	1月14日	三豊地区消防連合会会長より竿頭綬(1年間無火災)受賞
平成16年	1月11日	三豊地区消防連合会会長より竿頭綬(1年間無火災)受賞
	4月 1日	第8代団長 谷川 利行
平成17年	3月 6日	本部分団 消防ポンプ車を更新

組 合 規 約



三觀広域行政組合徽章

三観広域行政組合格約

昭和46年3月20日
香川県知事許可

変更	昭和47年3月14日香川県知事許可	昭和49年3月1日香川県知事許可
	昭和49年3月28日香川県知事許可	昭和53年3月28日香川県知事許可
	昭和54年2月27日香川県知事許可	昭和55年2月28日香川県知事許可
	昭和58年11月14日香川県知事許可	昭和61年4月1日香川県知事許可
	平成元年11月24日香川県知事許可	平成4年1月30日香川県知事許可
	平成5年2月12日香川県知事許可	平成7年3月2日香川県知事許可
	平成7年11月20日香川県知事許可	平成8年4月24日香川県知事許可
	平成8年12月13日香川県知事許可	平成9年11月10日香川県知事許可
	平成10年8月11日香川県知事許可	平成11年4月1日香川県知事許可
	平成12年2月28日香川県知事許可	平成12年4月1日香川県知事許可
	平成13年4月1日香川県知事許可	平成14年4月1日香川県知事許可
	平成15年1月21日規約第1号	平成15年12月22日規約第2号
	平成16年4月1日香川県知事許可	平成16年7月23日香川県知事許可
	平成18年3月23日香川県知事許可	平成19年3月28日香川県知事許可
	平成20年3月31日規約第1号	平成21年1月15日香川県知事許可
	平成21年10月9日香川県知事許可	平成22年3月15日香川県知事許可
	平成24年3月30日香川県知事許可	

(名称)

第1条 この組合は、三観広域行政組合（以下「組合」という。）という。

(構成市)

第2条 組合は、観音寺市及び三豊市（以下「関係市」という。）をもって組織する。

(共同処理する事務)

第3条 組合は、次に定める事務を共同処理する。

- (1) 関係市より移管された、関係市における滞納市税等の整理に関する事務。
- (2) 消防組織法（昭和22年法律第226号）及び消防法（昭和23年法律第186号）に定める消防事務（水利施設の設置及び管理並びに非常備消防に関する事務を除く。）
- (3) ガス事業法（昭和29年法律第51号。以下この号において「法」という。）に基づく事務のうち、次に掲げる事務。
 - ア 法第46条第1項の規定による報告徴収
 - イ 法第47条第1項の規定による立入検査
 - ウ 法第47条の2第1項の規定による命令
- (4) 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（昭和42年法律第149号。以下この号において「法」という。）に基づく事務のうち、次に掲げる事務。
 - ア 法第16条の2第2項の規定による命令（イの届出に係るものに限る。）
 - イ 法第38条の3の規定による届出の受理
 - ウ 法第82条第1項の規定による報告徴収
 - エ 法第83条第1項の規定による立入検査
 - オ 法第83条第3項の規定による立入検査等（イの届出に係るものに限る。）
 - カ 法第83条の2第1項の規定による命令
- (5) 老人福祉法に基づく、養護老人ホームの設置及び運営管理並びに老人短期入所事業の運営に関する事務。
- (6) 在宅当番医制事業の委託に関する事務。
- (7) 病院群輪番制病院事業の補助金に関する事務。
- (8) 小児救急医療支援事業の補助金に関する事務。
- (9) 救急勤務医支援事業の補助金に関する事務。
- (10) 電子計算センターの設置及び運営管理に関する事務。
- (11) 戸籍事務に係る電子情報処理組織の管理に関する事務。
- (12) ごみ処理施設の設置及び運営管理に関する事務。
- (13) 圏域内における地域情報化の推進及びこれに関する事務。
- (14) 介護保険法に基づく事務のうち、介護認定審査会における要介護認定及び要支援認定並びに生活保護法（昭和25年法律第144号）に基づく介護扶助のための要介護状態等の審査判定業務に関する事務。
- (15) 障害者自立支援法（平成17年法律第123号）に基づく事務のうち、介護給付費等の支給に係る審査判定業務に関する事務。
- (16) 関係市の創造的、一体的な振興整備に関する事務。

(事務所の位置)

第4条 組合の事務所は、観音寺市坂本町一丁目1番7号に置く。

(組合の議会)

第5条 組合の議会の議員(以下「組合議員」という。)の定数は16人とし、その選出区分は次のとおりとする。

観音寺市 8人

三豊市 8人

2 前項の組合議員は、関係市議会において、その議会の議員のうちから選挙する。

3 組合議員に欠員を生じたときは、その組合議員を選挙した関係市議会は、直ちに補欠選挙を行わなければならない。

(組合議員の任期)

第6条 組合議員の任期は、関係市の議員としての任期による。

(管理者及び副管理者)

第7条 組合に、管理者及び副管理者1人を置く。

2 管理者及び副管理者は、関係市長において、関係市の長のうちから選挙する。

3 管理者及び副管理者の任期は、それぞれ関係市の長としての任期による。

(会計管理者)

第8条 組合に会計管理者を置く。

2 会計管理者は、関係市の会計管理者のうちから管理者が任命する。

(監査委員)

第9条 組合に、監査委員2人を置く。

2 監査委員は、管理者が組合議会の同意を得て、識見を有する者及び組合議員のうちから各1人を選任する。

3 監査委員の任期は、識見を有する者にあつては4年とし、組合議員のうちから選任された者にあつては、当該組合議員としての任期による。

(事務局)

第10条 組合に事務局を置く。

(職員)

第11条 組合に、事務局長その他の必要な職員を置く。

2 前項の職員は、法令に特別の定めのある者のほか、管理者が任免する。

(組合の経費の支弁方法)

第12条 組合の経費は、関係市の負担金、組合財産及び事業より生ずる収入、法令により組合に属する収入、その他の収入をもって充てる。

2 前項に規定する関係市の負担金の負担割合は、別表に定めるところによる。

3 前項の規定にかかわらず特別の事情があるときは、関係市の負担金の負担割合の全部又は一部について、組合議会の議決を経て定める方法により、関係市に分賦することができる。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。ただし、第3条第4号及び第5号の規定については、昭和46年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。ただし、第3条第6号の規定は、昭和47年4月1日から施行する。

附 則

(施行日)

1 この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。ただし、改正後の規約第3条第7号中「養護老人ホームの運営管理に関する事務」及び別表中「養護老人ホームの運営管理費」の規定は、三豊老人ホーム事務組合の解散の日の翌日から施行する。

(建設費の特例)

2 改正後の規約第3条第7号により設置される養護老人ホームの建設費については、別表の規定にかかわらず、設置初年度建設計画(100床)に係る当該建設費の負担割合は、次のとおりとする。

建築費	建築関係費	100床建築関係費中50床分については、全額観音寺市が負担し、残り50床分については、関係市町が人口割により分担する。
	用地関係費	200床建築用地関係費中50床分については、全額観音寺市が負担し、残りの用地関係費については、関係市町が人口割により分担する。

附 則

この規約は、昭和49年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。ただし、改正後の規約中、視聴覚ライブラリーに関する規定は、昭和53年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行し、昭和53年度の事業から適用する。

附 則

この規約は、昭和55年4月1日より施行する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行し、昭和58年度の事業から適用する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。

附 則

この規約は、平成5年4月1日から施行する。ただし、改正後の規約中特別養護老人ホーム、老人短期入所事業に係る施設、老人デイサービスセンター及び在宅介護支援センターの運営管理費の規定の施行期日は規則で定める。（平成6年7月規則第8号で、特別養護老人ホームは、公布の日から施行し、同6年7月1日から適用し、老人短期入所事業に係る施設、老人デイサービスセンター及び在宅介護支援センターは、同6年8月1日から施行）

附 則

この規約は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。

附 則

この規約は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。

附 則

この規約は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、公布の日から施行し、平成14年12月9日から適用する。

附 則

この規約は、公布の日から施行する。

附 則

この規約は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。

附 則

この規約は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

（施行期日）

- 1 この規約は、平成19年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規約の施行の際現に在職する収入役は、その任期中に限り、なお従前の例により在職するものとする。この場合においては、変更後の第8条の規定は、適用しない。

附 則

この規約は、公布の日から施行し、平成20年2月1日から適用する。

附 則

この規約は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行し、平成21年4月1日から適用する。

附 則

この規約は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この規約は、平成24年4月1日から施行する。

別表（第12条関係）

関係市が負担する負担割合

区分		割合
市税等の滞納整理	均等割	2,000,000円
	滞納整理済額割	20%
	均等割、滞納整理済額割その他 人口割 の収入をもってしても、なお歳 出に不足する額	
消防	地方交付税の消防費基準財政需要額割	
ガス事業法に基づく事務	処理件数割	
液化石油ガスの保安の確保及び取引の 適正化に関する法律に基づく事務	処理件数割	
養護老人ホーム	均等割	
在宅当番医制事業	均等割	
病院群輪番制病院事業	均等割	
小児救急医療支援事業	均等割	
救急勤務医支援事業	均等割	
電子計算センター	建設費	全額 観音寺市
	運営管理 費	人口割。ただし、いずれかの市のみの仕様に 係る費用にあつては当該市の負担
戸籍事務に係る電子情報処理組織		人口割。ただし、いずれかの市のみの仕様に 係る費用にあつては当該市の負担
ごみ処理施設	運営管理 費	実績割
	施設閉鎖 に伴う費 用	人口割
介護認定審査及び介護扶助のための要 介護状態等の審査判定		30%均等割、70%人口割（65歳以上）
介護給付費等の支給に係る審査判定		30%均等割、70%審査件数割
その他組合の運営管理費		均等割

備考 人口割に用いる人口は、当該予算の属する会計年度の地方交付税の算定に用いる人口による。

消 防 年 報

(平成 2 3 年度)

編集	三観広域行政組合消防本部総務課
発行	三観広域行政組合消防本部
住所	香川県観音寺市坂本町一丁目1番7号
電話	0875(24)0119
ホームページ	http://www.niji.jp/public/119mitoyo-kagawa/
メールアドレス	119sankan-kagawa@niji.net